

米に関するマンスリーレポート

資料編

(令和3年1月号)

「米に関するマンスリーレポート（マンレポ）」とは

⇒ 米に関する価格や需給の動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表しています。需要に応じた生産・円滑な米取引に役立てていただくことを目的としています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬公表。公表日の2営業日前までに入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。

目 次

I 米の需給

- 1 主食用米等の需給見通し(米の基本指針(令和2年11月5日))
 - (1) 令和元/2年の需要実績(確定値)
 - (2) 全国の令和2/3年及び令和3/4年の需要見通し(推計値)
 - (3) 令和2/3年及び令和3/4年の需給見通し

需給 1

II 米の在庫情報

- 1 平成30・令和元年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)(速報)

在庫 1

Excel

III 米の契約・販売情報

- 1 産地別事前契約数量(累計、うるち米、平成26年産～令和元年産)
- 2 令和元年産米の産地別契約・販売状況(累計、うるち米)(速報)
- 3 備蓄米の買入入札の結果(落札実績)(平成23年産～令和2年産)

契約 1

Excel

契約 4

Excel

契約10

IV 米の価格情報

- 1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格)(平成20年産～令和元年産)
- 2 米の現物市場の状況

価格 1

Excel

価格 4

V 支援事業等

- (1) 水田活用の直接支払交付金
- (2) 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業
- (3) 麦・大豆収益性・生産性向上プロジェクト
- (4) 畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)
- (5) 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)
- (6) 収入保険
- (7) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業
- (8) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

支援 1

支援5

支援6

支援7

支援9

支援11

支援13

支援15

VI その他

- (1) 水稻うるち玄米の農産物検査結果
- (2) 飼料用米の需要量
- (3) 麦・大豆の需要情報
 - ① 令和2年産麦の産地別銘柄別入札結果
 - ② 令和元年産大豆の産地別銘柄別入札結果
- (4) 野菜等の需給情報
- (5) 令和元年産水稻の収穫量
- (6) 水稻作付面積及び収穫量等の年次別推移(全国)
- (7) 水稻玄米のふり目幅別重量分布状況、
10a 当たり収量及び収穫量(子実用)
- (8) 年産・都道府県別主食用米の作付面積及び収穫量等の推移
- (9) 各道府県農業再生協議会等が作成した
令和3年産主食用米の生産の目安等

検査 1

飼料 1

麦 1

大豆 1

野菜 1

統計 1

統計 6

統計 7

統計 8

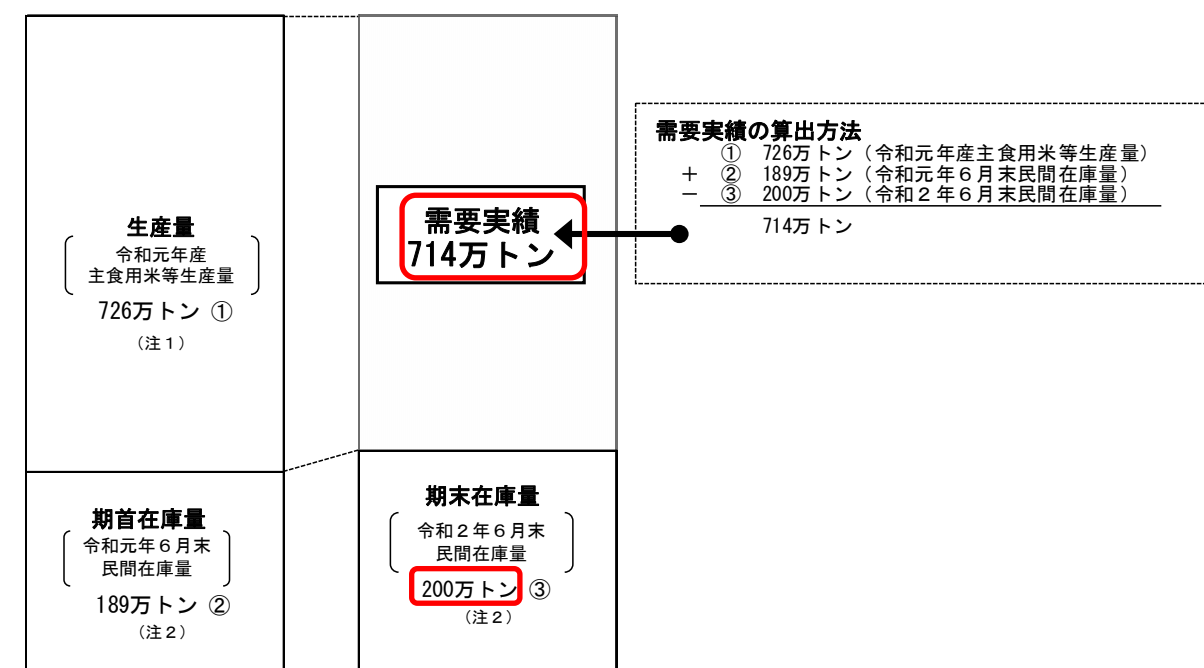
目安1

I 米の需給

1 主食用米等の需給見通し（米の基本指針(令和2年11月5日)）

（1） 令和元/2年の需要実績（確定値）

- 令和元/2年（令和元年7月から令和2年6月までの1年間）の需要実績（確定値）は、前年（734万トン）から20万トン減少し、714万トンとなった。
- 令和2年6月末民間在庫量は、前年から11万トン増加し、200万トンとなった。



注1: 主食用米等生産量は、令和元年産水稻の収穫量(主食用)（「作物統計」農林水産省大臣官房統計部）である。

注2: 6月末在庫量は、玄米の取扱数量が年間500トン以上の届出事業者の在庫量に10a以上の作付生産者の在庫量推計値を加えたものである。なお、10a以上の作付生産者の在庫量推計値については、「生産者の米穀在庫等調査」（農林水産省大臣官房統計部、令和2年11月4日公表）の「令和2年6月30日現在の在庫量」（確定値）を基に推計したもの。

注3: 需要実績については、収穫後の主食用米等が保管されている倉庫等において、台風による水濡れ等の被害があった主食用米等の数量を除いている。

注4: ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

（参考） 6月末民間在庫量の推移

（単位：万トン）

	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年
民間在庫	213	175	182	184	161	212	216	181	180	224	220	226	204	199	190	189	200

その他詳細な内容は、下記URL「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」をご覧ください。
URL: http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku_sisin/attach/pdf/index-1.pdf

(2) 全国の令和2/3年及び令和3/4年の需要見通し（推計値）

- 令和2/3年及び令和3/4年の需要見通しについては、平成30年11月の基本指針において採用した下記手法により算出し、令和2/3年を716万トン、令和3/4年を705万トンと見通す。

【需要見通しの算出方法】

- 平成8/9年から令和元/2年までの需要実績をそれぞれ当該年の人口で除し、各年の1人当たり消費量を算出
- ①で算出した値を用いたトレンド(回帰式)で、令和2/3年(令和2年7月から令和3年6月まで)及び令和3/4年(令和3年7月から令和4年6月まで)の1人当たり消費量(推計値)を算出
- ②で算出した値に令和2年及び令和3年の人口(推計値)を乗じて算出

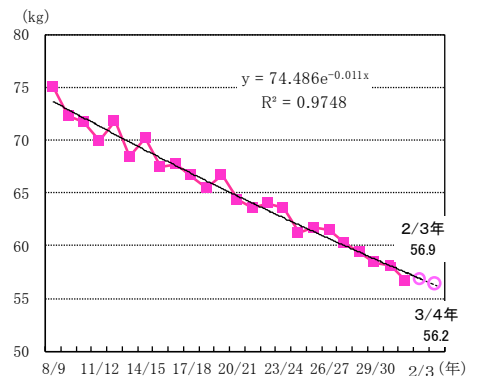
① 平成8/9年から令和元/2年までの1人当たり消費量を算出

年	需要実績 ①	人口 ②	1人当たり消費量 ①/②
	万トン	千人	kg
8/9	943.8	125,859	75.0
9/10	912.9	126,157	72.4
10/11	907.3	126,472	71.7
11/12	885.9	126,667	69.9
12/13	911.5	126,926	71.8
13/14	872.1	127,316	68.5
14/15	894.7	127,486	70.2
15/16	861.6	127,694	67.5
16/17	865.4	127,787	67.7
17/18	851.7	127,768	66.7
18/19	837.5	127,901	65.5
19/20	854.5	128,033	66.7
20/21	823.6	128,084	64.3
21/22	814.1	128,032	63.6
22/23	820.0	128,057	64.0
23/24	813.3	127,834	63.6
24/25	781.1	127,593	61.2
25/26	786.6	127,414	61.7
26/27	782.5	127,237	61.5
27/28	766.2	127,095	60.3
28/29	754.0	126,933	59.4
29/30	739.6	126,706	58.4
30/元	734.6	126,443	58.1
元/2	714.4	126,167	56.6

注：人口は、総務省「人口推計」の各年10月1日現在の値である。

② 令和2/3年及び令和3/4年の1人当たり消費量(推計値)を算出

年	x	1人当たり消費量(y)
8/9	1	75.0
9/10	2	72.4
10/11	3	71.7
11/12	4	69.9
12/13	5	71.8
13/14	6	68.5
14/15	7	70.2
15/16	8	67.5
16/17	9	67.7
17/18	10	66.7
18/19	11	65.5
19/20	12	66.7
20/21	13	64.3
21/22	14	63.6
22/23	15	64.0
23/24	16	63.6
24/25	17	61.2
25/26	18	61.7
26/27	19	61.5
27/28	20	60.3
28/29	21	59.4
29/30	22	58.4
30/元	23	58.1
元/2	24	56.6
2/3	25	56.9 (推計値)
3/4	26	56.2 (推計値)



③ 令和2/3年及び令和3/4年の1人当たり消費量(推計値)に令和2年及び令和3年の人口(推計値)を乗じて需要見通しを算出

	2/3年	3/4年
1人当たり消費量(推計値) ①	56.9kg	56.2kg
	2年	3年
人口(推計値) ②	125,880千人	125,389千人
	2/3年	3/4年
需要見通し ①×②	715.8万トン	705.3万トン

注1：人口(推計値)は、令和2年については「人口推計(総務省、令和2年10月20日公表)」の総人口(令和2年10月1日現在(概算値))。以下「令和2年10月現在人口」という。)、令和3年については令和2年10月現在人口に「日本の将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所、平成29年4月10日公表)」の令和2年10月1日から令和3年10月1日までの総人口(出生中位・死亡中位推計)の減少率を乗じて算出した値。

注2：図中の需要見通しは、1人当たり消費量(推計値)の実数に、人口(推計値)の実数を乗じて算出した値のため、図中の1人当たり消費量(推計値)(小数点第2位を四捨五入)に人口(推計値)(小数点第1位を四捨五入)を乗じて算出した値とは一致しない。

(3) 令和2/3年及び令和3/4年の需給見通し

- 主食用米等の需要量の見通しは、算出した716万トンから新型コロナウイルス感染症の影響等の特別な要因による需要減少量（推計値）5万トンを差し引いた711～716万トンまでの幅をもって設定し、令和3年6月末民間在庫量は207～212万トンと見通す。
- 令和4年6月末民間在庫量の水準は、需給緩和傾向を早期に抑えるため、令和2年6月末民間在庫量（200万トン）を超えない水準となるものとして、令和3年産主食用米等生産量（見通し）は693万トンと設定。
- 令和3/4年主食用米等の需要量の見通しは、従来手法で推計すると705万トン。

2/3年の需給見通し

（単位：万トン）

令和2年6月末民間在庫量	A	200
令和2年産主食用米等生産量	B	723
令和2/3年主食用米等供給量計 C=A+B		923
令和2/3年主食用米等需要量	D	711 ～ 716
令和3年6月末民間在庫量 E=C-D		207 ～ 212

3/4年の需給見通し

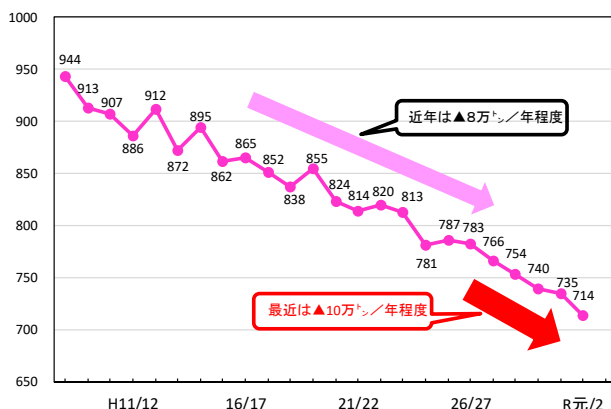
（単位：万トン）

令和3年6月末民間在庫量	E	207 ～ 212	207 ～ 212	221 ～ 227
令和3年産主食用米等生産量	F	693	692	679
令和3/4年主食用米等供給量計 G=E+F		900 ～ 905	899 ～ 904	900 ～ 906
令和3/4年主食用米等需要量	H	705	705	704
令和4年6月末民間在庫量 I=G-H		195 ～ 200	194 ～ 199	196 ～ 201

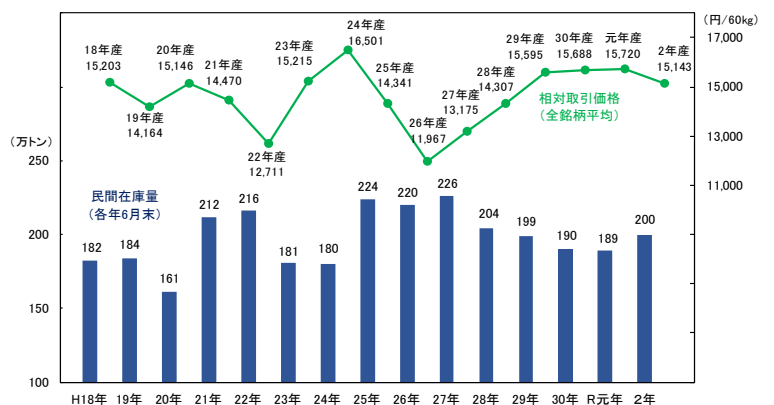
【参考：令和2年10月16日変更時の基本指針における令和3/4年の主食用米等の需給見通し】

注1：「主食用米等」の中には、主食用に供給されるもののほか、加工用途及び輸出用に供給されているものの一部が含まれている。
 注2：令和2/3年主食用米等需要量は、新型コロナウイルス感染症の状況や価格動向等によって、今後、変動する可能性がある。
 注3：上記の需給見通しのほか、第4の2のSBS方式による輸入予定数量を最大とした数量が主食用米等として流通する見通し。
 注4：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(参考) 主食用米の需要量の推移



(参考) 相対取引価格と民間在庫量



Ⅱ 米の在庫情報

1 平成30・令和元年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)(速報)

(北海道から秋田)		(単位:千玄米トン)											
		元年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
北海道	出荷＋販売段階	108.9	75.3	110.8	266.2	309.8	320.9	311.0	279.4	241.0	206.6	178.7	147.4
	元 年 産 米			64.9	229.5	281.4	299.4	292.3	264.0	228.5	196.3	170.4	140.7
	1年古米(30年産)	102.5	70.0	41.9	33.9	26.2	19.8	17.5	14.5	11.8	9.9	8.0	6.3
	出荷段階	78.7	48.8	79.0	191.7	236.4	248.3	245.1	221.2	190.7	160.3	139.6	114.8
	元 年 産 米			52.5	178.3	226.8	240.5	238.4	215.8	186.6	156.9	136.9	112.7
	1年古米(30年産)	77.8	48.1	25.9	13.0	9.3	7.7	6.6	5.4	4.1	3.3	2.7	2.1
	販売段階	30.3	26.5	31.8	74.5	73.5	72.6	65.9	58.2	50.3	46.3	39.1	32.6
	元 年 産 米			12.4	51.2	54.6	58.9	53.9	48.2	41.9	39.4	33.5	28.0
	1年古米(30年産)	24.6	21.9	16.0	20.9	17.0	12.2	10.9	9.1	7.8	6.5	5.3	4.2
青森	出荷＋販売段階	59.5	43.1	68.6	134.2	149.3	185.9	149.1	137.9	123.1	110.1	101.1	93.7
	元 年 産 米			39.2	113.5	133.7	175.2	140.7	133.1	120.1	107.5	98.8	92.6
	1年古米(30年産)	58.4	42.3	28.9	20.3	15.2	10.4	8.2	4.8	3.0	2.6	2.2	1.1
	出荷段階	42.6	29.4	57.9	113.8	128.5	167.0	133.1	123.6	104.7	92.6	83.6	68.8
	元 年 産 米			38.0	102.4	120.4	161.3	128.5	121.7	103.8	91.7	82.7	68.8
	1年古米(30年産)	42.6	29.4	19.9	11.4	8.0	5.7	4.6	1.9	0.9	0.9	0.9	0.0
	販売段階	16.9	13.7	10.7	20.4	20.8	18.9	16.0	14.3	18.4	17.5	17.5	24.9
	元 年 産 米			1.2	11.1	13.3	13.9	12.2	11.4	16.3	15.8	16.1	23.8
	1年古米(30年産)	15.8	12.9	9.0	8.9	7.2	4.8	3.6	2.8	2.1	1.6	1.3	1.1
岩手	出荷＋販売段階	43.8	29.3	27.5	119.4	138.6	151.8	139.8	126.4	115.9	101.8	89.1	86.5
	元 年 産 米			8.3	102.0	126.6	142.9	132.7	120.8	111.4	98.1	86.2	84.3
	1年古米(30年産)	42.5	28.3	18.5	16.9	11.9	8.9	7.0	5.6	4.5	3.6	2.9	2.2
	出荷段階	35.7	22.4	20.2	103.2	121.1	134.2	123.1	111.4	96.6	84.1	75.2	61.9
	元 年 産 米			7.6	95.3	116.2	130.6	120.2	109.1	94.7	82.7	74.1	61.1
	1年古米(30年産)	35.1	21.9	12.2	7.6	4.9	3.5	2.8	2.3	1.8	1.4	1.1	0.8
	販売段階	8.1	6.9	7.3	16.2	17.5	17.7	16.7	15.0	19.3	17.7	13.9	24.6
	元 年 産 米			0.7	6.7	10.3	12.2	12.5	11.6	16.7	15.5	12.1	23.2
	1年古米(30年産)	7.4	6.4	6.3	9.3	7.1	5.4	4.2	3.3	2.6	2.2	1.7	1.3
宮城	出荷＋販売段階	69.2	49.9	69.2	158.8	153.5	154.4	154.8	154.8	150.2	132.9	118.8	112.3
	元 年 産 米		0.0	36.2	131.4	137.8	145.6	149.0	150.3	146.5	130.0	116.2	109.9
	1年古米(30年産)	67.1	48.6	32.1	26.7	15.1	8.3	5.5	4.2	3.4	2.7	2.5	2.2
	出荷段階	54.8	36.7	56.4	132.0	129.8	132.1	134.9	137.3	125.0	110.6	100.5	83.1
	元 年 産 米			34.2	120.5	124.6	130.0	133.8	136.5	124.3	110.2	100.1	82.8
	1年古米(30年産)	54.2	36.7	22.2	11.6	5.2	2.1	1.2	0.8	0.6	0.5	0.4	0.4
	販売段階	14.5	13.2	12.8	26.8	23.7	22.3	19.9	17.5	25.2	22.3	18.3	29.2
	元 年 産 米		0.0	2.0	10.9	13.2	15.6	15.2	13.8	22.2	19.8	16.1	27.2
	1年古米(30年産)	12.9	12.0	9.8	15.1	9.9	6.3	4.3	3.4	2.8	2.3	2.1	1.9
秋田	出荷＋販売段階	66.1	41.2	117.2	279.8	284.3	274.9	246.6	221.3	190.8	162.0	137.3	115.9
	元 年 産 米			95.0	261.8	270.9	268.0	242.3	219.0	189.4	161.1	136.6	115.3
	1年古米(30年産)	64.4	40.1	21.4	17.5	13.1	6.7	4.1	2.2	1.2	0.8	0.6	0.5
	出荷段階	52.6	30.0	107.1	256.2	258.6	246.9	224.3	202.5	161.8	132.2	114.4	89.5
	元 年 産 米			92.0	247.0	252.4	244.3	222.9	201.8	161.5	132.1	114.3	89.4
	1年古米(30年産)	52.2	29.7	14.9	9.1	6.2	2.6	1.4	0.6	0.3	0.1	0.1	0.1
	販売段階	13.4	11.2	10.1	23.6	25.7	28.1	22.3	18.9	29.0	29.8	22.9	26.3
	元 年 産 米			3.0	14.8	18.6	23.7	19.4	17.2	27.9	29.0	22.3	25.9
	1年古米(30年産)	12.2	10.4	6.5	8.4	6.9	4.1	2.7	1.5	1.0	0.7	0.5	0.4

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注： 1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

(山形から埼玉)

(単位:千玄米トン)

		元年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷＋販売段階	53.7	40.4	59.0	175.8	188.4	190.2	175.0	149.1	127.3	130.8	116.6	102.6
	元 年 産 米		0.0	34.8	157.1	175.5	181.9	168.1	143.4	122.5	127.0	113.5	100.0
	1年古米(30年産)	51.1	38.4	22.6	17.5	11.9	7.5	6.3	5.4	4.5	3.5	2.8	2.4
	出荷段階	42.5	29.0	47.7	155.5	169.1	170.7	158.2	134.6	112.6	114.1	103.4	88.5
	元 年 産 米			34.1	147.6	164.0	167.5	155.6	132.6	110.9	112.9	102.4	87.7
	1年古米(30年産)	41.8	28.5	13.3	7.6	4.9	3.0	2.6	1.9	1.6	1.1	0.9	0.7
	販売段階	11.2	11.4	11.2	20.3	19.3	19.5	16.8	14.5	14.7	16.7	13.2	14.1
	元 年 産 米		0.0	0.8	9.5	11.6	14.4	12.6	10.8	11.6	14.1	11.1	12.4
	1年古米(30年産)	9.3	9.9	9.3	9.9	7.0	4.5	3.8	3.4	2.9	2.4	2.0	1.7
福島	出荷＋販売段階	79.0	56.0	55.9	209.3	233.5	230.1	208.6	199.4	183.4	161.9	139.9	124.3
	元 年 産 米		0.0	16.7	164.7	198.1	212.2	200.5	193.1	178.7	158.1	136.9	121.9
	1年古米(30年産)	76.5	54.4	38.2	43.8	34.7	17.3	7.5	5.8	4.2	3.3	2.6	2.1
	出荷段階	60.1	41.1	44.1	170.7	192.2	194.4	178.6	161.7	145.8	128.4	108.7	93.9
	元 年 産 米		0.0	15.7	150.6	176.7	187.5	175.7	159.4	144.0	126.8	107.3	92.7
	1年古米(30年産)	59.3	40.8	28.2	19.9	15.4	6.8	2.8	2.2	1.7	1.4	1.2	1.1
	販売段階	18.9	14.8	11.8	38.7	41.3	35.7	30.0	37.7	37.5	33.5	31.2	30.4
	元 年 産 米		0.0	0.9	14.1	21.4	24.7	24.8	33.7	34.6	31.3	29.6	29.2
	1年古米(30年産)	17.3	13.6	10.0	23.9	19.3	10.5	4.7	3.5	2.5	1.8	1.4	1.0
茨城	出荷＋販売段階	29.8	33.6	107.8	127.3	121.0	115.3	108.5	96.5	82.1	71.6	60.5	50.3
	元 年 産 米		14.6	94.5	117.2	113.9	110.0	104.4	93.3	79.7	69.5	58.9	49.0
	1年古米(30年産)	28.2	17.7	12.3	9.2	6.4	4.7	3.5	2.8	2.1	1.7	1.4	1.1
	出荷段階	16.5	19.0	73.3	88.0	84.4	81.3	75.4	66.6	53.4	44.1	36.3	28.8
	元 年 産 米		9.4	68.4	85.0	82.6	80.1	74.6	65.9	52.9	43.7	36.0	28.6
	1年古米(30年産)	16.3	9.4	4.8	2.9	1.7	1.1	0.7	0.6	0.4	0.3	0.2	0.2
	販売段階	13.3	14.6	34.5	39.3	36.7	34.0	33.1	29.9	28.8	27.5	24.2	21.5
	元 年 産 米		5.3	26.1	32.2	31.3	29.8	29.9	27.4	26.8	25.8	22.9	20.4
	1年古米(30年産)	12.0	8.2	7.5	6.4	4.7	3.6	2.8	2.2	1.7	1.4	1.1	0.9
栃木	出荷＋販売段階	65.5	47.0	102.5	146.3	157.9	153.2	140.2	129.5	117.1	104.2	92.3	79.0
	元 年 産 米		0.0	69.8	118.2	140.9	144.3	134.1	125.2	114.1	101.9	90.8	77.8
	1年古米(30年産)	64.3	46.3	32.2	27.8	16.7	8.8	6.0	4.3	3.0	2.2	1.6	1.2
	出荷段階	49.6	34.3	86.6	113.5	127.7	126.4	117.4	108.5	95.0	80.7	71.5	47.5
	元 年 産 米		0.0	63.3	104.0	123.3	125.0	116.6	107.9	94.6	80.4	71.3	47.4
	1年古米(30年産)	49.5	34.3	23.3	9.5	4.3	1.4	0.8	0.6	0.4	0.3	0.2	0.1
	販売段階	15.9	12.7	15.8	32.9	30.2	26.8	22.8	21.0	22.0	23.5	20.8	31.5
	元 年 産 米			6.5	14.2	17.6	19.3	17.5	17.3	19.5	21.5	19.4	30.4
	1年古米(30年産)	14.8	12.0	8.9	18.3	12.4	7.4	5.2	3.6	2.5	2.0	1.4	1.1
群馬	出荷＋販売段階	10.9	7.9	5.5	7.4	16.5	24.9	20.5	19.8	18.3	12.7	11.0	9.6
	元 年 産 米		0.0	0.4	4.4	14.4	23.4	19.5	19.1	17.9	12.5	10.9	9.5
	1年古米(30年産)	10.7	7.8	5.1	3.0	2.1	1.5	1.0	0.7	0.4	0.2	0.1	0.1
	出荷段階	8.6	5.6	3.7	4.5	13.4	22.0	17.8	16.9	15.6	10.2	8.9	6.8
	元 年 産 米			0.3	4.1	13.3	22.0	17.7	16.9	15.6	10.2	8.9	6.8
	1年古米(30年産)	8.6	5.6	3.4	0.3	0.2	0.0	0.0					
	販売段階	2.3	2.3	1.8	3.0	3.1	2.9	2.7	3.0	2.7	2.5	2.1	2.8
	元 年 産 米		0.0	0.1	0.3	1.1	1.4	1.7	2.3	2.4	2.3	2.0	2.7
	1年古米(30年産)	2.0	2.1	1.7	2.7	2.0	1.4	1.0	0.7	0.4	0.2	0.1	0.1
埼玉	出荷＋販売段階	10.3	7.8	15.2	24.0	30.0	30.9	28.3	25.2	22.7	19.1	16.6	13.4
	元 年 産 米		0.6	9.3	20.2	27.6	29.5	27.5	24.9	22.5	18.9	16.6	13.3
	1年古米(30年産)	9.8	6.8	5.7	3.7	2.3	1.3	0.7	0.3	0.1	0.1	0.1	0.0
	出荷段階	7.3	4.8	9.4	16.5	22.3	23.8	22.4	20.0	16.6	14.1	12.6	9.6
	元 年 産 米		0.3	7.2	15.2	21.6	23.3	22.1	20.0	16.6	14.1	12.6	9.6
	1年古米(30年産)	7.2	4.5	2.3	1.3	0.8	0.5	0.3	0.0				
	販売段階	3.0	3.0	5.7	7.5	7.6	7.2	5.9	5.2	6.1	4.9	4.0	3.8
	元 年 産 米		0.3	2.1	4.9	6.0	6.2	5.3	5.0	5.9	4.8	4.0	3.7
	1年古米(30年産)	2.6	2.3	3.4	2.4	1.5	0.9	0.5	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0

(千葉から静岡)

(単位:千玄米トン)

		元年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷＋販売段階	19.3	46.0	97.2	96.7	89.2	84.4	77.0	68.1	52.5	42.5	33.7	25.8
	元 年 産 米		33.6	86.8	87.9	81.7	77.8	70.6	62.2	51.9	42.1	33.5	25.6
	1年古米(30年産)	19.0	12.2	10.3	8.7	7.4	6.6	6.3	5.9	0.5	0.4	0.2	0.1
	出荷段階	9.5	35.4	79.5	78.6	72.2	64.8	58.8	51.8	28.8	21.8	16.7	9.6
	元 年 産 米		29.3	73.7	72.9	66.8	59.6	53.6	46.6	28.8	21.8	16.7	9.6
	1年古米(30年産)	9.5	6.1	5.7	5.7	5.4	5.2	5.1	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	9.8	10.6	17.8	18.1	17.0	19.7	18.2	16.4	23.6	20.7	17.0	16.1
	元 年 産 米		4.3	13.1	15.0	14.8	18.2	17.0	15.6	23.2	20.3	16.8	16.0
	1年古米(30年産)	9.5	6.1	4.5	3.0	2.1	1.4	1.1	0.7	0.5	0.4	0.2	0.1
東京	出荷＋販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	元 年 産 米				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(30年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	出荷段階												
	元 年 産 米												
	1年古米(30年産)												
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	元 年 産 米				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(30年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
神奈川	出荷＋販売段階	0.4	0.3	0.4	1.9	1.7	1.6	1.3	1.1	1.0	0.9	0.9	0.7
	元 年 産 米			0.2	1.8	1.7	1.5	1.3	1.1	1.0	0.9	0.9	0.7
	1年古米(30年産)	0.4	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	出荷段階	0.4	0.3	0.4	1.9	1.6	1.5	1.3	1.1	0.9	0.8	0.8	0.7
	元 年 産 米			0.2	1.8	1.6	1.5	1.2	1.0	0.9	0.8	0.8	0.7
	1年古米(30年産)	0.4	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1
	元 年 産 米			0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1
	1年古米(30年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
山梨	出荷＋販売段階	1.9	1.4	1.9	4.3	4.7	5.6	5.2	4.7	4.1	3.6	3.2	2.7
	元 年 産 米			1.0	3.6	4.1	5.3	4.9	4.5	4.0	3.5	3.2	2.7
	1年古米(30年産)	1.8	1.3	0.9	0.7	0.6	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0
	出荷段階	1.6	1.1	1.6	3.9	4.2	5.0	4.7	4.3	3.7	3.2	2.8	2.3
	元 年 産 米			1.0	3.5	3.8	4.9	4.6	4.2	3.7	3.2	2.8	2.3
	1年古米(30年産)	1.5	1.1	0.7	0.4	0.4	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0		
	販売段階	0.3	0.3	0.3	0.4	0.5	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3
	元 年 産 米			0.0	0.1	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3
	1年古米(30年産)	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0
長野	出荷＋販売段階	22.4	16.6	26.4	61.1	76.1	74.7	66.8	58.9	50.9	43.9	38.6	39.6
	元 年 産 米			15.7	51.9	69.4	70.3	63.4	56.5	49.1	42.8	37.7	38.9
	1年古米(30年産)	21.9	16.2	10.4	9.0	6.5	4.3	3.2	2.3	1.7	1.0	0.9	0.7
	出荷段階	18.4	13.0	23.0	52.9	67.8	66.6	59.8	52.5	45.5	37.6	33.3	26.2
	元 年 産 米			15.0	48.8	64.8	64.6	58.2	51.5	44.8	37.6	33.2	26.1
	1年古米(30年産)	18.3	12.9	7.9	4.1	2.9	2.0	1.6	1.0	0.7	0.1	0.1	0.1
	販売段階	4.0	3.6	3.4	8.3	8.3	8.2	7.0	6.4	5.4	6.2	5.3	13.4
	元 年 産 米			0.7	3.2	4.6	5.7	5.3	5.0	4.3	5.2	4.5	12.7
	1年古米(30年産)	3.6	3.3	2.5	4.9	3.5	2.4	1.6	1.3	1.1	0.9	0.8	0.6
静岡	出荷＋販売段階	2.0	3.8	15.9	19.2	19.4	18.2	14.3	12.9	11.0	8.9	7.4	5.5
	元 年 産 米		2.8	15.4	18.9	19.2	18.0	14.1	12.8	10.9	8.8	7.4	5.5
	1年古米(30年産)	1.9	0.9	0.5	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	0.5	1.5	9.6	12.4	12.9	12.2	8.9	8.1	7.3	6.0	4.8	2.0
	元 年 産 米		1.4	9.5	12.3	12.9	12.2	8.9	8.1	7.3	6.0	4.8	2.0
	1年古米(30年産)	0.5	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0						
	販売段階	1.5	2.4	6.3	6.8	6.5	6.0	5.3	4.8	3.8	2.9	2.6	3.5
	元 年 産 米		1.5	5.8	6.6	6.3	5.8	5.2	4.7	3.7	2.9	2.6	3.5
	1年古米(30年産)	1.5	0.8	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0

在庫3

(新潟から愛知)

(単位:千玄米トン)

		元年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟	出荷＋販売段階	58.9	35.1	214.1	309.4	306.2	281.1	258.6	223.7	185.6	157.2	138.9	121.5
	元 年 産 米		0.5	194.1	293.3	294.1	272.9	252.6	219.5	182.7	155.2	137.5	120.5
	1年古米(30年産)	57.9	33.7	19.4	15.8	11.8	8.0	5.8	4.0	2.8	1.9	1.3	1.0
	出荷段階	45.2	23.3	194.0	276.1	273.0	244.7	227.7	196.6	158.8	130.2	114.9	90.9
	元 年 産 米		0.4	180.5	268.8	268.8	242.3	225.8	195.3	157.9	129.6	114.5	90.6
	1年古米(30年産)	44.9	22.6	13.3	7.2	4.1	2.4	1.9	1.2	0.9	0.6	0.4	0.3
	販売段階	13.7	11.7	20.1	33.4	33.2	36.4	30.9	27.1	26.8	27.0	24.0	30.6
	元 年 産 米		0.1	13.6	24.4	25.3	30.6	26.8	24.2	24.9	25.6	23.0	29.8
	1年古米(30年産)	13.0	11.0	6.0	8.6	7.7	5.6	4.0	2.8	1.8	1.3	0.9	0.7
富山	出荷＋販売段階	21.7	14.6	65.4	91.5	91.0	84.8	77.3	69.3	57.6	50.9	43.2	34.3
	元 年 産 米		1.0	56.6	86.5	87.7	82.6	75.7	67.9	56.5	49.9	42.6	33.8
	1年古米(30年産)	21.4	13.4	8.8	4.9	3.2	2.1	1.6	1.3	1.0	0.9	0.6	0.5
	出荷段階	15.8	9.2	57.2	80.3	81.3	74.9	69.5	62.2	42.4	36.1	32.1	21.6
	元 年 産 米		0.5	52.3	80.1	81.1	74.7	69.3	62.1	42.3	36.1	32.1	21.6
	1年古米(30年産)	15.8	8.7	4.8	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	5.9	5.4	8.3	11.2	9.8	9.9	7.9	7.1	15.3	14.8	11.1	12.6
	元 年 産 米		0.5	4.2	6.4	6.6	7.9	6.3	5.8	14.2	13.8	10.5	12.1
	1年古米(30年産)	5.7	4.8	3.9	4.7	3.1	2.0	1.5	1.2	1.0	0.9	0.6	0.5
石川	出荷＋販売段階	17.1	13.5	53.8	63.7	58.2	52.3	46.7	42.7	36.4	30.8	26.6	22.9
	元 年 産 米		2.2	45.8	57.5	54.6	50.1	44.8	40.9	35.1	29.7	25.7	22.1
	1年古米(30年産)	16.6	10.9	7.7	5.9	3.4	2.0	1.8	1.7	1.3	1.1	0.9	0.7
	出荷段階	12.5	9.1	34.2	41.2	37.1	33.0	29.5	26.6	22.5	19.1	17.4	13.8
	元 年 産 米		0.7	27.9	37.4	34.8	31.8	28.5	25.7	21.9	18.5	17.0	13.4
	1年古米(30年産)	12.3	8.2	6.1	3.7	2.2	1.2	1.0	0.9	0.6	0.5	0.5	0.4
	販売段階	4.7	4.4	19.7	22.6	21.1	19.2	17.1	16.1	13.9	11.8	9.2	9.1
	元 年 産 米		1.5	17.8	20.1	19.7	18.3	16.3	15.1	13.2	11.2	8.7	8.7
	1年古米(30年産)	4.4	2.7	1.6	2.3	1.2	0.9	0.8	0.9	0.7	0.5	0.4	0.3
福井	出荷＋販売段階	19.0	14.8	51.1	75.9	61.9	66.4	61.4	55.3	47.7	41.7	35.2	29.6
	元 年 産 米		2.5	42.9	71.0	58.0	63.4	59.1	53.5	46.4	40.8	34.5	29.3
	1年古米(30年産)	18.8	12.2	8.2	4.8	3.9	3.0	2.3	1.8	1.3	0.9	0.6	0.4
	出荷段階	14.3	9.8	39.2	59.3	46.8	48.0	44.4	41.0	35.3	30.5	26.1	21.1
	元 年 産 米		1.1	33.6	58.4	46.3	47.5	44.1	40.6	35.1	30.3	25.9	21.0
	1年古米(30年産)	14.3	8.8	5.7	0.9	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1
	販売段階	4.7	5.0	11.9	16.6	15.1	18.5	17.0	14.3	12.4	11.2	9.1	8.6
	元 年 産 米		1.4	9.3	12.6	11.6	15.9	15.0	12.9	11.3	10.5	8.6	8.3
	1年古米(30年産)	4.5	3.4	2.5	4.0	3.4	2.5	1.9	1.4	1.1	0.7	0.5	0.3
岐阜	出荷＋販売段階	8.7	8.2	9.9	14.7	23.1	28.2	25.9	24.1	22.6	20.5	18.8	16.6
	元 年 産 米		1.1	3.8	10.0	19.1	25.1	23.3	21.9	20.8	19.1	17.7	15.5
	1年古米(30年産)	8.1	6.6	5.8	4.5	3.7	3.0	2.5	2.0	1.7	1.3	1.1	1.0
	出荷段階	5.1	3.9	5.0	7.8	15.6	21.3	20.0	18.6	17.5	15.5	13.8	10.8
	元 年 産 米		0.8	2.7	7.4	15.4	21.1	19.8	18.4	17.3	15.4	13.7	10.8
	1年古米(30年産)	5.0	3.1	2.3	0.5	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
	販売段階	3.6	4.3	5.0	6.8	7.4	6.9	6.0	5.5	5.1	5.0	5.1	5.8
	元 年 産 米		0.4	1.1	2.6	3.7	4.0	3.5	3.5	3.5	3.7	3.9	4.7
	1年古米(30年産)	3.0	3.5	3.5	4.1	3.5	2.8	2.3	1.9	1.6	1.3	1.1	1.0
愛知	出荷＋販売段階	10.8	8.6	12.4	21.1	30.2	32.0	30.4	27.8	24.7	21.6	19.4	15.7
	元 年 産 米		0.7	7.7	18.3	28.5	30.7	29.5	26.9	23.9	21.0	18.9	15.4
	1年古米(30年産)	10.4	7.6	4.5	2.8	1.6	1.3	0.9	1.0	0.7	0.6	0.5	0.3
	出荷段階	8.1	5.9	8.6	15.4	23.3	24.4	23.9	21.7	19.6	17.2	15.7	12.3
	元 年 産 米		0.2	5.7	14.8	23.0	24.1	23.7	21.4	19.4	17.0	15.6	12.2
	1年古米(30年産)	7.9	5.6	2.8	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
	販売段階	2.8	2.7	3.7	5.7	6.9	7.6	6.5	6.2	5.1	4.5	3.6	3.5
	元 年 産 米		0.5	1.9	3.5	5.5	6.6	5.8	5.4	4.5	4.0	3.3	3.2
	1年古米(30年産)	2.4	2.0	1.7	2.3	1.3	1.0	0.7	0.8	0.6	0.4	0.3	0.3

(三重から奈良)

(単位:千玄米トン)

		元年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
三重	出荷＋販売段階	10.0	13.8	36.8	44.6	39.6	37.4	34.5	30.6	25.7	21.3	18.3	14.7
	元 年 産 米		8.6	32.5	41.2	36.8	34.9	32.4	28.8	24.1	19.9	17.0	13.6
	1年古米(30年産)	8.8	4.2	3.5	3.3	2.8	2.4	2.1	1.7	1.6	1.4	1.3	1.1
	出荷段階	6.0	10.5	31.4	38.7	34.5	31.9	29.7	26.4	21.9	17.8	15.6	11.4
	元 年 産 米		6.9	28.3	36.7	32.6	30.3	28.3	25.2	20.8	16.8	14.6	10.5
	1年古米(30年産)	5.2	2.8	2.5	2.0	1.9	1.6	1.4	1.2	1.2	1.0	0.9	0.8
	販売段階	4.0	3.3	5.4	5.9	5.2	5.5	4.8	4.2	3.8	3.5	2.7	3.3
	元 年 産 米		1.7	4.1	4.5	4.2	4.6	4.1	3.7	3.4	3.1	2.3	3.0
	1年古米(30年産)	3.7	1.4	1.1	1.3	1.0	0.8	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3
滋賀	出荷＋販売段階	19.1	14.9	51.2	59.7	60.4	64.1	59.6	54.1	48.9	41.4	33.5	25.6
	元 年 産 米		1.4	40.7	50.8	52.9	57.9	54.4	50.0	45.8	38.6	31.0	23.5
	1年古米(30年産)	17.8	12.5	9.9	8.5	7.3	6.0	5.1	4.0	3.1	2.7	2.4	2.1
	出荷段階	15.1	11.3	46.1	53.5	54.3	57.3	53.7	48.9	43.4	35.9	28.4	20.4
	元 年 産 米		1.2	38.5	46.8	48.5	52.6	49.7	45.7	40.9	33.7	26.4	18.6
	1年古米(30年産)	14.1	9.4	7.2	6.4	5.5	4.5	4.0	3.2	2.5	2.1	2.0	1.8
	販売段階	4.0	3.6	5.2	6.2	6.1	6.8	5.9	5.2	5.6	5.5	5.0	5.2
	元 年 産 米		0.2	2.2	3.9	4.3	5.2	4.8	4.3	4.9	4.9	4.6	4.9
	1年古米(30年産)	3.7	3.1	2.8	2.1	1.8	1.5	1.1	0.9	0.6	0.6	0.4	0.4
京都	出荷＋販売段階	3.6	2.4	8.0	10.8	11.7	11.1	9.4	9.3	8.3	7.3	6.6	5.5
	元 年 産 米		0.0	6.5	10.1	11.3	10.7	9.2	9.1	8.1	7.2	6.5	5.4
	1年古米(30年産)	3.5	2.3	1.4	0.6	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
	出荷段階	2.7	1.7	6.7	9.2	10.1	9.4	8.1	8.2	7.2	6.3	5.6	4.2
	元 年 産 米		0.0	6.0	9.1	10.1	9.4	8.1	8.1	7.2	6.3	5.6	4.2
	1年古米(30年産)	2.7	1.7	0.8	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	販売段階	0.9	0.7	1.2	1.6	1.6	1.7	1.3	1.2	1.1	1.0	1.0	1.3
	元 年 産 米			0.6	1.1	1.2	1.3	1.1	1.0	0.9	0.9	0.9	1.2
	1年古米(30年産)	0.8	0.7	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
大阪	出荷＋販売段階	0.4	0.3	0.4	0.6	1.2	1.9	1.8	1.5	1.3	1.2	1.0	0.7
	元 年 産 米			0.2	0.5	1.1	1.8	1.8	1.5	1.3	1.2	1.0	0.7
	1年古米(30年産)	0.4	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	0.3	0.2	0.3	0.5	1.1	1.6	1.5	1.3	1.1	1.0	0.8	0.6
	元 年 産 米			0.2	0.5	1.1	1.6	1.5	1.3	1.1	1.0	0.8	0.6
	1年古米(30年産)	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	販売段階	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	元 年 産 米				0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1
	1年古米(30年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
兵庫	出荷＋販売段階	16.5	12.8	24.7	49.2	48.4	43.9	39.2	34.8	31.6	28.4	26.0	22.0
	元 年 産 米		0.0	14.9	46.7	46.4	42.5	38.2	34.2	31.1	28.0	25.7	21.8
	1年古米(30年産)	16.2	12.5	9.6	2.3	1.8	1.3	0.8	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1
	出荷段階	14.1	11.0	22.0	43.7	42.7	38.6	34.8	30.9	27.6	24.6	22.4	18.0
	元 年 産 米		0.0	13.6	43.6	42.7	38.6	34.7	30.9	27.6	24.6	22.4	18.0
	1年古米(30年産)	14.1	11.0	8.4	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	2.4	1.8	2.7	5.5	5.6	5.3	4.4	3.9	4.0	3.8	3.6	4.0
	元 年 産 米			1.3	3.1	3.8	3.9	3.5	3.3	3.5	3.4	3.3	3.8
	1年古米(30年産)	2.1	1.6	1.2	2.2	1.7	1.3	0.8	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1
奈良	出荷＋販売段階	2.4	1.7	2.0	6.0	9.2	8.7	7.9	7.4	6.4	5.6	5.1	4.4
	元 年 産 米			1.0	5.5	8.7	8.2	7.6	7.0	6.1	5.3	4.8	4.2
	1年古米(30年産)	2.3	1.5	0.9	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2
	出荷段階	1.5	0.9	1.0	4.5	7.3	7.1	6.6	6.2	4.0	3.5	3.1	2.8
	元 年 産 米			0.9	4.4	7.3	7.0	6.6	6.2	4.0	3.5	3.1	2.8
	1年古米(30年産)	1.4	0.9	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	1.0	0.7	0.9	1.5	1.9	1.6	1.3	1.2	2.4	2.1	1.9	1.6
	元 年 産 米			0.1	1.0	1.4	1.2	1.0	0.8	2.1	1.9	1.7	1.4
	1年古米(30年産)	0.8	0.6	0.8	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2

(和歌山から山口)

(単位:千玄米トン)

		元年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
和歌山	出荷＋販売段階	0.5	0.3	0.6	1.0	1.0	1.1	1.3	1.1	1.1	1.0	0.9	0.8
	元 年 産 米			0.4	0.9	0.9	1.0	1.2	1.1	1.0	1.0	0.8	0.7
	1年古米(30年産)	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階			0.4	0.7	0.7	0.6	0.6	0.5				
	元 年 産 米			0.4	0.7	0.7	0.6	0.6	0.5				
	1年古米(30年産)												
	販売段階	0.5	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.7	0.6	1.1	1.0	0.9	0.8
	元 年 産 米			0.1	0.2	0.2	0.3	0.6	0.6	1.0	1.0	0.8	0.7
	1年古米(30年産)	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
鳥取	出荷＋販売段階	8.3	5.7	9.3	21.6	23.5	28.1	29.6	26.4	22.8	19.4	16.6	13.6
	元 年 産 米		0.0	5.8	19.2	21.4	26.4	28.1	25.5	22.3	19.1	16.3	13.4
	1年古米(30年産)	8.1	5.6	3.5	2.4	2.1	1.7	1.5	0.9	0.5	0.4	0.3	0.2
	出荷段階	5.9	3.8	7.6	19.0	20.6	25.1	22.0	19.8	17.2	14.1	12.0	9.8
	元 年 産 米		0.0	5.3	18.0	19.6	24.2	21.3	19.5	17.1	14.0	11.9	9.8
	1年古米(30年産)	5.9	3.8	2.3	1.1	1.0	0.9	0.7	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0
	販売段階	2.3	1.8	1.6	2.5	2.9	3.0	7.6	6.6	5.6	5.4	4.6	3.8
	元 年 産 米			0.4	1.2	1.8	2.2	6.8	6.0	5.2	5.1	4.4	3.6
	1年古米(30年産)	2.2	1.8	1.2	1.3	1.1	0.8	0.8	0.6	0.4	0.3	0.2	0.2
島根	出荷＋販売段階	8.9	6.7	16.8	25.3	25.2	27.2	25.3	23.3	20.5	16.5	13.5	10.1
	元 年 産 米		0.3	13.6	23.3	23.8	26.2	24.5	22.6	19.9	16.1	13.2	9.9
	1年古米(30年産)	8.8	6.2	3.1	1.8	1.3	0.9	0.7	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2
	出荷段階	6.8	4.7	14.3	21.5	21.4	24.1	22.4	20.8	18.2	14.2	11.5	7.2
	元 年 産 米		0.3	12.5	21.0	21.1	23.9	22.4	20.8	18.1	14.2	11.5	7.2
	1年古米(30年産)	6.8	4.5	1.9	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
	販売段階	2.1	1.9	2.5	3.8	3.8	3.2	2.9	2.4	2.3	2.3	2.0	2.9
	元 年 産 米		0.0	1.1	2.3	2.7	2.3	2.2	1.8	1.8	1.9	1.7	2.7
	1年古米(30年産)	1.9	1.7	1.2	1.4	1.0	0.7	0.6	0.5	0.4	0.2	0.2	0.1
岡山	出荷＋販売段階	19.6	14.2	20.8	33.5	45.0	45.0	47.5	45.2	41.2	36.1	33.2	28.0
	元 年 産 米		0.0	9.9	27.9	41.5	42.8	46.1	44.1	40.4	35.5	32.8	27.7
	1年古米(30年産)	19.3	14.0	10.8	5.4	3.4	2.1	1.4	1.1	0.7	0.5	0.4	0.3
	出荷段階	15.2	10.6	13.7	25.7	36.1	35.6	39.3	37.5	32.3	27.8	25.6	21.2
	元 年 産 米		0.0	8.5	24.3	35.4	35.2	39.0	37.2	32.2	27.7	25.5	21.1
	1年古米(30年産)	15.2	10.6	5.2	1.4	0.6	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1
	販売段階	4.4	3.6	7.1	7.8	8.9	9.3	8.2	7.7	8.8	8.3	7.6	6.8
	元 年 産 米			1.4	3.6	6.1	7.6	7.1	6.8	8.3	7.9	7.3	6.6
	1年古米(30年産)	4.1	3.4	5.6	4.1	2.7	1.7	1.1	0.8	0.5	0.4	0.3	0.2
広島	出荷＋販売段階	11.4	8.2	21.4	37.8	37.2	33.9	30.8	27.5	23.4	20.1	17.8	14.5
	元 年 産 米		0.2	15.9	34.4	34.4	31.7	29.0	25.9	22.1	19.0	16.9	13.8
	1年古米(30年産)	11.1	7.7	5.2	3.3	2.5	2.0	1.6	1.4	1.1	0.9	0.8	0.6
	出荷段階	8.2	5.6	17.4	30.5	30.3	27.5	24.7	21.4	16.4	14.3	12.8	10.0
	元 年 産 米		0.1	14.2	30.3	30.2	27.4	24.7	21.4	16.4	14.3	12.8	10.0
	1年古米(30年産)	8.2	5.5	3.2	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	3.2	2.6	3.9	7.4	6.8	6.4	6.1	6.1	7.0	5.7	5.0	4.5
	元 年 産 米		0.0	1.7	4.1	4.2	4.4	4.4	4.5	5.7	4.7	4.1	3.8
	1年古米(30年産)	2.9	2.3	2.0	3.1	2.4	1.9	1.6	1.4	1.1	0.9	0.8	0.6
山口	出荷＋販売段階	13.1	10.4	18.5	31.1	31.3	30.4	27.8	25.4	22.4	19.7	17.3	14.2
	元 年 産 米		0.5	11.5	26.3	27.6	27.7	25.8	23.9	21.5	19.2	16.9	14.0
	1年古米(30年産)	12.9	9.7	6.9	4.6	3.6	2.6	2.0	1.5	0.9	0.5	0.3	0.2
	出荷段階	11.5	9.1	16.9	25.5	26.6	26.1	24.5	22.7	19.6	17.3	15.2	11.5
	元 年 産 米		0.5	11.0	25.2	26.4	26.0	24.5	22.7	19.6	17.2	15.2	11.5
	1年古米(30年産)	11.5	8.6	5.9	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	1.6	1.3	1.7	5.6	4.7	4.3	3.3	2.7	2.8	2.4	2.1	2.7
	元 年 産 米		0.0	0.5	1.2	1.3	1.7	1.3	1.2	1.9	1.9	1.8	2.5
	1年古米(30年産)	1.4	1.2	1.0	4.3	3.4	2.5	1.9	1.4	0.8	0.5	0.3	0.2

(徳島から佐賀)

(単位:千玄米トン)

		元年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷＋販売段階	2.5	7.2	13.4	12.4	12.2	11.1	9.9	9.0	7.7	6.1	5.1	4.0
	元 年 産 米		5.3	12.0	11.3	11.1	10.2	9.1	8.4	7.2	5.6	4.7	3.7
	1年古米(30年産)	2.4	1.8	1.4	1.1	1.0	0.9	0.8	0.6	0.6	0.5	0.4	0.4
	出荷段階	1.0	5.0	9.8	8.9	8.5	7.7	6.7	6.0	3.6	2.8	2.3	1.3
	元 年 産 米		4.3	9.7	8.8	8.5	7.6	6.7	6.0	3.6	2.8	2.3	1.3
	1年古米(30年産)	1.0	0.7	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0					
	販売段階	1.6	2.2	3.6	3.6	3.6	3.5	3.2	3.0	4.2	3.3	2.9	2.7
	元 年 産 米		1.0	2.3	2.5	2.7	2.6	2.4	2.4	3.6	2.8	2.4	2.4
	1年古米(30年産)	1.5	1.1	1.3	1.1	0.9	0.9	0.8	0.6	0.6	0.5	0.4	0.4
香川	出荷＋販売段階	7.5	6.1	7.0	12.8	17.4	16.3	14.9	13.7	12.4	11.2	10.1	8.5
	元 年 産 米		0.4	2.9	10.7	15.9	15.4	14.2	13.2	12.0	10.9	9.8	8.3
	1年古米(30年産)	7.4	5.7	4.1	2.1	1.4	0.8	0.6	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2
	出荷段階	6.5	5.2	5.4	10.7	15.5	14.6	13.4	12.5	11.4	10.2	9.0	7.5
	元 年 産 米		0.3	2.5	10.1	15.2	14.6	13.4	12.5	11.4	10.2	9.0	7.5
	1年古米(30年産)	6.5	4.9	3.0	0.7	0.3	0.0						
	販売段階	1.0	0.9	1.6	2.1	1.9	1.7	1.4	1.2	1.0	1.1	1.0	1.0
	元 年 産 米		0.1	0.4	0.6	0.7	0.8	0.8	0.7	0.6	0.7	0.8	0.8
	1年古米(30年産)	0.9	0.8	1.1	1.4	1.1	0.8	0.6	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2
愛媛	出荷＋販売段階	3.1	3.6	5.3	9.4	10.3	10.6	9.5	8.3	6.9	5.5	4.5	3.5
	元 年 産 米		1.6	3.9	8.3	9.5	9.9	9.0	7.8	6.6	5.2	4.3	3.3
	1年古米(30年産)	2.9	1.9	1.3	1.0	0.8	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2
	出荷段階	2.6	3.2	4.9	8.9	9.8	10.1	9.0	7.8	6.4	4.9	4.0	3.0
	元 年 産 米		1.5	3.8	8.0	9.1	9.6	8.6	7.4	6.1	4.7	3.9	2.8
	1年古米(30年産)	2.4	1.5	1.1	0.8	0.6	0.5	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1
	販売段階	0.5	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.5	0.5
	元 年 産 米		0.1	0.1	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.4	0.5
	1年古米(30年産)	0.5	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0
高知	出荷＋販売段階	2.2	8.9	8.5	9.0	8.3	7.3	6.8	6.1	5.3	4.5	3.8	2.9
	元 年 産 米	0.2	7.2	7.1	7.9	7.2	6.4	5.9	5.4	4.6	3.9	3.2	2.4
	1年古米(30年産)	1.7	1.3	1.1	0.9	0.8	0.8	0.7	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4
	出荷段階	0.4	4.0	4.2	4.1	3.7	3.3	1.6	1.2	1.0	0.8	0.6	0.3
	元 年 産 米	0.1	3.7	4.1	4.1	3.6	3.3	1.6	1.2	1.0	0.8	0.6	0.3
	1年古米(30年産)	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	販売段階	1.8	4.9	4.3	4.9	4.6	4.0	5.2	4.9	4.3	3.7	3.2	2.6
	元 年 産 米	0.1	3.5	3.0	3.8	3.6	3.1	4.3	4.2	3.6	3.1	2.6	2.1
	1年古米(30年産)	1.4	1.1	1.0	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4
福岡	出荷＋販売段階	18.9	13.5	20.6	33.0	40.0	49.4	49.1	43.6	37.2	30.9	25.8	19.7
	元 年 産 米		0.5	12.7	27.3	36.0	46.7	47.0	42.0	36.0	30.0	25.1	19.2
	1年古米(30年産)	18.5	12.8	7.7	5.6	3.9	2.6	2.1	1.6	1.2	0.9	0.7	0.5
	出荷段階	14.9	9.5	13.9	23.0	31.1	41.6	42.6	37.9	31.9	26.1	21.9	15.7
	元 年 産 米		0.2	8.6	20.9	29.8	40.7	41.8	37.3	31.5	25.8	21.7	15.5
	1年古米(30年産)	14.9	9.2	5.3	2.1	1.3	0.9	0.8	0.6	0.4	0.3	0.2	0.2
	販売段階	3.9	4.0	6.7	10.0	8.9	7.9	6.5	5.7	5.3	4.8	3.9	4.1
	元 年 産 米		0.2	4.2	6.3	6.2	6.1	5.2	4.6	4.5	4.2	3.5	3.7
	1年古米(30年産)	3.6	3.6	2.3	3.6	2.6	1.7	1.3	1.1	0.7	0.6	0.5	0.3
佐賀	出荷＋販売段階	12.2	9.8	8.3	16.2	22.7	23.6	23.2	22.5	20.3	17.8	15.9	13.0
	元 年 産 米		0.9	2.5	13.6	20.4	21.9	21.9	21.6	19.7	17.4	15.7	12.9
	1年古米(30年産)	12.1	8.8	5.7	2.6	2.3	1.6	1.2	0.9	0.5	0.4	0.3	0.2
	出荷段階	10.8	8.6	7.3	12.9	19.2	20.4	20.4	20.3	18.3	15.8	14.2	9.7
	元 年 産 米		0.8	2.3	12.9	19.1	20.4	20.4	20.2	18.3	15.8	14.2	9.7
	1年古米(30年産)	10.8	7.8	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	販売段階	1.4	1.2	1.1	3.3	3.6	3.2	2.8	2.2	1.9	2.0	1.8	3.3
	元 年 産 米		0.1	0.3	0.7	1.2	1.5	1.5	1.4	1.4	1.6	1.5	3.1
	1年古米(30年産)	1.3	1.0	0.7	2.5	2.3	1.6	1.2	0.8	0.5	0.4	0.3	0.2

在庫7

(長崎から沖縄)

(単位:千玄米トン)

		元年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
長崎	出荷＋販売段階	3.3	2.6	2.5	5.6	8.1	8.5	8.2	7.1	6.0	4.9	4.1	3.2
	元 年 産 米		0.4	1.3	4.7	7.4	8.0	7.8	6.9	5.9	4.8	4.0	3.1
	1年古米(30年産)	3.2	2.2	1.2	0.9	0.7	0.4	0.4	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
	出荷段階	3.0	2.4	2.2	4.7	7.1	7.6	7.5	6.6	5.5	4.4	3.7	2.8
	元 年 産 米		0.4	1.2	4.4	6.8	7.4	7.3	6.5	5.5	4.4	3.7	2.8
	1年古米(30年産)	3.0	2.0	1.0	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.3	0.3	0.3	0.9	1.1	0.8	0.7	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4
	元 年 産 米		0.0	0.1	0.3	0.6	0.6	0.4	0.4	0.3	0.4	0.2	0.3
	1年古米(30年産)	0.2	0.2	0.1	0.5	0.4	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
熊本	出荷＋販売段階	21.5	18.2	15.7	32.0	37.5	43.7	41.0	36.8	32.8	27.6	24.6	19.8
	元 年 産 米		2.5	5.5	25.9	32.9	40.0	37.9	34.2	30.7	25.8	22.9	18.4
	1年古米(30年産)	20.9	15.3	9.9	5.8	4.5	3.7	3.0	2.5	2.1	1.8	1.7	1.4
	出荷段階	15.0	12.2	8.9	19.9	25.2	31.9	30.5	26.9	23.7	18.7	16.0	12.9
	元 年 産 米		1.6	3.1	17.7	23.8	31.5	30.2	26.8	23.6	18.7	15.9	12.9
	1年古米(30年産)	15.0	10.6	5.8	2.2	1.4	0.4	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	販売段階	6.5	6.0	6.8	12.1	12.3	11.8	10.5	9.9	9.1	8.9	8.6	6.9
	元 年 産 米		0.9	2.4	8.3	9.1	8.5	7.7	7.4	7.1	7.1	6.9	5.6
	1年古米(30年産)	5.9	4.7	4.1	3.6	3.1	3.2	2.7	2.4	2.0	1.8	1.6	1.3
大分	出荷＋販売段階	7.2	5.9	6.0	11.4	15.9	16.4	15.2	12.6	10.1	8.3	7.0	5.6
	元 年 産 米		0.4	2.3	8.0	13.2	14.3	13.7	11.6	9.5	7.9	6.7	5.4
	1年古米(30年産)	7.0	5.4	3.7	3.4	2.7	2.1	1.6	1.1	0.6	0.5	0.3	0.2
	出荷段階	5.0	4.0	4.0	6.6	10.1	10.3	9.7	7.7	6.3	5.0	4.4	3.4
	元 年 産 米		0.2	1.7	5.2	9.0	9.5	9.1	7.3	6.2	4.9	4.3	3.4
	1年古米(30年産)	5.0	3.8	2.4	1.4	1.1	0.8	0.6	0.3	0.1	0.1	0.1	0.0
	販売段階	2.1	1.9	2.0	4.7	5.8	6.1	5.5	5.0	3.9	3.4	2.6	2.2
	元 年 産 米		0.1	0.7	2.8	4.3	4.9	4.6	4.2	3.3	3.0	2.4	2.0
	1年古米(30年産)	2.0	1.7	1.3	2.0	1.6	1.2	0.9	0.7	0.5	0.4	0.3	0.2
宮崎	出荷＋販売段階	6.0	7.4	3.9	9.1	10.4	11.2	10.2	8.7	7.3	5.9	4.6	3.2
	元 年 産 米	3.5	5.6	3.0	8.5	9.8	10.8	9.9	8.5	7.0	5.7	4.5	3.1
	1年古米(30年産)	2.4	1.8	0.9	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
	出荷段階	3.9	4.2	0.5	6.3	7.6	8.7	7.9	6.8	5.6	4.3	3.3	2.1
	元 年 産 米	2.2	3.0	0.2	6.1	7.6	8.7	7.9	6.8	5.6	4.3	3.3	2.1
	1年古米(30年産)	1.6	1.2	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0				
	販売段階	2.1	3.2	3.4	2.9	2.8	2.5	2.2	1.9	1.6	1.6	1.3	1.1
	元 年 産 米	1.3	2.6	2.8	2.4	2.3	2.1	1.9	1.7	1.4	1.4	1.2	1.0
	1年古米(30年産)	0.8	0.6	0.6	0.5	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
鹿児島	出荷＋販売段階	7.9	10.2	9.0	17.1	20.1	19.1	18.0	15.4	13.7	10.5	10.1	8.3
	元 年 産 米	0.7	4.0	4.1	13.2	16.8	16.3	15.8	13.6	12.1	9.3	9.0	7.4
	1年古米(30年産)	6.6	5.7	4.4	3.6	3.1	2.6	2.1	1.8	1.6	1.3	1.1	0.8
	出荷段階	5.7	5.9	4.0	11.4	13.9	13.7	12.8	10.6	9.8	7.4	7.4	6.1
	元 年 産 米	0.1	1.1	0.8	8.8	11.7	12.0	11.5	9.5	8.8	6.5	6.6	5.5
	1年古米(30年産)	5.0	4.4	2.8	2.3	2.0	1.6	1.2	1.1	1.0	0.9	0.8	0.6
	販売段階	2.2	4.3	5.0	5.8	6.2	5.4	5.2	4.9	3.9	3.1	2.7	2.1
	元 年 産 米	0.6	3.0	3.3	4.4	5.1	4.4	4.4	4.1	3.4	2.7	2.5	2.0
	1年古米(30年産)	1.6	1.3	1.6	1.3	1.1	1.0	0.9	0.8	0.6	0.4	0.3	0.2
沖縄	出荷＋販売段階	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.3
	元 年 産 米	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0
	1年古米(30年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	出荷段階	0.3	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1
	元 年 産 米	0.2	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
	1年古米(30年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.3
	元 年 産 米	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0
	1年古米(30年産)												

在庫8

(参考) 令和元/2年の主食用米等需要量(産地品種銘柄別)(推計値)

＜品種銘柄別需要実績の推計方法＞

令和元年6月末民間在庫量に令和元年生産量を加え、令和2年6月末民間在庫量を控除して算出。

なお、生産段階の在庫量は、品種銘柄別に把握できないことから考慮していない。
また、品種銘柄別の生産量は、農林水産省「作物統計」の産地別収穫量に、米穀機構が公表している「水稻の品種別作付動向」の作付割合を乗じて推計。

(単位:千トン)

産地	品種銘柄	需要量	産地	品種銘柄	需要量	産地	品種銘柄	需要量	産地	品種銘柄	需要量
北海道		555	千葉		284	滋賀		156	香川		58
	ななつぼし	254		コシヒカリ	173		コシヒカリ	55		コシヒカリ	24
	ゆめびりか	124		ふさこがね	61		キヌヒカリ	32		ヒノヒカリ	18
	きらら397	50		ふさおとめ	36	京都		70		おいでまい	8
青森		229	東京		1		コシヒカリ	39	愛媛		65
	まっしぐら	145	神奈川		14		キヌヒカリ	14		コシヒカリ	20
	つがるロマン	65	新潟		544		ヒノヒカリ	12		ヒノヒカリ	19
岩手		243		コシヒカリ	333	大阪		25		あきたこまち	12
	ひとめぼれ	153		こしいぶき	97	兵庫		179	高知		48
	あきたこまち	35	富山		183		コシヒカリ	77		コシヒカリ	26
宮城		335		コシヒカリ	136		ヒノヒカリ	39		ヒノヒカリ	14
	ひとめぼれ	238		てんたかく	19		キヌヒカリ	30	福岡		166
	つや姫	24	石川		123	奈良		43		夢つくし	66
	ササニシキ	20		コシヒカリ	81		ヒノヒカリ	29		ヒノヒカリ	50
秋田		433		ゆめみづほ	24	和歌山		31		元気つくし	31
	あきたこまち	308	福井		120	鳥取		63	佐賀		81
	めんこいな	39		コシヒカリ	62		コシヒカリ	24		夢しずく	25
	ひとめぼれ	30		ハナエチゼン	33		きぬむすめ	19		さがびより	20
山形		326	山梨		26		ひとめぼれ	15		ヒノヒカリ	18
	はえぬき	192		コシヒカリ	19	島根		89	長崎		54
	つや姫	44	長野		179		コシヒカリ	49		ヒノヒカリ	31
	ひとめぼれ	29		コシヒカリ	138		きぬむすめ	27		にこまる	11
福島		316		あきたこまち	20		つや姫	7		コシヒカリ	6
	コシヒカリ	169	岐阜		98	岡山		150	熊本		167
	ひとめぼれ	60		ハツシモ	35		アケボノ	27		ヒノヒカリ	90
	天のつぶ	48		コシヒカリ	34		あきたこまち	24		森のくまさん	25
茨城		327	静岡		79	広島		112		コシヒカリ	17
	コシヒカリ	230		コシヒカリ	36		コシヒカリ	51	大分		94
	あきたこまち	40		きぬむすめ	13		あきさかり	15		ヒノヒカリ	70
栃木		293		あいちのかおり	12	山口		91		ひとめぼれ	10
	コシヒカリ	179	愛知		133		コシヒカリ	26	宮崎		69
	あさひの夢	60		あいちのかおり	44		ひとめぼれ	21		ヒノヒカリ	39
群馬		71		コシヒカリ	26		ヒノヒカリ	20		コシヒカリ	24
	あさひの夢	29	三重		128	徳島		51	鹿児島		86
埼玉		149		コシヒカリ	96		コシヒカリ	28		ヒノヒカリ	55
	コシヒカリ	50		キヌヒカリ	11		キヌヒカリ	8		コシヒカリ	11
	彩のかがやき	46								あきほなみ	9
	彩のきずな	23							沖縄		2
										全 国	7,132

Ⅲ 米の契約・販売情報

1 産地別事前契約数量(累計、うるち米、平成26・27年産)

単位:千玄米トン

産地	平成26年産					平成27年産				
	集荷数量 ①	うち事前契約 ②	事前契約比率 ②/①	うち複数年契約 ③	複数年契約比率 ③/①	集荷数量 ④	うち事前契約 ⑤	事前契約比率 ⑤/④	うち複数年契約 ⑥	複数年契約比率 ⑥/④
北海道	398.0	161.0	40%	131.6	33%	398.3	150.0	38%	75.1	19%
青森	169.6	26.1	15%	2.5	1%	148.1	45.8	31%	5.0	3%
岩手	150.2	47.7	32%	26.1	17%	156.0	70.9	45%	26.1	17%
宮城	216.3	111.3	51%	98.2	45%	181.4	108.6	60%	20.2	11%
秋田	303.9	68.5	23%	5.9	2%	277.8	80.1	29%	1.7	1%
山形	242.7	52.8	22%	-	-	215.6	55.3	26%	-	-
福島	153.3	20.0	13%	-	-	137.7	32.0	23%	-	-
茨城	109.8	46.0	42%	-	-	81.5	46.6	57%	-	-
栃木	184.0	36.8	20%	-	-	142.0	61.2	43%	-	-
群馬	26.3	-	-	-	-	18.9	-	-	-	-
埼玉	28.5	3.2	11%	-	-	21.8	5.8	27%	-	-
千葉	123.8	31.3	25%	-	-	95.5	41.3	43%	-	-
東京	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	2.4	-	-	-	-	2.7	-	-	-	-
山梨	5.9	-	-	-	-	6.0	-	-	-	-
長野	69.9	22.0	31%	10.2	15%	69.1	21.5	31%	9.4	14%
静岡	10.2	-	-	-	-	9.6	-	-	-	-
新潟	292.4	122.3	42%	14.3	5%	258.1	144.7	56%	14.5	6%
富山	111.6	36.2	32%	-	-	106.5	29.5	28%	-	-
石川	36.6	14.2	39%	1.5	4%	33.2	14.0	42%	2.1	6%
福井	65.2	7.8	12%	7.8	12%	65.3	7.3	11%	7.3	11%
岐阜	34.4	15.3	44%	-	-	28.8	9.5	33%	-	-
愛知	41.1	-	-	-	-	35.8	10.6	30%	-	-
三重	31.3	15.9	51%	-	-	31.3	16.5	53%	-	-
滋賀	67.2	25.7	38%	-	-	63.8	38.3	60%	-	-
京都	15.5	7.2	47%	-	-	13.8	6.1	44%	0.3	2%
大阪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫	41.1	-	-	-	-	42.9	-	-	-	-
奈良	9.7	-	-	-	-	10.0	-	-	-	-
和歌山	1.4	1.4	99%	-	-	1.8	1.5	86%	-	-
鳥取	27.0	6.9	25%	-	-	22.1	5.7	26%	-	-
島根	43.5	11.3	26%	-	-	37.9	18.7	49%	-	-
岡山	30.1	10.0	33%	-	-	20.4	-	-	-	-
広島	36.9	1.9	5%	-	-	33.8	20.4	60%	-	-
山口	37.0	20.5	55%	-	-	34.6	22.9	66%	-	-
徳島	10.3	-	-	-	-	5.3	-	-	-	-
香川	28.3	13.2	46%	-	-	25.2	12.2	48%	-	-
愛媛	14.6	-	-	-	-	13.8	-	-	-	-
高知	7.6	-	-	-	-	6.0	1.2	20%	-	-
福岡	56.9	25.0	44%	0.4	1%	55.0	27.3	50%	-	-
佐賀	42.7	23.8	56%	-	-	45.6	23.9	53%	-	-
長崎	10.9	-	-	-	-	12.3	-	-	-	-
熊本	45.1	22.9	51%	-	-	39.5	21.3	54%	-	-
大分	17.9	1.0	5%	-	-	15.5	1.1	7%	-	-
宮崎	20.8	14.7	71%	-	-	15.2	13.2	86%	-	-
鹿児島	19.0	-	-	-	-	14.5	-	-	-	-
沖縄	1.7	-	-	-	-	1.6	-	-	-	-
全国	3,436	1,024	30%	299	9%	3,096	1,165	38%	162	5%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 生産年の翌年10月末時点の数量である。

4 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

5 事前契約分とは、注4の集荷数量のうち、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）である。

6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

7 「-」は、集荷数量や事前契約に該当がないもの。

契約1

1 産地別事前契約数量(累計、うるち米、平成28・29年産)

単位:千玄米トン

産地	平成28年産					平成29年産				
	集荷数量 ①	うち事前契約 ②	事前契約比率 ②/①	うち複数年契約 ③	複数年契約比率 ③/①	集荷数量 ④	うち事前契約 ⑤	事前契約比率 ⑤/④	うち複数年契約 ⑥	複数年契約比率 ⑥/④
北海道	358.7	169.6	47%	43.4	12%	373.0	183.1	49%	142.6	38%
青森	140.6	45.1	32%	32.9	23%	145.6	54.1	37%	37.0	25%
岩手	140.0	91.1	65%	84.7	61%	124.9	91.3	73%	83.1	67%
宮城	181.0	112.0	62%	84.5	47%	155.8	118.7	76%	103.7	67%
秋田	271.2	83.2	31%	57.4	21%	243.5	90.5	37%	62.8	26%
山形	221.2	52.3	24%	1.5	1%	207.8	71.9	35%	19.8	10%
福島	169.9	52.8	31%	27.0	16%	165.1	50.2	30%	43.7	26%
茨城	77.7	27.6	36%	-	-	72.4	24.5	34%	2.5	3%
栃木	141.6	60.3	43%	49.5	35%	122.7	64.8	53%	64.8	53%
群馬	21.9	-	-	-	-	26.2	0.1	0%	-	-
埼玉	22.3	8.2	37%	-	-	21.2	8.2	39%	-	-
千葉	79.7	34.0	43%	2.2	3%	75.6	27.9	37%	10.3	14%
東京	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	2.9	-	-	-	-	2.5	-	-	-	-
山梨	6.3	-	-	-	-	6.3	-	-	-	-
長野	72.5	26.3	36%	23.7	33%	68.8	27.4	40%	25.7	37%
静岡	7.2	-	-	-	-	6.6	2.5	38%	-	-
新潟	285.2	141.3	50%	87.4	31%	258.4	166.1	64%	106.7	41%
富山	111.6	43.7	39%	-	-	92.1	46.1	50%	8.6	9%
石川	33.9	20.1	59%	1.6	5%	25.7	23.8	93%	1.5	6%
福井	65.2	6.8	10%	6.8	10%	67.1	6.8	10%	6.8	10%
岐阜	27.5	12.0	44%	-	-	26.8	13.9	52%	2.6	10%
愛知	37.3	15.1	40%	-	-	34.4	14.5	42%	-	-
三重	31.9	17.7	56%	-	-	28.0	19.8	71%	-	-
滋賀	65.6	46.8	71%	36.0	55%	58.3	43.0	74%	34.2	59%
京都	14.4	8.0	55%	0.3	2%	12.6	8.0	63%	-	-
大阪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫	41.0	-	-	-	-	40.9	10.0	24%	-	-
奈良	9.2	-	-	-	-	8.7	-	-	-	-
和歌山	2.1	1.7	83%	-	-	1.5	-	-	-	-
鳥取	22.2	6.0	27%	-	-	21.1	5.4	26%	-	-
島根	39.4	31.9	81%	0.8	2%	39.0	35.0	90%	3.3	8%
岡山	15.0	-	-	-	-	25.5	-	-	-	-
広島	33.7	26.6	79%	2.0	6%	34.7	25.1	72%	2.0	6%
山口	32.0	24.3	76%	0.6	2%	32.8	24.4	74%	0.7	2%
徳島	6.1	-	-	-	-	5.3	0.9	17%	-	-
香川	26.7	12.9	48%	-	-	23.7	14.1	59%	-	-
愛媛	12.6	-	-	-	-	11.8	0.9	8%	-	-
高知	6.5	1.1	18%	-	-	6.9	2.1	30%	-	-
福岡	55.7	30.3	54%	-	-	53.9	32.9	61%	0.6	1%
佐賀	43.8	25.2	58%	-	-	42.6	26.3	62%	-	-
長崎	11.7	-	-	-	-	11.7	4.0	34%	-	-
熊本	38.3	16.0	42%	-	-	37.5	15.8	42%	-	-
大分	14.6	1.4	10%	-	-	13.5	5.9	44%	-	-
宮崎	16.3	8.4	51%	-	-	16.2	8.6	53%	-	-
鹿児島	14.9	-	-	-	-	13.4	-	-	-	-
沖縄	1.6	-	-	-	-	1.5	-	-	-	-
全国	3,076	1,260	41%	542	18%	2,914	1,369	47%	763	26%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 生産年の翌年10月末時点の数量である。

4 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

5 事前契約分とは、注4の集荷数量のうち、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）である。

6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

7 「-」は、集荷数量や事前契約に該当がないもの。

契約2

1 産地別事前契約数量(累計、うるち米、平成30・令和元年産)

単位:千玄米トン

産地	平成30年産					令和元年産				
	集荷数量 ①	うち事前契約 ②	事前契約比率 ②/①	うち複数年契約 ③	複数年契約比率 ③/①	集荷数量 ④	うち事前契約 ⑤	事前契約比率 ⑤/④	うち複数年契約 ⑥	複数年契約比率 ⑥/④
北海道	311.1	174.6	56%	173.3	56%	346.7	208.5	60%	183.0	53%
青森	149.7	52.4	35%	37.2	25%	157.5	56.7	36%	19.5	12%
岩手	129.6	92.2	71%	82.4	64%	137.8	88.8	64%	88.8	64%
宮城	171.2	117.6	69%	103.3	60%	173.5	118.9	69%	105.5	61%
秋田	251.6	182.4	72%	85.4	34%	277.0	189.5	68%	100.8	36%
山形	188.6	70.8	38%	21.2	11%	223.6	81.7	37%	31.6	14%
福島	159.0	49.5	31%	41.8	26%	187.6	46.7	25%	45.6	24%
茨城	71.8	16.0	22%	2.5	3%	71.4	16.3	23%	1.0	1%
栃木	136.4	73.1	54%	71.1	52%	125.7	74.0	59%	69.2	55%
群馬	25.0	0.1	0%	-	-	22.1	0.2	1%	-	-
埼玉	18.4	9.2	50%	0.6	3%	17.6	7.7	44%	0.9	5%
千葉	79.6	10.3	13%	10.3	13%	77.1	12.0	16%	12.0	16%
東京	-	-	-	-	-	0.0	-	-	-	-
神奈川	2.3	-	-	-	-	1.8	-	-	-	-
山梨	6.0	-	-	-	-	5.9	-	-	-	-
長野	67.2	32.5	48%	31.8	47%	69.9	35.1	50%	32.5	46%
静岡	6.0	1.9	32%	-	-	6.2	1.7	27%	-	-
新潟	260.5	156.2	60%	124.2	48%	284.7	167.2	59%	104.7	37%
富山	91.9	48.9	53%	8.2	9%	90.9	39.7	44%	8.2	9%
石川	27.2	23.3	86%	1.5	6%	25.7	20.6	80%	1.5	6%
福井	70.0	8.3	12%	8.3	12%	70.6	9.1	13%	9.1	13%
岐阜	20.3	9.2	45%	2.6	13%	22.7	14.1	62%	2.6	11%
愛知	31.9	15.1	47%	1.5	5%	31.1	13.0	42%	1.7	5%
三重	28.7	19.8	69%	-	-	25.8	19.7	76%	-	-
滋賀	56.8	40.0	70%	36.5	64%	54.1	34.2	63%	16.0	30%
京都	9.4	7.1	76%	-	-	8.5	6.8	80%	-	-
大阪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫	40.1	12.5	31%	-	-	41.4	13.0	31%	-	-
奈良	7.9	-	-	-	-	8.4	-	-	-	-
和歌山	0.9	-	-	-	-	0.9	-	-	-	-
鳥取	22.5	5.7	25%	-	-	22.3	4.1	18%	-	-
島根	38.1	34.2	90%	3.2	8%	34.7	34.0	98%	3.1	9%
岡山	22.7	0.5	2%	-	-	45.8	-	-	-	-
広島	32.5	18.8	58%	1.5	5%	29.6	17.8	60%	-	-
山口	40.2	27.1	67%	0.8	2%	32.8	22.4	68%	0.6	2%
徳島	4.9	-	-	-	-	5.6	2.2	39%	-	-
香川	21.8	16.4	75%	-	-	19.8	15.8	80%	5.7	29%
愛媛	10.1	4.2	42%	-	-	8.3	3.6	43%	-	-
高知	8.4	2.0	24%	-	-	9.6	2.1	22%	-	-
福岡	53.1	33.0	62%	0.6	1%	43.0	26.1	61%	0.8	2%
佐賀	42.0	26.2	62%	-	-	28.2	-	-	-	-
長崎	11.6	7.0	60%	-	-	9.2	-	-	-	-
熊本	38.1	17.1	45%	-	-	32.4	-	-	-	-
大分	12.0	5.3	44%	-	-	9.1	3.3	36%	-	-
宮崎	14.8	8.2	55%	-	-	11.9	-	-	-	-
鹿児島	13.0	-	-	-	-	13.1	-	-	-	-
沖縄	1.6	-	-	-	-	1.4	-	-	-	-
全国	2,863	1,429	50%	850	30%	2,982	1,407	47%	844	28%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 生産年の翌年10月末（元年産は9月末）時点の数量である。

4 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

5 事前契約分とは、注4の集荷数量のうち、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）である。

6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

7 「-」は、集荷数量や事前契約に該当がないもの。

契約3

2 令和元年産米の産地別契約・販売状況（累計、うるち米）（速報）

（単位：千玄米トン）

	集荷数量 (2年8月)	契 約 数 量											
		元年 9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	345.4	214.9	233.0	243.4	254.7	265.7	272.7	308.9	318.0	324.0	333.2	338.0	343.1
ななつぼし	164.9	106.3	111.9	116.5	124.5	127.8	131.2	152.9	154.3	155.4	160.3	163.0	164.1
ゆめぴりか	80.2	57.7	60.9	61.9	63.0	65.0	66.3	72.3	76.3	77.9	80.0	79.6	80.0
きらら397	38.1	23.5	25.3	26.2	26.5	30.3	31.4	34.8	35.5	36.6	36.8	37.0	37.6
青 森	157.4	57.4	63.6	71.6	90.9	101.6	109.7	122.6	127.3	130.8	134.7	140.3	145.4
まっしぐら	112	31.8	36.9	42.5	59.0	67.7	74.2	83.8	87.3	90.2	93.3	98.2	102.2
つがるロマン	35.7	19.3	20.1	22.2	23.8	25.3	26.8	29.5	30.6	31.1	31.8	32.5	33.6
岩 手	137.4	82.4	86.0	86.8	94.9	119.7	125.7	130.1	132.3	133.1	134.9	135.9	136.9
ひとめぼれ	105.2	60.0	63.3	64.0	69.7	90.4	96.1	98.6	100.8	101.5	103.1	103.8	104.8
あきたこまち	15.9	10.9	11.0	11.1	12.8	15.1	15.1	15.5	15.5	15.5	15.6	15.8	15.8
銀河のしずく	6.7	3.1	3.1	3.1	5.5	6.0	6.2	6.6	6.6	6.7	6.7	6.7	6.7
宮 城	173.5	128.6	130.7	133.6	142.2	146.9	150.7	154.9	160.0	163.0	169.2	166.0	170.2
ひとめぼれ	135.5	107.4	108.5	110.7	115.1	118.3	120.1	122.7	125.6	127.8	132.7	130.5	132.5
つや姫	12	9.2	9.3	9.4	10.2	10.5	10.7	11.0	11.7	11.4	11.5	11.6	11.9
ササニシキ	8.4	5.7	6.0	6.2	6.8	7.1	7.4	7.5	7.8	7.8	8.0	8.2	8.3
秋 田	276.8	191.6	196.5	213.0	220.9	225.2	237.7	243.3	252.7	255.4	260.3	268.7	271.3
あきたこまち	225.4	164.2	166.9	180.6	186.3	189.2	198.9	202.3	208.1	210.1	213.6	217.6	219.7
めんこいな	13.5	7.1	7.9	9.4	9.7	10.0	11.1	11.3	12.0	12.3	12.6	13.5	13.6
ひとめぼれ	21.4	15.0	15.2	15.3	15.4	15.4	16.2	16.9	18.4	18.4	18.7	21.2	21.4
山 形	219.9	58.1	88.5	99.4	109.8	123.5	131.6	165.7	189.6	196.6	201.3	213.7	219.9
はえぬき	130.1	28.4	44.3	49.6	56.2	67.0	72.0	95.7	110.3	115.4	118.5	127.3	130.4
つや姫	43.2	17.9	21.0	24.2	25.8	27.7	29.3	34.9	38.8	39.6	40.3	41.9	42.9
ひとめぼれ	16.3	3.2	9.0	9.5	10.0	10.3	10.7	12.4	14.3	14.8	15.1	15.8	15.8
福 島	183.7	42.4	53.1	64.7	74.1	100.6	116.0	135.5	142.4	144.9	149.1	158.2	173.6
コシヒカリ中通り	50	3.9	7.5	12.3	15.3	29.3	31.8	35.9	37.6	38.4	39.7	41.5	49.5
コシヒカリ会津	48.1	23.9	26.0	28.1	28.8	29.9	35.8	39.3	41.5	42.2	43.4	45.9	47.6
コシヒカリ浜通り	8.2	3.4	3.9	4.5	5.6	5.7	7.0	8.4	8.5	8.5	8.5	8.7	7.9
ひとめぼれ	33.1	7.8	8.8	9.8	10.4	15.1	18.0	24.2	26.0	26.7	27.2	29.3	31.3
天のつぶ	27.9	1.2	3.9	5.9	9.2	14.7	16.8	19.5	19.9	20.0	20.5	22.2	24.1
茨 城	71.3	21.5	29.5	33.8	39.4	42.2	45.8	51.2	54.3	56.9	67.3	70.8	74.1
コシヒカリ	53	16.9	21.7	25.2	28.2	29.6	32.3	35.5	38.3	40.6	49.2	52.6	55.3
あきたこまち	9.8	3.8	6.6	6.8	7.7	8.0	8.3	8.9	9.1	9.2	9.8	9.8	9.8
あさひの夢	1.1	—	—	0.0	0.1	0.1	0.2	0.5	0.5	0.6	1.1	1.1	1.6
栃 木	125.7	75.3	77.2	78.8	82.1	84.6	88.5	98.0	103.0	106.1	111.5	116.3	120.5
コシヒカリ	94.0	63.8	64.8	65.7	67.6	68.6	70.7	74.3	77.5	79.7	83.9	87.7	90.7
あさひの夢	8.9	3.4	3.7	3.9	3.9	4.3	4.9	7.2	7.4	7.5	7.7	8.3	8.7
とちぎの星	12.9	5.1	5.2	5.4	5.5	7.2	7.8	9.9	10.6	10.8	11.4	11.6	12.2
群 馬	22.1	—	0.3	0.8	2.0	17.1	20.8	20.8	21.9	22.0	21.7	22.0	22.0
あさひの夢	16.3	—	0.2	0.6	0.9	12.1	15.1	15.1	16.2	16.2	16.0	16.2	16.2
ゆめまつり	3.8	—	—	0.1	0.8	3.6	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.8	3.8
埼 玉	17.6	3.7	9.5	10.0	11.0	11.0	12.1	15.3	15.4	15.3	15.5	15.5	16.1
彩のかがやき	7.7	2.3	4.9	5.1	5.4	5.4	5.6	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.8
コシヒカリ	4	1.2	2.2	2.2	2.3	2.3	2.4	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	3.7
彩のきずな	4.4	—	2.1	2.3	2.6	2.6	2.9	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2
千 葉	77.1	23.8	41.5	48.1	54.3	57.0	60.4	68.2	71.4	72.9	74.7	77.4	78.7
コシヒカリ	36.3	11.1	22.1	24.1	25.8	27.0	27.9	29.4	31.6	32.7	33.8	35.5	36.4
ふさこがね	18.9	4.7	8.5	10.7	13.3	13.9	15.0	17.5	17.8	18.0	18.3	18.7	19.0
ふさおとめ	17.1	6.5	8.7	10.5	11.9	12.5	13.5	15.4	15.8	16.1	16.3	16.8	17.1

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。

5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。

7 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

8 「—」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないものである。

9 数値は、各月ごとに取りまとめた公表ベースであるため、公表後の契約変更等を遡って修正していないことから契約及び販売数量が減少する場合がある。

(単位:千玄米トン)

	販 売 数 量											
	元年 9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
北海道	7.0	40.7	61.9	90.6	110.3	131.9	160.3	191.0	212.0	237.1	264.7	289.4
ななつぼし	2.4	17.3	26.5	39.9	49.1	59.9	74.0	89.6	100.6	113.6	127.4	139.8
ゆめぴりか	2.7	10.5	15.6	23.5	29.4	34.9	42.6	50.8	55.8	61.6	68.3	72.9
きらら397	0.1	1.4	2.8	5.4	7.2	9.2	11.7	14.4	16.4	19.0	22.0	25.0
青 森	0.4	5.9	12.0	21.7	31.4	42.5	59.9	71.0	80.1	94.9	108.4	120.1
まっしぐら	0.0	2.6	6.7	13.4	20.3	27.5	40.2	47.3	53.7	64.9	75.2	83.3
つがるロマン	0.0	1.4	2.6	4.4	6.7	9.9	13.7	16.9	18.9	21.8	24.5	27.7
岩 手	0.2	4.7	10.4	16.7	28.1	36.9	49.5	60.6	68.1	79.9	91.8	102.7
ひとめぼれ	0.1	3.2	7.0	11.8	20.6	27.4	37.7	45.9	51.7	60.9	70.3	78.5
あきたこまち	-	0.2	1.0	1.7	3.3	4.5	5.4	6.8	7.8	8.9	10.0	11.6
銀河のしずく	0.1	0.7	1.1	1.6	1.9	2.4	3.0	3.8	4.0	4.4	4.9	5.4
宮 城	0.9	7.7	15.5	24.4	32.9	43.7	58.0	71.3	80.1	95.7	110.7	123.8
ひとめぼれ	0.8	5.2	10.1	16.2	22.1	30.4	41.8	51.9	58.7	70.7	83.7	94.6
つや姫	-	0.8	1.7	2.3	3.5	4.6	5.7	6.7	7.3	8.4	9.4	10.3
ササニシキ	0.1	0.7	1.3	1.8	2.1	2.6	3.4	4.2	4.7	5.3	5.7	6.2
秋 田	3.2	20.0	35.1	52.2	68.9	89.1	125.3	150.0	166.1	190.0	216.1	237.1
あきたこまち	3.2	18.5	31.4	45.9	59.6	76.9	108.8	130.1	143.5	162.8	184.1	200.6
めんこいな	-	0.2	0.9	1.7	2.4	3.5	5.4	6.6	7.4	8.4	9.3	10.2
ひとめぼれ	-	0.5	1.1	2.2	3.6	4.5	5.9	7.3	8.4	10.7	13.0	14.9
山 形	1.5	11.8	20.8	34.2	46.0	63.3	83.0	104.4	116.5	133.2	152.7	170.0
はえぬき	0.6	4.0	7.6	14.3	21.0	31.9	43.4	54.7	62.1	71.9	84.0	94.9
つや姫	0.4	4.3	7.1	10.4	13.0	16.4	20.7	26.0	28.4	32.0	35.7	39.0
ひとめぼれ	0.2	1.2	2.2	3.8	4.8	6.1	7.5	9.6	10.9	12.0	13.3	14.3
福 島	0.6	6.1	12.3	19.1	29.6	48.0	56.7	66.0	72.4	86.2	101.4	118.4
コシヒカリ中通り	-	1.1	3.2	4.5	6.3	11.5	14.1	16.8	18.3	22.5	27.3	32.5
コシヒカリ会津	0.0	1.7	2.6	3.7	5.6	12.9	15.3	17.5	18.6	21.1	24.4	29.3
コシヒカリ浜通り	-	0.1	0.3	0.7	1.1	1.5	1.8	2.1	2.3	3.0	3.6	4.0
ひとめぼれ	0.3	1.1	2.2	2.5	4.7	8.8	9.5	11.7	13.7	17.0	19.8	22.6
天のつぶ	-	0.7	1.4	2.6	5.5	6.4	8.2	9.8	10.9	13.2	16.3	19.1
茨 城	5.1	9.7	13.1	18.4	23.1	28.7	38.5	43.4	47.6	53.5	58.5	62.4
コシヒカリ	1.9	4.7	6.9	9.6	12.9	17.2	24.4	28.7	32.3	37.0	41.4	44.8
あきたこまち	2.9	4.5	5.3	7.4	8.0	8.3	8.9	9.1	9.2	9.6	9.8	9.8
あさひの夢	-	-	0.0	0.1	0.1	0.2	0.5	0.5	0.6	0.6	0.6	0.9
栃 木	1.5	5.0	10.6	18.9	25.8	32.0	41.4	51.5	57.8	80.6	86.6	93.1
コシヒカリ	1.2	3.5	7.6	14.0	19.1	23.9	30.7	37.7	42.8	58.7	63.7	68.7
あさひの夢	0.0	0.3	0.5	0.9	1.2	1.5	1.8	2.2	2.5	5.6	6.2	6.7
とちぎの星	0.0	0.4	1.1	2.1	2.8	3.3	4.8	6.3	6.8	9.0	9.3	9.9
群 馬	-	0.3	0.4	1.0	11.2	11.7	12.1	12.7	13.5	15.4	16.3	17.2
あさひの夢	-	0.2	0.3	0.4	8.0	8.2	8.5	8.8	9.4	10.9	11.6	12.3
ゆめまつり	-	-	0.1	0.4	2.6	2.7	2.8	2.9	3.1	3.3	3.4	3.4
埼 玉	0.1	1.1	2.0	3.5	4.7	6.0	7.8	8.9	9.6	11.2	12.2	13.8
彩のかがやき	-	0.4	0.6	1.3	1.8	2.5	3.1	3.6	3.9	4.7	5.2	6.0
コシヒカリ	0.0	0.2	0.4	0.7	1.0	1.3	1.5	1.8	1.9	2.2	2.5	2.8
彩のきずな	-	0.4	0.7	1.0	1.2	1.6	2.0	2.4	2.5	2.9	3.2	3.5
千 葉	13.6	19.6	26.8	35.4	39.6	44.2	61.6	65.6	67.8	72.3	75.1	76.7
コシヒカリ	4.2	6.7	9.7	13.3	15.6	18.0	28.0	30.6	31.9	33.6	35.0	36.0
ふさこがね	2.8	4.3	6.2	9.3	10.3	11.3	14.9	15.6	16.2	17.8	18.6	18.8
ふさおとめ	5.6	6.9	8.9	10.4	11.2	11.8	14.3	15.0	15.3	16.3	16.8	17.0

(単位:千玄米トン)

	集荷数量 (2年8月)	契 約 数 量											
		元年 9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
東 京	0.0	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
神奈川	1.8	0.0	0.1	0.5	0.6	0.8	1.0	1.0	1.1	1.1	1.2	1.2	1.3
山 梨	5.9	0.0	0.3	0.5	1.0	1.3	1.7	2.2	2.8	3.1	3.6	4.2	4.8
コシヒカリ	5.1	-	0.3	0.5	0.9	1.2	1.5	2.0	2.5	2.8	3.2	3.7	4.1
長 野	69.9	32.5	33.9	39.1	41.3	49.9	56.8	68.0	68.3	69.2	68.6	69.3	69.9
コシヒカリ	55.2	26.4	26.8	31.3	32.9	40.3	45.3	54.3	54.5	54.8	54.9	54.9	55.2
あきたこまち	7.7	3.9	3.9	3.9	4.0	4.8	6.2	7.3	7.3	7.6	7.5	7.5	7.7
静 岡	6.2	1.9	2.2	2.5	2.8	3.0	3.3	3.6	3.6	4.2	6.2	6.2	6.2
コシヒカリ	4.1	1.6	1.7	1.8	1.9	2.0	2.2	2.4	2.4	2.9	4.1	4.1	4.1
きぬむすめ	0.8	0.0	0.1	0.3	0.3	0.4	0.4	0.5	0.5	0.6	0.8	0.8	0.8
あいちのかおり	0.8	-	0.0	0.1	0.2	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.8	0.8	0.8
新 潟	284.7	187.0	219.0	230.4	238.7	245.7	238.1	260.3	264.1	266.2	269.5	273.0	281.1
コシヒカリ一般	134.6	95.6	110.6	115.9	118.9	125.7	120.7	126.6	128.6	129.3	130.1	131.2	132.7
コシヒカリ魚沼	33.9	13.1	15.9	16.9	19.0	20.2	21.3	23.8	25.9	28.4	30.1	31.8	33.2
コシヒカリ佐渡	14.5	10.9	11.1	11.3	11.6	12.3	13.4	14.2	14.4	14.2	14.2	14.2	14.5
コシヒカリ岩船	12.8	9.5	9.5	9.5	9.5	10.4	11.3	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.8
こしいぶき	48.3	34.0	39.8	41.5	42.6	42.7	41.1	43.9	44.6	44.2	44.6	44.9	47.8
富 山	90.9	35.4	39.6	47.4	51.0	55.0	57.8	82.3	83.1	83.1	87.5	87.9	90.8
コシヒカリ	65.6	28.3	29.2	36.5	38.6	42.1	43.7	61.1	61.1	61.1	63.7	64.1	65.6
てんたかく	9.4	4.1	4.6	4.8	5.8	6.1	6.2	8.7	8.7	8.7	9.3	9.4	9.4
石 川	25.7	22.9	22.9	22.9	23.0	23.8	23.8	24.1	24.9	25.2	25.5	25.7	25.7
コシヒカリ	14.2	13.4	13.4	13.4	13.4	13.5	13.5	13.5	14.0	14.0	14.0	14.2	14.2
ゆめみづほ	4.3	3.8	3.8	3.8	3.9	4.1	4.1	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3
福 井	70.5	20.0	22.1	30.7	41.4	44.4	47.5	51.1	60.0	62.5	64.2	65.8	68.0
コシヒカリ	28.5	5.5	6.0	8.8	12.8	13.6	15.5	17.3	22.8	24.4	25.6	26.2	27.3
ハナエチゼン	21.5	6.9	7.9	12.1	14.5	15.9	16.7	17.9	20.3	20.5	20.7	21.0	21.4
あきさかり	7.7	0.7	1.0	1.8	2.8	3.5	3.8	4.4	4.9	5.5	5.8	6.4	7.1
岐 阜	22.7	16.3	16.7	17.2	17.8	19.3	19.9	21.1	21.1	21.7	22.4	22.5	21.8
ハツシモ	10.3	7.8	7.8	7.8	8.1	9.0	8.9	8.9	8.9	9.2	9.6	9.6	9.7
コシヒカリ	6.6	3.3	3.5	3.8	4.1	4.5	5.0	5.7	5.7	6.0	6.2	6.2	6.3
あさひの夢	0.8	0.2	0.3	0.4	0.4	0.5	0.5	0.7	0.7	0.7	0.8	0.8	0.8
愛 知	31.1	26.3	26.5	26.9	27.1	27.2	27.4	27.6	27.9	28.6	29.1	29.6	30.0
あいちのかおり	16.8	15.7	15.8	15.9	15.9	16.0	16.1	16.2	16.3	16.3	16.4	16.4	16.5
コシヒカリ	9.6	7.9	7.9	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.1	8.2	8.6	8.9	9.2
大地の風	1.3	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.2	1.3	1.3	1.3
三 重	25.8	21.3	21.6	21.6	22.0	22.4	23.0	22.9	24.7	24.8	25.8	25.8	25.8
コシヒカリ一般	13.6	12.7	12.9	12.9	13.0	13.4	13.2	13.2	13.7	13.9	13.6	13.6	13.6
コシヒカリ伊賀	5.7	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.6	4.6	5.3	5.3	5.7	5.7	5.7
キヌヒカリ	1.8	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.2	1.2	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
滋 賀	52.7	9.8	39.2	38.1	39.4	40.8	42.4	46.3	50.7	53.7	54.0	54.9	53.8
コシヒカリ	18	2.6	15.7	15.4	16.0	16.4	16.9	17.3	18.0	18.6	18.8	18.9	18.5
キヌヒカリ	9.7	1.4	7.1	6.6	6.7	6.8	7.2	8.0	8.9	9.5	9.7	10.0	10.0
みずかがみ	10	2.6	7.3	7.0	7.3	7.4	7.5	8.8	9.4	9.8	9.9	10.2	10.2
京 都	8.5	6.8	7.7	7.7	7.7	7.7	8.2	9.2	9.7	9.8	9.9	9.9	9.9
コシヒカリ	4.9	4.5	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	5.6	5.7	5.7	5.8	5.8	5.8
キヌヒカリ	1.9	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	2.0	2.2	2.2	2.3	2.3	2.3
ヒノヒカリ	1	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.8	0.8	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
大 阪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵 庫	41.4	13.0	30.5	35.7	35.7	35.7	35.7	35.7	37.9	37.9	41.4	41.4	41.4
コシヒカリ	10.6	7.5	7.5	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	10.6	10.6	10.6
ヒノヒカリ	4.1	2.2	2.2	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	3.4	3.4	4.1	4.1	4.1
キヌヒカリ	3.2	1.7	1.7	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.9	2.9	3.2	3.2	3.2
奈 良	8.4	0.0	0.5	0.9	1.4	1.8	2.2	4.4	5.0	5.3	5.7	6.3	6.8
ヒノヒカリ	6.7	-	0.3	0.7	1.0	1.3	1.7	3.4	3.9	4.1	4.4	5.0	5.4
和歌山	0.9	0.4	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
鳥 取	22.3	5.8	7.4	8.9	16.4	17.9	18.5	21.3	21.5	21.5	21.6	21.6	21.7
きぬむすめ	7.8	2.2	2.5	3.0	6.1	6.3	6.5	7.7	7.8	7.8	7.8	7.8	7.8
コシヒカリ	7.2	1.5	1.9	2.6	5.4	6.3	6.6	6.9	6.9	6.9	6.9	6.9	6.9
ひとめぼれ	5.2	2.1	2.5	2.8	4.3	4.6	4.6	5.2	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3

(単位:千玄米トン)

	販 売 数 量											
	元年 9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
東 京	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
神奈川	0.0	0.1	0.5	0.6	0.8	1.0	1.0	1.1	1.1	1.2	1.2	1.3
山 梨	0.0	0.3	0.5	1.0	1.3	1.7	2.2	2.8	3.1	3.6	4.2	4.8
コシヒカリ	-	0.3	0.5	0.9	1.2	1.5	2.0	2.5	2.8	3.2	3.7	4.1
長 野	0.8	3.8	7.0	11.5	16.8	22.8	28.8	35.7	39.6	46.1	51.3	56.2
コシヒカリ	0.6	2.8	5.2	8.8	12.8	17.6	22.4	27.9	31.2	36.1	40.1	44.1
あきたこまち	0.1	0.5	0.7	1.0	1.4	2.2	2.9	3.8	4.1	5.0	5.9	6.4
静 岡	0.6	1.2	1.7	2.1	2.5	2.8	3.1	3.4	4.1	6.2	6.2	6.2
コシヒカリ	0.5	0.9	1.2	1.4	1.6	1.8	2.0	2.3	2.9	4.1	4.1	4.1
きぬむすめ	0.0	0.1	0.3	0.3	0.4	0.4	0.5	0.5	0.6	0.8	0.8	0.8
あいちのかおり	-	0.0	0.1	0.2	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.8	0.8	0.8
新 潟	12.0	35.3	51.6	73.2	89.8	109.0	141.6	165.4	181.5	201.8	227.0	250.7
コシヒカリ一般	5.5	15.8	23.8	34.8	43.7	52.0	67.4	78.7	85.4	94.4	105.3	116.4
コシヒカリ魚沼	1.5	5.0	6.9	10.0	11.9	14.1	17.5	20.5	23.0	25.6	28.6	31.9
コシヒカリ佐渡	0.4	2.3	3.2	4.1	5.0	6.6	8.3	9.2	10.1	11.0	12.3	13.4
コシヒカリ岩船	0.2	1.4	2.0	3.0	3.6	4.3	5.4	6.6	7.3	8.6	10.2	11.4
こしいぶき	2.8	5.5	7.9	10.7	13.0	16.8	21.8	26.5	29.7	34.0	38.5	42.1
富 山	4.4	10.9	16.1	23.7	28.7	34.6	56.4	58.9	62.0	71.9	75.7	79.9
コシヒカリ	3.3	8.3	12.4	18.5	22.3	26.9	43.2	45.1	47.4	54.8	57.6	60.5
てんたかく	0.7	1.4	1.8	2.7	3.2	3.7	5.3	5.7	6.0	6.7	7.2	7.7
石 川	0.5	1.8	3.3	5.7	7.7	9.6	11.5	13.3	14.1	16.5	18.5	20.7
コシヒカリ	0.1	0.8	1.5	2.7	3.8	5.0	6.3	7.3	7.7	9.2	10.2	11.4
ゆめみづほ	0.0	0.3	0.6	1.1	1.5	1.6	1.7	1.9	2.0	2.3	3.0	3.5
福 井	6.9	10.2	17.2	23.5	28.3	32.6	38.5	43.7	47.8	52.5	57.7	62.2
コシヒカリ	2.4	3.4	5.5	8.0	9.2	11.3	14.0	16.3	18.7	21.2	23.6	25.7
ハナエチゼン	3.8	5.2	8.7	10.9	12.9	14.1	15.8	17.4	18.1	18.9	20.2	20.8
あきさかり	0.0	0.2	0.5	1.3	2.0	2.4	3.1	3.6	4.1	4.6	5.4	6.4
岐 阜	1.3	2.5	3.9	5.0	6.3	7.5	9.1	10.6	11.6	13.8	15.5	18.8
ハツシモ	-	0.3	0.9	1.4	1.8	2.2	2.9	3.6	4.1	5.2	6.1	8.2
コシヒカリ	0.1	0.6	1.0	1.4	1.8	2.2	2.8	3.2	3.4	4.1	4.6	5.3
あさひの夢	-	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7
愛 知	1.6	3.5	6.2	8.5	10.2	12.1	13.9	15.8	17.5	20.5	22.5	24.7
あいちのかおり	-	0.7	2.2	3.4	4.3	5.5	6.2	6.8	7.7	9.3	10.5	11.9
コシヒカリ	0.8	1.8	2.6	3.5	3.9	4.5	5.2	6.2	6.7	7.8	8.4	8.9
大地の風	-	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.7	0.8	0.9	0.9
三 重	2.4	3.8	5.1	6.4	7.9	9.9	13.4	15.9	17.4	20.2	22.5	23.7
コシヒカリ一般	1.2	1.8	2.4	3.0	3.9	4.8	6.8	8.2	9.0	10.7	12.1	12.7
コシヒカリ伊賀	0.6	1.0	1.4	1.8	2.2	2.6	3.2	3.8	4.1	4.6	5.1	5.3
キヌヒカリ	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	0.4	0.6	0.8	1.1	1.3	1.4
滋 賀	3.4	7.1	10.1	14.4	17.0	20.3	25.4	30.9	33.9	38.8	43.0	46.4
コシヒカリ	1.0	2.6	4.3	5.7	6.4	7.6	9.0	11.3	12.1	13.9	15.4	16.3
キヌヒカリ	0.4	0.7	1.4	2.3	3.0	3.7	4.7	5.6	6.4	7.2	7.9	8.6
みずかがみ	1.3	2.2	2.5	3.2	3.7	4.3	5.4	6.2	6.8	7.8	8.7	9.4
京 都	0.3	1.0	1.6	2.3	2.8	3.3	4.0	4.4	4.8	5.9	6.2	7.1
コシヒカリ	0.3	0.7	1.0	1.5	1.7	2.0	2.5	2.8	3.1	3.8	4.1	4.5
キヌヒカリ	0.0	0.2	0.3	0.4	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	1.0	1.1	1.3
ヒノヒカリ	-	0.0	0.1	0.3	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.7	0.7	0.7
大 阪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵 庫	1.1	4.2	8.4	12.2	15.3	17.7	20.4	20.4	24.5	27.3	28.1	29.7
コシヒカリ	0.9	1.9	2.6	3.5	4.3	5.2	6.7	6.7	8.5	9.6	9.9	10.3
ヒノヒカリ	-	0.0	0.3	0.6	0.8	1.1	1.3	1.3	2.2	2.8	3.0	3.3
キヌヒカリ	-	0.2	0.4	0.8	1.0	1.3	1.5	1.5	2.1	2.5	2.6	2.8
奈 良	0.0	0.5	0.9	1.4	1.8	2.2	4.4	5.0	5.3	5.7	6.3	6.8
ヒノヒカリ	-	0.3	0.7	1.0	1.3	1.7	3.4	3.9	4.1	4.4	5.0	5.4
和歌山	0.0	0.1	0.2	0.2	0.3	0.3	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
鳥 取	0.8	1.9	4.0	6.6	8.5	9.3	10.8	13.0	14.4	15.7	17.9	19.2
きぬむすめ	-	0.3	1.0	1.9	2.8	3.2	3.6	4.4	4.9	5.6	6.4	6.7
コシヒカリ	0.2	0.7	1.3	2.0	2.4	2.7	3.3	4.0	4.4	4.8	5.7	6.3
ひとめぼれ	0.5	0.8	1.4	2.4	2.8	2.7	3.1	3.5	3.9	4.1	4.4	4.6

(単位:千玄米トン)

	集荷数量 (2年8月)	契 約 数 量											
		元年 9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
島 根	34.7	34.5	34.5	34.5	34.1	34.8	34.9	35.0	35.1	35.2	34.2	34.3	34.7
コシヒカリ	13.9	14.7	14.7	14.7	14.5	14.5	14.5	14.6	14.6	14.6	13.9	13.9	13.9
きぬむすめ	13.9	13.3	13.3	13.3	13.2	13.2	13.2	13.3	13.3	13.4	13.5	13.5	13.9
つや姫	4.3	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3
岡 山	45.8	4.7	8.1	10.8	12.3	14.7	19.2	26.1	45.3	45.7	45.8	45.8	45.8
アケボノ	8.6	0.5	0.6	1.3	2.0	2.9	3.5	7.7	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6
あきたこまち	6.2	0.5	0.8	0.9	0.9	1.2	1.3	2.2	6.3	6.2	6.2	6.2	6.2
ヒノヒカリ	3.8	-	1.1	1.3	1.4	1.5	2.5	2.6	3.4	3.8	3.7	3.8	3.8
広 島	29.6	30.5	33.6	33.2	34.0	35.2	35.7	36.0	36.7	37.2	31.1	32.7	32.8
コシヒカリ	12.2	14.7	16.0	15.6	15.8	16.1	16.2	16.2	16.4	16.5	13.1	13.6	13.7
あきさかり	6.3	6.2	6.9	6.9	7.1	7.5	7.7	7.7	7.9	7.9	6.9	7.2	7.2
あきろまん	2.6	2.7	3.1	3.1	3.4	3.5	3.6	3.6	3.6	3.8	2.7	3.2	3.2
山 口	32.7	22.7	23.5	23.8	24.5	25.3	26.3	27.4	28.6	29.5	30.5	32.0	33.0
コシヒカリ	9.7	7.2	7.7	7.7	7.8	8.0	8.3	8.6	9.0	9.3	9.6	9.9	10.2
ひとめぼれ	7.8	5.3	5.5	5.6	5.8	6.2	6.5	6.8	7.1	7.4	7.6	7.9	8.2
ヒノヒカリ	6.8	4.4	4.4	4.6	4.7	4.9	5.2	5.4	5.7	5.9	6.2	6.6	6.9
徳 島	5.6	3.0	3.0	3.2	3.3	3.4	3.6	4.3	4.8	5.1	5.1	5.3	5.6
コシヒカリ	2.6	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.3	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6
キヌヒカリ	0.8	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.5	0.5	0.8	0.8	0.8	0.8
香 川	19.7	3.9	4.8	15.8	15.8	15.8	15.8	19.1	19.6	19.6	19.7	19.7	19.7
コシヒカリ	6.7	0.6	1.1	5.8	5.8	5.8	5.8	6.5	6.6	6.6	6.6	6.6	6.7
ヒノヒカリ	5.9	3.0	3.1	4.9	4.9	4.9	4.9	5.8	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9
おいでまい	4.1	-	0.2	3.3	3.3	3.3	3.3	3.8	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1
愛 媛	8.3	1.5	2.3	5.9	6.0	6.3	6.4	6.7	6.8	7.1	7.8	7.8	7.9
コシヒカリ	3.3	0.7	1.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.3	3.3	3.3
ヒノヒカリ	1.4	0.0	0.1	0.6	0.6	0.8	0.8	0.8	0.9	0.9	1.1	1.1	1.2
あきたこまち	0.9	0.2	0.3	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.9	0.9	0.9
高 知	9.6	4.3	5.7	6.2	6.6	8.4	8.8	8.9	9.1	9.2	9.4	9.5	9.6
コシヒカリ	6.3	3.8	4.5	4.7	4.9	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3
ヒノヒカリ	1.3	0.0	0.3	0.4	0.5	0.6	0.9	0.9	1.0	1.1	1.2	1.3	1.3
福 岡	42.9	35.0	36.6	37.2	39.7	41.1	35.5	36.2	38.5	39.5	41.0	41.6	42.1
夢つくし	13.9	11.9	12.7	12.9	13.1	13.8	11.8	12.0	12.5	12.8	13.4	13.6	13.8
ヒノヒカリ	11.3	10.1	10.3	10.4	10.7	10.8	10.3	10.3	10.8	10.9	11.0	11.1	11.2
元気つくし	14.5	12.0	12.3	12.5	14.4	14.6	11.5	11.7	12.3	12.7	13.5	13.7	14.0
佐 賀	28.2	1.4	3.6	5.0	7.5	8.9	17.3	28.0	28.0	28.0	28.2	28.2	28.2
夢しずく	10.6	0.3	1.4	2.3	3.0	3.5	6.3	10.5	10.5	10.5	10.6	10.6	10.6
さがびより	7.6	-	-	0.2	0.7	0.8	4.0	7.5	7.5	7.5	7.6	7.6	7.6
ヒノヒカリ	6.2	-	0.4	0.9	1.1	1.7	3.8	6.1	6.1	6.1	6.2	6.2	6.2
長 崎	9.1	0.4	0.8	8.5	8.6	8.6	8.6	8.6	9.1	9.2	9.4	9.4	9.4
にこまる	3.8	-	0.1	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9
ヒノヒカリ	2.4	-	0.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4
コシヒカリ	1.2	0.3	0.4	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
熊 本	32.3	2.2	3.7	5.6	7.8	9.6	11.8	14.6	18.5	20.1	22.5	25.4	27.7
ヒノヒカリ	12.9	-	0.6	1.0	1.7	2.6	3.6	4.9	6.8	7.6	8.7	10.0	11.1
森のくまさん	6.3	-	0.2	0.6	0.9	1.1	1.6	2.3	3.1	3.5	4.0	4.7	5.4
コシヒカリ	5.8	1.7	2.3	3.2	3.6	3.9	4.1	4.4	4.8	4.9	5.2	5.6	5.7
大 分	9.1	4.6	5.3	6.6	7.3	7.9	9.3	9.7	9.0	9.0	9.1	9.1	9.1
ヒノヒカリ	5.8	2.9	3.1	4.0	4.6	4.9	6.0	6.3	5.7	5.7	5.8	5.8	5.8
ひとめぼれ	0.8	0.2	0.3	0.5	0.5	0.6	0.7	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8
つや姫	1.7	1.4	1.5	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7
宮 崎	12	7.0	9.0	9.7	11.8	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0
コシヒカリ	6.6	6.5	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6
ヒノヒカリ	4.7	0.0	2.0	2.7	4.5	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7
鹿児島	12.6	5.2	6.3	7.1	7.9	8.2	9.8	10.1	10.5	11.5	12.0	12.3	12.6
ヒノヒカリ	4.9	-	0.9	1.2	2.0	2.2	2.9	3.1	3.4	4.3	4.6	4.8	4.9
あきほなみ	2.1	-	0.1	0.4	0.5	0.6	1.4	1.4	1.5	1.6	1.8	2.0	2.1
コシヒカリ	3.5	3.4	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5
沖 縄	1.4	1.3	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4
全 国	2,964	1,464	1,692	1,848	1,999	2,170	2,276	2,525	2,654	2,708	2,780	2,847	2,916

(単位:千玄米トン)

	販 売 数 量											
	元年 9月	10月	11月	12月	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
島 根	1.2	3.4	6.3	8.9	10.9	13.2	16.4	20.4	23.1	27.5	29.9	32.1
コシヒカリ	0.9	1.6	3.2	4.1	5.0	5.9	7.1	8.4	9.5	11.1	12.2	13.1
きぬむすめ	0.1	0.8	1.5	2.5	3.2	4.3	5.7	7.5	8.5	10.4	11.4	12.4
つや姫	0.1	0.5	0.9	1.3	1.5	1.8	2.2	2.9	3.2	3.7	4.0	4.2
岡 山	0.6	1.2	2.6	4.2	6.0	7.5	9.5	22.6	24.8	28.6	31.5	35.3
アケボノ	-	0.0	0.2	0.4	1.0	1.5	1.9	2.5	2.7	3.5	4.3	5.3
あきたこまち	0.2	0.4	0.5	0.5	0.6	0.7	1.1	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0
ヒノヒカリ	-	0.0	0.1	0.2	0.4	0.5	0.6	1.3	1.6	2.3	2.6	2.9
広 島	0.9	3.1	4.9	7.5	9.8	12.2	16.7	18.2	19.4	21.4	23.3	24.8
コシヒカリ	0.7	1.7	2.3	3.4	4.4	5.4	7.6	8.5	8.9	9.8	10.7	11.4
あきさかり	0.2	0.4	0.7	1.0	1.5	2.2	3.3	3.6	3.9	4.5	4.9	4.9
あきろまん	0.0	0.1	0.3	0.5	0.6	0.8	1.1	1.2	1.3	1.4	1.7	2.0
山 口	0.7	2.9	4.1	6.9	8.7	10.5	13.6	16.0	18.0	21.7	24.1	26.4
コシヒカリ	0.5	1.5	1.8	2.5	3.0	3.5	4.5	5.3	5.9	7.0	7.7	8.3
ひとめぼれ	0.2	0.8	1.2	2.0	2.6	3.0	3.9	4.6	5.1	6.1	6.5	7.0
ヒノヒカリ	-	0.2	0.5	1.0	1.3	1.7	2.3	2.8	3.1	4.2	4.8	5.3
徳 島	0.9	1.2	1.6	1.8	2.2	2.4	3.9	4.1	4.4	5.1	5.2	5.3
コシヒカリ	0.7	0.8	1.0	1.1	1.2	1.3	2.3	2.3	2.4	2.6	2.6	2.6
キヌヒカリ	0.0	0.0	0.2	0.2	0.3	0.3	0.4	0.4	0.5	0.8	0.8	0.8
香 川	0.6	1.5	2.8	4.2	5.4	6.5	7.7	9.4	10.6	12.2	14.0	15.7
コシヒカリ	0.6	1.1	1.5	2.0	2.5	2.9	3.5	4.2	4.6	5.1	5.9	6.3
ヒノヒカリ	-	0.1	0.5	0.9	1.3	1.5	1.8	2.2	2.6	3.0	3.5	4.1
おいでまい	-	0.2	0.4	0.7	1.0	1.3	1.6	2.1	2.3	2.7	3.0	3.4
愛 媛	0.9	1.6	2.6	3.6	4.3	4.9	5.3	5.8	6.1	6.7	7.0	7.3
コシヒカリ	0.6	1.0	1.3	1.6	1.9	2.1	2.3	2.6	2.8	3.0	3.1	3.2
ヒノヒカリ	-	0.1	0.2	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.0	1.1
あきたこまち	0.2	0.3	0.4	0.5	0.5	0.6	0.6	0.7	0.7	0.7	0.8	0.8
高 知	4.3	5.7	6.2	6.6	8.4	8.8	8.9	9.1	9.2	9.4	9.5	9.6
コシヒカリ	3.7	4.5	4.7	4.9	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3
ヒノヒカリ	0.0	0.3	0.4	0.5	0.6	0.9	0.9	1.0	1.1	1.2	1.3	1.3
福 岡	1.3	3.8	7.0	11.1	14.1	17.4	21.1	24.9	27.9	32.1	35.4	38.2
夢つくし	1.3	2.4	3.5	4.8	5.7	6.9	8.5	9.8	10.6	11.9	12.8	13.7
ヒノヒカリ	-	0.3	1.2	2.1	2.8	3.4	4.2	5.2	6.3	7.8	8.8	9.8
元気つくし	-	1.1	2.2	3.8	5.1	6.4	7.5	8.8	9.7	10.7	11.8	12.5
佐 賀	1.2	2.5	4.1	6.1	7.4	8.8	10.8	13.0	14.7	18.9	20.7	21.9
夢しずく	0.2	1.1	1.9	2.7	3.2	3.8	4.6	5.6	6.1	7.7	8.5	9.1
さがびより	-	-	0.0	0.4	0.7	0.9	1.6	2.1	2.7	4.4	4.8	5.1
ヒノヒカリ	-	0.1	0.6	1.0	1.3	1.7	2.0	2.6	2.9	3.6	4.1	4.4
長 崎	0.3	0.7	1.4	2.1	2.7	3.5	4.4	5.4	5.9	6.7	7.2	7.7
にこまる	-	0.0	0.3	0.5	0.8	1.1	1.5	1.9	2.1	2.5	2.7	3.0
ヒノヒカリ	-	0.1	0.3	0.5	0.7	1.0	1.2	1.5	1.7	1.9	2.0	2.1
コシヒカリ	0.3	0.4	0.4	0.5	0.6	0.7	0.7	0.8	0.9	1.0	1.0	1.1
熊 本	2.2	3.7	5.6	7.8	9.6	11.8	14.6	18.5	20.1	22.5	25.4	27.7
ヒノヒカリ	-	0.6	1.0	1.7	2.6	3.6	4.9	6.8	7.6	8.7	10.0	11.1
森のくまさん	-	0.2	0.6	0.9	1.1	1.6	2.3	3.1	3.5	4.0	4.7	5.4
コシヒカリ	1.7	2.3	3.2	3.6	3.9	4.1	4.4	4.8	4.9	5.2	5.6	5.7
大 分	0.2	0.6	1.2	1.9	2.4	3.9	4.6	5.4	5.7	6.4	7.0	7.6
ヒノヒカリ	-	0.1	0.5	0.9	1.1	2.2	2.6	3.2	3.4	3.9	4.3	4.7
ひとめぼれ	0.0	0.1	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.5	0.6	0.6	0.6	0.7
つや姫	0.1	0.2	0.4	0.5	0.6	0.8	1.0	1.1	1.2	1.3	1.4	1.6
宮 崎	6.9	7.4	7.8	8.1	8.6	9.1	9.6	10.2	10.6	11.1	11.5	11.7
コシヒカリ	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6
ヒノヒカリ	0.0	0.5	0.8	1.1	1.6	2.0	2.5	3.1	3.4	3.9	4.3	4.5
鹿児島	5.2	6.3	6.9	7.2	7.5	9.1	9.5	9.9	10.3	11.0	11.5	11.8
ヒノヒカリ	-	0.9	1.2	1.4	1.7	2.4	2.7	3.1	3.3	3.7	4.1	4.3
あきほなみ	-	0.1	0.2	0.3	0.4	1.2	1.2	1.3	1.4	1.7	1.8	2.0
コシヒカリ	3.4	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5
沖 縄	1.0	1.1	1.1	1.2	1.3	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4
全 国	101	277	443	650	843	1,046	1,342	1,579	1,736	1,992	2,216	2,421

3 備蓄米の買入入札の結果（落札実績）（平成23年産～令和2年産）

（単位：トン）

買入対象米穀 の産地	平成23年産	平成24年産	平成25年産	平成26年産	平成27年産	平成28年産	平成29年産	平成30年産	令和元年産	令和2年産
北海道	7,000	5,768	14,058	14,080	14,080	11,757			2,162	2,162
青森		2,388	20,028	20,450	20,450	17,177	12,271	11,006	26,544	27,259
岩手	5,683	5,149	7,600	8,000	8,000	7,200	5,229	225	3,478	3,488
宮城		3,952	7,428	11,000	11,000	9,900	6,368	5,011	11,600	11,600
秋田	11,274	9,595	25,411	25,500	25,500	21,343	17,039	11,345	21,572	17,235
山形	3,900	7,690	12,500	13,530	13,530	12,707	11,753	11,140	21,291	20,764
福島		52	11,074	20,000	20,000	20,000	16,443	12,350	26,601	27,050
茨城		90	1,478	1,480	1,480	990	600	411	700	1,103
栃木		1,848	11,163	11,170	11,170	6,771	5,167	4,888	7,487	6,965
群馬						10	12	12	30	555
埼玉			600	640	640	432	296	191	220	463
千葉		99	2,650	2,830	1,641	1,100	748	587	1,580	3,985
東京										
神奈川										
新潟		9,614	30,948	32,400	32,400	22,133	17,365	12,933	25,089	25,149
富山	6,200	7,920	12,831	12,840	12,840	9,822	7,947	7,001	12,197	12,197
石川		810	4,000	4,020	4,020	3,970	3,348	3,255	7,325	6,633
福井		1,300	632	640	640	1,985	2,187	2,106	4,050	3,855
山梨										
長野		93	758	770	770	655	585	228	1,426	1,089
岐阜			735	740	740	495	348	224	435	230
静岡			62	100	50	33	20		20	20
愛知			1,803	1,380	1,083	723	493	385	822	846
三重		699	807	810	810	542	422		248	
滋賀			1,572	1,600	1,600	1,099	876	735	1,318	1,342
京都										
大阪										
兵庫			554	435	324	30				
奈良			30							
和歌山										
鳥取			1,320	1,320	1,320	883	535	345	400	400
島根			95	100	100	71	67	70	130	130
岡山		150	2,974	3,170	3,170	2,133	1,408	738	977	546
広島	1,017	603	1,002	1,010	300					20
山口	3,003	785	336	340	340					
徳島			1,443	1,520	830	555	337		1,116	360
香川	585		500	530						
愛媛	422	345	336	340	340	79	51			
高知			76	68	23	15	10	10	10	10
福岡	120	120	454	386	328	219	139	118	264	114
佐賀	188	190	830	830	806	539	327	211	220	220
長崎			80	20	45	30	18		10	10
熊本			583	590	590	408	247		247	120
大分			240	240	240	220	169	90	94	94
宮崎										
鹿児島										
沖縄										
都道府県別合計	39,392	59,260	178,991	194,879	191,200	156,026	112,825	85,615	179,663	176,014
指定なし	28,246	24,130	4,101	55,121	58,800	68,974	84,903	37,334	5,651	30,986
合計	67,638	83,390	183,092	250,000	250,000	225,000	197,728	122,949	185,314	207,000

令和2年産備蓄米の政府買入

国内産米穀の政府買入入札情報については、農林水産省ホームページの「政策統括官」の分野別分類「米（稲）・麦・大豆」、品目別分類「国内産米穀の政府買入れのお知らせ」から御覧いただけます。
【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/syoryu/kaiire/index.html> 】

政府備蓄米の都道府県別買入数量、優先枠及び買入入札の結果

令和2年産

(単位：トン)

買入対象米穀 の産地	都道府県別 優先枠	買入入札の結果				落札合計数量
		第1回 令和2年1月21日実施	第2回 令和2年2月13日実施	第3回 令和2年3月5日実施	第4回 令和2年3月26日実施	
北海道	2,162	0	911	1,251		2,162
青森	27,259	6,325	20,934			27,259
岩手	3,488	410	240	2,838		3,488
宮城	11,600	256	10,675	669		11,600
秋田	21,572	912	13,705	2,618		17,235
山形	21,291	2,109	18,298	357		20,764
福島	27,050	1,230	14,460	11,360		27,050
茨城	1,103	224	851	28		1,103
栃木	7,602	1,512	5,044	409		6,965
群馬	555	0	12	543		555
埼玉	463	106	357			463
千葉	3,985	188	3,797			3,985
東京						
神奈川						
新潟	25,149	107	9,737	15,305		25,149
富山	12,197	23	12,174			12,197
石川	7,849	49	2,482	4,102		6,633
福井	4,076	0	3,815	40		3,855
山梨						
長野	1,446	20	290	779		1,089
岐阜	435	10	0	220		230
静岡	20	0	0	20		20
愛知	846	0	846			846
三重	270	0	0	0		0
滋賀	1,342	28	952	362		1,342
京都						
大阪						
兵庫						
奈良						
和歌山						
鳥取	400	10	0	390		400
島根	130	10	120			130
岡山	977	188	266	92		546
広島	20	0	20			20
山口						
徳島	1,182	0	70	290		360
香川						
愛媛						
高知	10	0	10			10
福岡	264	0	94	20		114
佐賀	220	0	220			220
長崎	10	0	0	10		10
熊本	247	0	36	84		120
大分	94	0	0	94		94
宮崎						
鹿児島						
沖縄						
都道府県別枠計	185,314	13,717	120,416	41,881		176,014
指定なし	21,686	1,942	3,321	15,149	10,574	30,986
合 計	207,000	15,659	123,737	57,030	10,574	207,000
うちCPTPP分						7,000

	買入予定数量 ①	合計落札数量 ②	落札比率 ②/①	落札残 ①-②
備蓄米入札 落札結果	207,000	207,000	100.0%	0

契約11

Ⅳ 米の価格情報

1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格) (平成20年産～令和元年産)

(単位:円/玄米60kg税込)

産地品種銘柄	地域 区分	平成 20年産	21年産	22年産	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	元年産
北海道 ななつぼし		13,935	13,803	11,549	14,092	15,426	14,422	12,453	13,117	14,244	15,882	15,996	15,872
北海道 きらら397		13,772	13,669	11,196	14,106	15,393	14,211	11,400	12,508	14,146	15,681	15,527	15,437
北海道 ゆめぴりか		-	-	-	-	-	17,512	15,870	16,209	16,479	17,226	16,266	16,801
北海道 ほしのゆめ		14,008	13,990	11,935	14,195	15,542	-	-	-	-	-	-	-
青森 まっしぐら		13,810	13,454	10,912	13,433	15,246	12,780	9,792	11,582	13,216	14,923	14,758	14,778
青森 つがるロマン		14,125	13,780	11,300	13,690	15,468	13,045	9,777	11,787	13,434	15,112	15,075	15,072
青森 むつほまれ		13,915	13,464	11,144	13,759	14,696	-	-	-	-	-	-	-
岩手 ひとめぼれ		15,176	14,374	12,065	14,323	15,919	14,059	11,324	12,930	13,840	15,172	15,337	15,317
岩手 あきたこまち		14,888	13,910	11,904	14,351	15,938	14,006	10,911	12,422	13,476	15,043	15,255	15,183
岩手 銀河のしずく		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16,223
岩手 いわてっこ		13,870	13,671	11,048	13,394	15,282	13,746	9,424	11,898	13,242	14,679	14,780	-
宮城 ひとめぼれ		15,056	14,526	12,044	14,689	16,278	14,278	11,564	12,827	13,950	15,496	15,535	15,506
宮城 ササニシキ		15,150	14,871	12,119	14,747	16,600	14,652	11,620	12,815	14,115	15,724	15,767	15,776
宮城 つや姫		-	-	-	-	-	-	-	13,393	14,376	15,811	15,822	15,860
宮城 まなむすめ		14,158	13,294	10,940	13,758	15,413	13,138	10,401	-	-	-	-	-
秋田 あきたこまち		15,097	14,603	12,457	15,315	16,874	14,034	11,620	12,845	14,175	15,995	15,843	15,810
秋田 めんこいな		14,181	13,192	11,055	14,094	15,840	12,950	9,587	11,928	13,433	14,990	14,784	14,602
秋田 ひとめぼれ		14,100	13,694	11,582	14,461	16,155	13,365	10,348	12,066	13,685	15,695	15,433	15,138
山形 はえぬき		14,670	13,914	11,700	14,427	16,061	13,587	10,859	12,445	13,841	15,360	15,407	15,368
山形 ひとめぼれ		15,488	14,402	12,357	15,009	16,293	14,479	12,294	13,227	14,511	15,857	15,970	16,285
山形 つや姫		-	-	-	-	-	16,997	16,758	17,953	17,848	18,175	18,347	18,589
山形 コシヒカリ		15,731	15,030	13,336	16,196	17,124	-	-	-	-	-	-	-
福島 コシヒカリ	中通り	15,117	14,149	12,486	14,181	15,854	12,906	9,829	12,048	13,876	15,412	15,463	15,360
福島 コシヒカリ	会津	16,171	15,005	13,646	15,966	16,526	14,792	12,612	13,424	14,212	15,321	15,528	15,570
福島 コシヒカリ	浜通り	15,362	14,144	12,768	13,855	15,443	11,634	10,005	11,138	13,392	15,036	15,096	14,985
福島 ひとめぼれ		14,653	13,894	11,472	13,746	15,414	12,793	9,860	11,146	13,401	14,955	14,981	14,924
福島 天のつぶ		-	-	-	-	-	-	-	10,530	13,360	14,691	14,609	14,461
福島 あきたこまち		14,500	13,958	11,412	13,744	15,470	12,545	9,553	-	-	-	-	-
茨城 コシヒカリ		15,293	14,388	13,070	15,798	16,693	13,631	11,667	12,648	13,784	15,287	15,544	15,547
茨城 あきたこまち		14,840	14,038	12,405	14,591	16,795	12,986	11,013	11,769	13,247	15,470	15,108	15,471
茨城 あさひの夢		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13,588
茨城 ミルキーQueen		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16,320	-
茨城 ゆめひたち		14,299	13,574	12,223	13,918	15,843	12,566	9,405	10,795	13,025	15,252	-	-
栃木 コシヒカリ		15,056	14,235	12,680	15,558	16,659	13,792	11,583	12,904	13,832	15,460	15,596	15,601
栃木 あさひの夢		13,601	13,085	10,883	14,231	15,414	11,638	9,180	11,382	13,586	15,012	14,789	14,830
栃木 とちぎの星		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,983
栃木 なすひかり		14,111	13,474	11,805	14,648	15,769	12,609	10,490	12,021	13,882	14,954	14,991	14,991
群馬 あさひの夢		14,115	13,284	11,665	13,936	15,631	12,160	8,809	11,844	13,796	15,312	15,087	14,936
群馬 ゆめまつり		-	-	-	-	-	-	-	11,525	13,606	15,273	14,916	14,875
群馬 ゴロピカリ		14,095	13,691	-	14,420	15,876	13,392	9,930	-	-	-	-	-
埼玉 彩のかがやき		13,789	13,826	12,107	14,179	15,771	13,875	9,974	11,878	13,375	14,919	15,169	14,904
埼玉 コシヒカリ		15,192	14,730	13,111	15,395	16,863	15,470	11,346	12,878	13,843	15,024	15,480	15,162
埼玉 彩のきずな		-	-	-	-	-	-	-	-	13,301	14,904	15,170	14,918
埼玉 キヌヒカリ		14,267	14,013	12,535	14,448	15,775	14,244	9,775	11,914	-	-	-	-
千葉 コシヒカリ		15,026	14,360	12,907	15,810	16,901	13,480	11,523	12,530	13,719	15,034	15,517	15,716
千葉 ふさこがね		13,976	13,517	11,480	14,073	16,169	12,876	9,650	11,120	12,835	14,542	14,638	14,751
千葉 ふさおとめ		13,967	13,587	11,953	14,389	16,397	13,199	10,300	10,988	12,993	14,629	14,764	14,877
山梨 コシヒカリ		17,505	17,594	16,900	17,623	18,099	17,624	15,482	15,993	16,969	17,552	18,038	18,325
山梨 あさひの夢		-	-	-	-	-	14,787	12,247	13,328	13,697	14,205	-	-

注：本表の注意点は次々頁の脚注を参照

(単位:円/玄米60kg税込)

産地品種銘柄		地域 区分	平成 20年産	21年産	22年産	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	元年産
長野	コシヒカリ		15,624	14,732	13,660	15,966	16,611	15,074	13,014	13,782	14,538	15,580	16,087	15,996
長野	あきたこまち		14,392	13,901	12,428	14,877	15,742	13,822	11,451	12,485	13,596	14,801	15,264	15,211
静岡	コシヒカリ		15,370	15,291	13,581	15,834	17,055	15,343	13,497	14,238	14,856	15,548	15,971	16,207
静岡	あいちのかおり		-	-	-	-	-	13,841	11,932	12,638	13,396	14,625	14,936	15,325
静岡	きぬむすめ		-	-	-	-	-	-	-	12,618	13,335	14,415	14,951	15,229
静岡	キヌヒカリ		13,166	13,655	12,083	13,441	14,704	13,721	11,678	-	-	-	-	-
新潟	コシヒカリ	一般	17,166	16,286	15,653	18,399	18,302	16,697	15,451	16,186	16,175	16,924	17,042	17,359
新潟	コシヒカリ	魚沼	24,991	22,866	21,685	23,432	23,559	21,125	19,480	20,442	20,434	20,782	21,147	20,962
新潟	コシヒカリ	岩船	17,563	16,700	15,884	18,940	18,719	17,122	15,922	16,628	16,834	17,351	17,460	17,979
新潟	コシヒカリ	佐渡	17,538	16,712	15,992	18,930	18,757	17,145	15,817	16,600	16,968	17,389	17,520	17,999
新潟	こしいぶき		14,705	13,952	12,628	14,508	16,130	14,226	11,292	12,412	13,671	14,968	15,100	15,147
富山	コシヒカリ		15,937	14,721	13,786	16,181	16,882	14,706	12,995	14,228	15,098	15,882	15,936	15,998
富山	てんたかく		14,436	14,223	12,426	14,342	15,592	14,265	11,470	12,563	13,860	14,542	14,750	14,870
石川	コシヒカリ		15,278	14,556	13,313	16,218	16,898	14,531	12,813	13,901	14,815	15,608	15,889	15,892
石川	ゆめみづほ		14,290	13,593	11,834	14,543	15,861	13,558	10,356	11,899	13,233	14,454	14,634	14,700
福井	コシヒカリ		15,572	14,934	13,400	16,050	17,121	14,720	12,951	14,206	14,930	15,964	16,145	16,365
福井	ハナエチゼン		14,535	13,974	12,262	14,663	16,015	13,766	11,405	12,519	13,521	14,726	14,924	15,079
福井	あきさかり		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,198
岐阜	ハツシモ		15,129	14,794	12,543	15,079	15,943	14,251	11,472	12,798	13,963	14,989	15,357	15,280
岐阜	コシヒカリ		15,438	15,159	13,629	15,599	16,541	14,953	12,293	14,307	15,160	15,615	15,933	16,169
岐阜	あさひの夢		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,692
岐阜	あきたこまち		14,642	14,236	12,532	14,739	16,253	14,165	11,066	12,535	13,221	14,286	14,882	-
愛知	あいちのかおり		13,676	13,450	12,673	13,755	15,222	13,823	11,299	12,382	13,530	14,522	14,806	14,789
愛知	コシヒカリ		14,759	14,156	13,116	15,010	16,248	13,831	12,025	13,210	13,826	14,990	15,410	15,542
愛知	大地の風		-	-	-	-	-	14,402	11,276	12,051	13,531	14,425	14,970	14,977
愛知	あさひの夢		13,468	13,181	11,748	13,408	15,100	-	-	-	-	-	-	-
三重	コシヒカリ	一般	15,409	14,639	13,138	15,710	16,978	14,296	12,313	13,625	14,369	14,945	15,390	15,553
三重	コシヒカリ	伊賀	15,861	15,048	13,570	16,348	17,420	14,715	12,517	14,131	14,781	15,412	15,882	15,947
三重	キヌヒカリ		14,401	14,029	12,040	14,900	15,952	13,429	11,087	12,558	13,356	14,265	14,813	14,947
滋賀	コシヒカリ		15,269	14,617	13,277	15,935	17,234	14,915	12,689	13,601	14,346	15,096	15,646	15,831
滋賀	キヌヒカリ		14,779	14,133	11,889	15,157	16,048	13,995	11,338	12,258	13,270	14,298	14,765	14,952
滋賀	みずかがみ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,785
滋賀	日本晴		14,390	13,868	11,933	14,849	15,810	13,590	10,963	11,859	12,902	14,183	14,638	-
京都	コシヒカリ		15,442	14,885	13,479	16,370	17,343	15,209	13,039	14,109	15,193	15,535	15,788	16,203
京都	キヌヒカリ		14,813	14,166	12,176	15,078	16,181	13,951	11,869	12,729	13,706	14,715	14,910	15,137
京都	ヒノヒカリ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,560	-
兵庫	コシヒカリ		15,970	14,905	13,615	15,852	17,147	15,437	13,580	14,439	15,102	15,734	16,013	16,161
兵庫	ヒノヒカリ		14,044	13,527	12,024	14,464	15,630	13,763	11,335	12,000	13,229	14,460	14,786	14,879
兵庫	キヌヒカリ		13,868	13,658	12,160	14,565	15,765	13,768	11,437	11,961	13,190	14,419	14,823	14,873
奈良	ヒノヒカリ		14,952	14,192	12,082	14,950	16,666	14,944	11,279	12,123	12,953	14,721	15,522	15,743
奈良	コシヒカリ		-	-	-	-	-	14,909	11,554	12,525	13,155	14,826	-	-
鳥取	コシヒカリ		15,237	14,518	13,161	15,644	16,790	14,581	12,436	13,306	14,014	15,051	15,461	15,493
鳥取	ひとめぼれ		14,540	13,981	12,111	14,457	15,849	13,516	11,128	12,112	13,065	14,129	14,494	14,701
鳥取	きぬむすめ		-	-	-	-	-	-	-	12,316	13,183	14,283	14,682	14,800
島根	コシヒカリ		15,118	14,510	13,206	15,657	17,156	15,128	12,342	13,606	14,792	15,432	15,743	15,565
島根	きぬむすめ		13,856	14,080	12,299	14,907	16,181	14,173	10,950	12,511	13,426	14,421	14,828	14,565
島根	つや姫		-	-	-	-	-	-	-	-	14,531	15,160	15,598	15,257
島根	ハナエチゼン		13,902	13,946	12,312	14,344	16,222	13,968	10,433	11,890	-	-	-	-
岡山	アケボノ		13,922	12,410	11,089	14,051	16,062	12,814	10,209	11,536	13,362	15,030	14,952	14,878

注：本表の注意点は次頁の脚注を参照

(単位:円／玄米60kg税込)

産地品種銘柄	地域 区分	平成 20年産	21年産	22年産	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	元年産
岡山	ヒノヒカリ	14,753	13,299	11,982	14,728	16,457	13,236	11,094	12,051	13,804	15,380	15,276	15,393
岡山	あきたこまち	-	-	-	-	-	13,617	11,340	11,885	13,842	15,357	15,060	15,403
岡山	コシヒカリ	15,621	14,508	13,046	16,181	18,038	-	-	-	-	-	-	-
広島	コシヒカリ	14,720	14,532	12,085	15,099	16,035	14,248	11,722	12,933	14,153	14,923	15,407	15,494
広島	あきろまん	14,027	13,853	11,928	14,118	15,057	13,140	11,069	11,983	13,155	13,651	14,254	14,635
広島	あきさかり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,458	14,652
広島	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	13,136	10,841	11,764	12,840	13,323	-	-
広島	中生新千本	13,848	13,340	10,608	13,532	14,392	-	-	-	-	-	-	-
山口	コシヒカリ	15,260	13,909	12,748	15,179	16,992	14,768	12,474	13,708	14,446	14,983	15,265	15,525
山口	ひとめぼれ	14,706	13,585	11,902	14,313	15,942	13,836	11,271	12,648	13,291	14,136	14,406	14,630
山口	ヒノヒカリ	14,690	13,406	11,866	14,297	15,918	13,788	11,540	12,696	13,355	14,159	14,405	14,618
徳島	コシヒカリ	15,049	14,359	12,845	15,767	17,170	13,656	10,817	12,970	14,032	14,940	15,861	15,757
徳島	キヌヒカリ	14,247	13,682	12,133	14,498	16,013	13,195	10,027	11,561	13,275	14,221	15,102	15,336
香川	ヒノヒカリ	14,555	13,924	11,554	14,801	15,970	13,808	10,943	12,322	13,184	14,295	14,785	14,766
香川	コシヒカリ	15,238	14,643	13,113	15,921	17,194	14,313	11,895	13,343	13,879	14,806	15,251	15,279
香川	おいでまい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,368	15,380
愛媛	コシヒカリ	14,314	13,871	13,211	14,844	17,267	14,943	11,601	12,536	13,307	14,303	15,542	15,561
愛媛	ヒノヒカリ	13,187	13,194	12,349	14,142	16,484	14,050	10,655	11,740	12,440	13,692	15,182	15,027
愛媛	あきたこまち	13,446	13,223	12,531	14,136	16,503	14,211	10,835	11,732	12,493	13,693	14,925	14,860
高知	コシヒカリ	15,200	14,521	13,635	16,246	17,882	14,380	11,713	13,511	14,481	15,244	15,171	14,920
高知	ヒノヒカリ	14,358	14,375	13,398	15,512	16,582	15,576	11,466	12,630	13,602	14,358	14,358	14,541
福岡	夢つくし	16,007	15,902	14,611	15,800	16,855	16,556	14,472	15,215	15,761	16,200	16,265	16,292
福岡	ヒノヒカリ	14,777	14,079	12,224	14,635	16,135	14,776	12,546	13,493	14,196	15,123	15,434	15,413
福岡	元気つくし	-	-	-	-	-	-	-	14,998	15,612	15,984	16,082	16,126
佐賀	夢しずく	14,875	13,959	12,122	14,629	15,606	14,654	11,937	12,940	13,329	14,216	14,435	14,937
佐賀	ヒノヒカリ	14,806	13,702	12,104	14,549	15,439	14,037	11,327	12,630	13,042	13,921	14,243	-
佐賀	さがびより	-	-	-	-	-	14,634	12,609	14,089	14,147	14,958	15,039	15,806
佐賀	コシヒカリ	16,574	16,217	15,158	17,544	18,606	-	-	-	-	-	-	-
長崎	ヒノヒカリ	14,957	14,009	12,526	15,045	16,647	15,281	12,959	13,857	14,395	15,292	15,476	14,978
長崎	コシヒカリ	15,728	14,986	13,660	16,214	18,012	15,890	13,863	14,785	15,191	16,076	16,378	15,918
長崎	にこまる	-	-	-	-	-	15,406	13,094	14,180	14,713	15,600	15,797	15,305
熊本	ヒノヒカリ	14,603	14,105	12,090	15,059	16,715	14,612	12,365	13,608	14,278	14,876	15,165	15,373
熊本	森のくまさん	14,785	13,957	11,863	15,273	16,553	15,039	12,835	14,330	14,518	14,514	14,932	15,399
熊本	コシヒカリ	15,443	14,726	13,101	16,245	17,930	15,249	13,286	14,534	15,767	15,521	15,700	15,997
大分	ヒノヒカリ	14,747	14,066	12,016	15,358	16,554	14,560	12,304	13,197	14,169	15,445	15,636	15,662
大分	ひとめぼれ	14,917	14,239	12,012	15,271	16,579	14,678	12,390	13,402	14,446	15,262	15,751	15,898
大分	つや姫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15,908
宮崎	コシヒカリ	15,999	15,227	13,878	16,340	19,427	15,640	13,439	14,266	14,721	15,157	15,458	15,946
宮崎	ヒノヒカリ	14,248	14,145	12,608	15,722	17,080	14,436	12,142	13,622	14,388	15,592	16,013	15,860
鹿児島	ヒノヒカリ	14,579	14,178	12,116	14,689	15,770	14,618	12,586	14,229	15,210	15,518	16,128	16,407
鹿児島	コシヒカリ	16,129	14,637	13,406	15,852	19,161	15,396	13,225	14,414	15,222	15,542	16,307	16,670
鹿児島	あきほなみ	-	-	-	-	-	15,154	13,380	14,822	15,525	16,624	16,940	16,909
全銘柄平均価格		15,146	14,470	12,711	15,215	16,501	14,341	11,967	13,175	14,307	15,595	15,688	15,720

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 産地品種銘柄ごとの価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したものの。

3 価格に含む消費税は、平成26年3月までは5%、同年4月から令和元年9月までは8%、令和元年10月は軽減税率の対象である米穀の品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以东（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。

5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。また、算定に当たっては、契約価格に運賃を含めない産地在姿の取引分も対象としている。

6 産地品種銘柄ごとの通年平均価格は、出回りから生産年の翌年10月（元年産は翌年8月）までの相対取引数量ウェイトで加重平均により算定している（価格はいずれも確定値。確定値は月毎の速報値公表後の修正を反映させたものである。）。

7 全銘柄平均価格は、当該年産において報告の対象としている産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定している。

8 「－」は、当該年産において報告の対象としていない産地品種銘柄又は当該年産の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。

④ 米の現物市場の状況

	(株)日本農産情報 (昭和54年～)	日本コメ市場(株) (平成9年～)	(株)加工用米取引センター (平成23年～)
取引形態	○ ホームページ上で売り注文、買い注文を随時掲載(1時間毎に更新)。注文が成立した場合の流れは以下の通り。 ① 買い手はまず日本農産情報にて代金を振り込み ② 日本農産情報は買い手からの入金確認後、売り手に発送を依頼 ③ 買い手は商品受取後、日本農産情報に納品を伝達。その後日本農産情報は売り手の速やかに代金を振り込み。	① 東京・大阪・福岡の3会場において1～2ヶ月に一度程度開催される取引会における入札取引(日本コメ市場・クリスタルライスの共催) ② 電話・FAX・IT等により成立する随時取引 の2形態で行われており、会員間取引が原則。	① 加工用米取引センターのホームページ上で数量と価格を付して取引。枚数・価格による匿名取引 ② 電話等において仲介・斡旋を行うことにより成立する随時取引 の2形態で行われており、会員間取引が原則。
取扱数量	○ 年間取扱高は約300万俵(18万トン)	○ 年間取扱高は約3万トン(平成25年度)。	○ 年間取扱高は約2千トン(平成26年度)。
参加者数	○ 全国約3,000社(組合含む)	○ 会員数約200社 ○ 1回当たりの参加は50～80卸	○ 参加会社数21社。
参加条件	○ 利用には取引口座の開設が必要。	① 日本コメ市場(株)の会員であること(入会金:50万円) ② 米穀機構との債務保証契約を締結すること が必要。保証がない場合は前金制度で取引。	○ 原則として登録会員のみとし、非会員は登録会員を通じて売買が可能(入会費5万円、年会費2万円)。 ○ 会員になるには、米穀取扱い業者の資格を有し、年間60トン以上の取扱いを行っていることが必要。
公表	○ 成約状況(銘柄及び成約価格)を業界紙に掲載。	○ 成約状況(銘柄及び成約価格)をホームページや業界紙に掲載。	○ 成約状況(銘柄及び成約価格)をホームページで公表。

	複数年産米コメ市場 (国産米使用推進団体協議会) (平成26年12月1日から開始)	中長期米仲介市場 (全国米穀販売事業共済協同組合) (平成27年7月1日から開始)	※参考:個別申込取引 (全農) (平成26年度から開始)
趣旨	○ 複数年契約取引の推進のための市場として創設。平成30年度までは斡旋業務を実施。	○ 既存のスポット的な取引の場とは異なる、年間を通じた中長期的な米の取引の場を開設。	○ 全農の相対基準価格の参考とするため、相対取引の手法の一つとして、26年12月以降、毎月1回を基本として導入。
仕組み	○ 29年度までは試行期間として以下のとおり斡旋業務を行う。 ① 売り手構成員・買い手構成員は、希望する品名・数量・価格等を提示。 ② 市場は、売り手・買い手の条件を勘案し、引き合わせ、仲介。 ③ 両者が合意した場合には、その後の諸手続きは当事者間で実施。 ④ 斡旋業務は、(株)加工用米取引センターが、業務委託を受けて実施。	○ 年産・産地・銘柄・等級・受渡地・引取期限・包装・数量・価格等の取引条件を付した実物取引を仲介。 ○ 対象米穀は、翌月以降1ヶ月単位での引取期限が付された国産米。 ○ 取引参加者は、毎週金曜日までに翌週の取引の買注文及び売注文を出す。 ○ 買受者は米穀取引の都度、100円/60kgを(株)クリスタルライスに支払う。	○ 対象産地銘柄は各県本部の手挙げ。 ○ 全農は、取引先から購入希望数量と価格をセットで申し込みを受ける。 ○ 全農は、申し込み内容を各県本部に連絡し、各県本部は、価格の高いものから順に、各県本部の判断する価格まで成約させる。 ○ 取引先に積極的な参加を促進するため、契約価格は個別の成約価格にメリットを減じた価格とする。
取引単位	契約単位:原則100㌧以上 取引単位:1ロット12㌧	申込単位:原則100㌧以上 引取単位:原則12㌧以上	各県本部は、年間販売数量に応じて1回ごとの提示数量を判断。
参加条件・取引対象	○ 入会金及び年会費1万円を納め構成員として認められた以下の者(クローズされたコメ市場) ① 生産者:原則30ha以上の耕作面積 ② 実需者、集荷業者、流通業者:原則として年間取扱数量が1,000㌧以上。3年間債務超過でないこと。	○ 以下のいずれかの要件を満たし、登録料1万円を納め、(株)クリスタルライスの登録を受けた者 ① 原則として年間で500㌧以上の生産実績又は集荷実績がある者 ② 原則として年間で1,000㌧以上の仕入実績がある者 ※ 現在の参加登録者数 68 (2021年1月12日現在)	○ 全農と売買基本契約を締結している米穀卸売事業者等
公表	○ 成約内容は、非公表。	○ 成約内容は、非公表。	○ 成約内容は、非公表。

V 支援事業等

(1) 水田活用の直接支払交付金

- 米政策改革の定着と水田フル活用の推進に向け、食料自給率・自給力の向上に資する麦、大豆、飼料用米等の戦略作物の本作化とともに、地域の特色をいかした魅力的な産地づくり、高収益作物の導入・定着等を支援します。また、都道府県が転換拡大を独自に支援する場合に、国が追加的に支援します。

水田活用の直接支払交付金(1)

【令和3年度予算概算決定額3,050億円】

支援内容

① 戦略作物助成※1

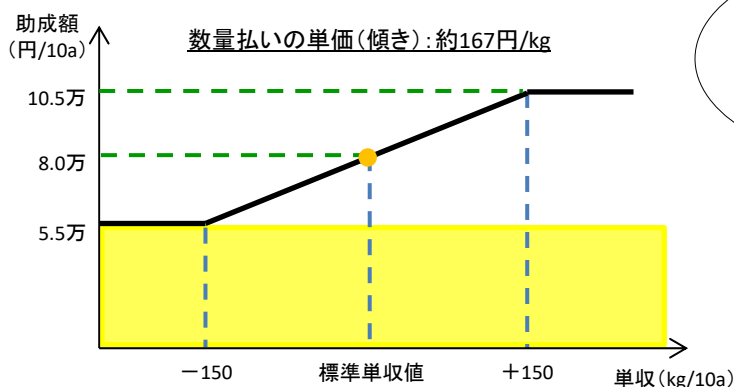
- 水田を活用して、麦、大豆、飼料作物、WCS用稲、加工用米、飼料用米、米粉用米を生産する農業者を支援します。

対象作物	交付単価
麦、大豆、飼料作物※2	35,000円/10a
WCS用稲	80,000円/10a
加工用米	20,000円/10a
飼料用米、米粉用米	収量に応じ、 55,000円～105,000円/10a※3

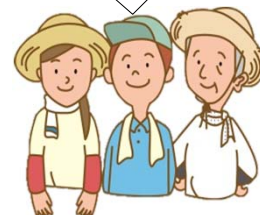
※1 基幹作のみ対象 ※2 飼料用とうもろこしを含む

※3 過去実績から標準単収以上の収量が確実だったと認められる者には、自然災害等の場合でも、特例措置として標準単価(8万円/10a)で支援

<飼料用米、米粉用米の収量と交付単価の関係(イメージ)>



収量が増えるほど助成額が増えるのかぁ…
努力が報われる仕組みだね！



- 数量払いによる助成は、農産物検査又は農産物検査によらない手法※により助成対象数量の確認ができることを条件とします。 ※ ふるい目や水分含有率等を明記した販売伝票などによる確認
- 標準単収値の各地域への適用に当たっては、地域農業再生協議会が当該地域に応じて定めている単収(地域の合理的な単収)を適用します。なお、地域の合理的な単収は当年産の作柄(作柄表示地帯別)に応じて調整します。

<標準単収値の作柄調整の考え方>

$$\text{標準単収値} = \text{地域の合理的な単収} \times \frac{\text{当年産のふるい目1.70mm以上の10アール当たり収量}}{\text{ふるい目1.70mm以上の10アール当たり平年収量}}$$

(小数点以下切り上げ)

注：水田活用の直接支払交付金については、交付対象水田における対象作物の作付が対象です。

水田活用の直接支払交付金(2)

② 産地交付金

基本的運用

- 地域で作成する「水田収益力強化ビジョン」に基づき、二毛作や耕畜連携を含め、地域の裁量で産地づくりに向けた取組を支援します。
- 国から都道府県に対して配分する資金枠の範囲内で、都道府県や地域農業再生協議会が助成内容（対象作物・単価等）を設定できます（一定割合以上は都道府県段階で助成内容を決定）。
- また、「転換作物拡大計画」に基づき、地域農業再生協議会毎の拡大面積に応じて、都道府県に対して以下を年度当初に配分します。

① 転換作物拡大加算(15,000円/10a)

主食用米が減少し、転換作物の面積が前年度より拡大した場合。

② 高収益作物等拡大加算(35,000円/10a)

主食用米が減少し、高収益作物等※の面積が前年度より拡大した場合。

※ 高収益作物等：高収益作物（園芸作物等）、新市場開拓用米、加工用米、飼料用とうもろこし

- さらに、当年産の以下の取組に応じて、都道府県に対して追加配分します。

取組内容	配分単価
飼料用米、米粉用米の複数年契約 ※ 3年以上の契約	12,000円/10a
そば・なたね、新市場開拓用米の作付け ※ 基幹作のみ	20,000円/10a

助成内容の設定

- 助成内容は以下のルールに即して設定します。

- ① 地域における水田農業経営の課題に対応し、収益力向上に資する取組に対する助成とすること
- ② 経営所得安定対策等における趣旨を損なうような助成としないこと（例：品位の低いもののみへの加算）
- ③ 主食用米、備蓄米、不作付地への助成は行わないこと
- ④ 地方農政局長等が特に必要と認めた場合を除き、所得増加に直接寄与しない作物（景観形成作物等）への助成は行わないこと 等

水田活用の直接支払交付金(3)

③ 水田農業高収益化推進助成

基本的運用

➤ 都道府県が策定した「水田農業高収益化推進計画」に基づき、高収益作物の導入・定着等を図る取組を支援します。

➤ 「推進計画」に位置付けられた産地における以下の取組を支援します。

① 高収益作物定着促進支援(20,000(30,000※¹)円/10a×5年間)

高収益作物の新たな導入面積に応じて支援。(②とセット)

② 高収益作物畑地化支援(175,000円/10a)

高収益作物による畑地化の取組を支援※²。

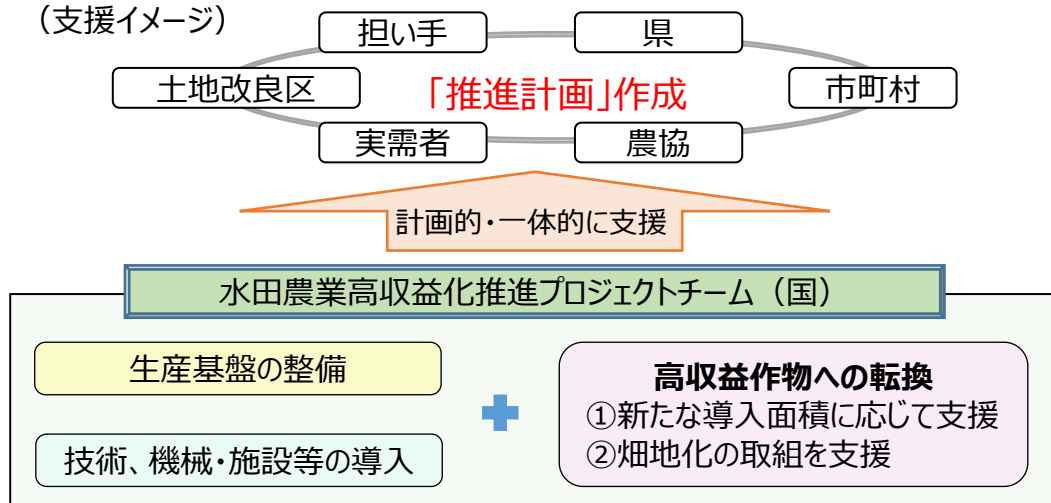
③ 子実用とうもろこし支援(10,000円/10a)

子実用とうもろこしの作付面積に応じて支援。

(支援イメージ)

※¹ 加工・業務用野菜等の場合

※² R5年度までの時限措置とし、
その他の転換作物に係る畑地化も
同様の単価で支援



水田農業高収益化推進計画

➤ 「水田農業高収益化推進計画」は、水田地域で高収益作物の導入・定着等を図るため、以下の内容を盛り込み、都道府県が策定するものです。

○都道府県・産地段階の推進体制・役割

○都道府県・産地ごとの推進品目の導入目標や目標達成に向けた取組

- ・栽培技術の習得や農地の条件整備に向けた取組
- ・活用予定の国の支援策や実施地区
- ・基盤整備事業等を活用している場合は、当該事業の「事業計画」とのリンク 等

詳しくは、こちら

https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/suiden_kosyueki.html

④ 都道府県連携型助成

➤ 都道府県が転換作物を生産する農業者を独自に支援する場合に、当該支援の対象農業者に対して、前年度からの拡大面積に応じて、都道府県の支援単価と同額(上限:5,000円/10a)で国が追加的に支援します。

水田活用の直接支払交付金(4)

令和3年度における水田活用の直接支払交付金の見直し全体像

【令和2年度】

①高収益作物等拡大加算 (3.0万円/10a)

- ・地域農業再生協議会ごとにみて、主食用米が減少し、高収益作物等の面積が前年度より拡大した場合に、その面積に応じて、年度当初に産地交付金を配分。

②水田農業高収益化推進助成 高収益作物の導入：2.0万円/10a×5年間 畑地化：10.5万円/10a

- ・都道府県が策定する「水田農業高収益化推進計画」に基づき、高収益作物を導入する産地を支援。

③産地交付金の県枠

- ・県が支援内容を設定する産地交付金の県枠の割合を、1.5割以上とし、重点品目の単価を上乗せ。

④交付金の代理受領

- ・ブロックローテーションの維持等の場合に限定して、代表農業者等が交付金の代理受領が可能。

【令和3年度】

①高収益作物等※1拡大加算 (3.5万円/10a)

- ・高収益作物、新市場開拓用米、加工用米等への転換拡大を後押しするため、加算単価を増額して支援。
※1 高収益作物（園芸作物等）、新市場開拓用米、加工用米、飼料用とうもろこし **(拡充)**

②水田農業高収益化推進助成 高収益作物の導入：2.0 (3.0※2) 万円/10a×5年間 畑地化：17.5万円/10a ※2 加工・業務用野菜等の場合

- ・加工・業務用野菜等の導入や排水対策等による生産性向上を加速化するため、助成単価を増額して支援。 **(拡充)**

③都道府県単独事業への国による追加支援（都道府県連携型助成）

- ・都道府県が転換作物を生産する農業者を独自に支援する場合に、当該支援の対象農業者に対して、前年度からの拡大面積に応じて、都道府県の支援単価と同額（上限：5千円/10a）で国が追加的に支援。 **(新設)**

④飼料用米等の数量払いにおける自然災害等の特例措置

- ・標準単収以上の収量が確保だった者には、自然災害等の場合でも、特例措置として、標準単価（8万円/10a）で支援。 **(拡充)**

⑤産地交付金の県枠の拡大

- ・産地交付金の県枠について、地域の実情にも配慮しつつ、原則として2割以上に拡大。 **(運用見直し)**

⑥交付金の代理受領の対象拡大

- ・農業者から委任を受けた集出荷業者等が、産地単位でのまとまった作付転換の取組を推進する場合にも代理受領を可能に。 **(運用見直し)**

水田収益力強化ビジョン

- 「水田フル活用ビジョン」を発展させ、高収益作物の導入等による収益力強化や、畑地化を含む水田の有効利用を含め、産地としての課題と対応方向等を明確化したものです。

水田収益力強化ビジョンの内容

○ 主な規定項目

- ・作付の現状、地域が抱える課題
- ・高収益作物の導入や転換作物の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標 **New**
- ・畑地化を含む水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標 **New**
- ・作物毎の取組方針（課題、生産性向上等に向けた取組、需要の確保・開拓に向けた取組、活用施策等）
- ・作物毎の3年以内の作付予定面積

○ 産地交付金の活用方針、活用方法の明細等

- ・課題、支援対象作物、支援単価、具体的な要件
- ・使途毎の3年以内の目標（課題の達成状況が評価可能な定量的な目標） 等

※ 都道府県段階及び地域農業再生協議会での検討を経て作成の上、都道府県から国に提出。

(2) 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業

- 水田農業を輸出や加工品原材料等の新たな需要拡大が期待される作物を生産する農業へと刷新（リノベーション）するため、水田リノベーション産地・実需協働プラン※に基づいた以下の取組を支援します。

※ 産地と実需者が連携し、新市場開拓用米や加工用米、高収益作物（野菜等）、麦・大豆について、新たな需要拡大のために必要な生産対策や需要の創出・拡大に係る取組内容、目標等を盛り込んだ計画

【令和2年度第3次補正予算額290億円】

実需者ニーズに応えるための低コスト生産等の取組支援

① 支援内容

- プランに参画する農業者が、実需者ニーズに応じた価格・品質等に対応するために必要となる低コスト生産等（②参照）に取り組む場合に、取組面積に応じて支援します。
- 交付単価：4万円/10a
- 対象者：水田において対象作物を生産する販売農家・集落営農
- 対象作物：令和3年産（基幹作）の新市場開拓用米、加工用米、高収益作物（野菜等）、麦・大豆

② 対象となる取組メニュー

※品目ごとに3つ以上選択

新市場開拓用米 加工用米	①直播栽培 ②疎植栽培 ③高密度播種育苗栽培 ④プール育苗 ⑤温湯種子消毒 ⑥効率的な移植栽培 ⑦作期分散 ⑧土壌診断等を踏まえた施肥・土づくり ⑨効率的な施肥 ⑩効率的な農薬処理 ⑪化学肥料の使用量削減 ⑫化学農薬の使用量削減 ⑬多収品種の導入 ⑭農業機械の共同利用 ⑮スマート農業機器の活用
麦 〔輸出向け又は加工向け〕	①融雪促進 ②新たに導入した品種に応じた栽培管理 ③ふく土・踏圧 ④難防除雑草対策 ⑤生育予測システムを活用した開花期・収穫期予測 ⑥効率的・効果的な施肥 ⑦重要病害虫の防除 ⑧排水対策管理 ⑨農業機械の共同利用 ⑩スマート農業機器の活用
大豆 〔輸出向け又は加工向け〕	①大豆300A技術 ②難防除雑草対策 ③土壌診断等を踏まえた施肥・土づくり ④新品種の導入 ⑤効率的な施肥 ⑥均平作業（傾斜均平） ⑦摘心栽培 ⑧畝間冠水 ⑨団地化の推進 ⑩化学肥料の使用量削減 ⑪化学農薬の使用量削減 ⑫排水対策 ⑬農業機械の共同利用 ⑭スマート農業機器の活用
高収益作物 〔輸出向け又は加工・業務用〕	①生物農薬の導入 ②農薬によらない病害虫対策 ③農薬によらない土壌消毒 ④農薬のドリフト対策 ⑤化学肥料の使用量削減 ⑥化学農薬の使用量削減 ⑦土壌診断等を踏まえた施肥・土づくり ⑧新品種の導入 ⑨排水対策 ⑩農業機械の共同利用 ⑪スマート農業機器の活用

※ 支援の対象となった水田の面積は、令和3年度の水田活用の直接支払交付金の戦略作物助成（加工用米：2万円/10a、麦・大豆：3.5万円/10a）及び都道府県に対する産地交付金の取組に応じた追加配分（新市場開拓用米：2万円/10a）の対象面積から除きます。

※ 本事業は、農業経営基盤強化準備金制度の対象ではありません。

需要の創出・拡大のための機械・施設の整備支援

① 支援内容

- プランに参画する実需者が、輸出等の需要に応じた加工品の生産体制の強化や国産原材料への切替えのために必要となる機械・施設の整備を支援します。
- 補助率：1/2以内

② 対象施設等

輸出向けパックご飯の製造ライン増設、冷凍野菜製造ラインを国産野菜仕様に切り替える改修、輸出向け集荷・貯蔵施設の整備等

※本事業は、申請内容を踏まえて審査し、予算の範囲内で補助対象者が決定される補助事業です。

※現在、要望調査を実施中です。事業の申請期間等は地域農業再生協議会・都道府県にお問い合わせください。

(3) 麦・大豆収益性・生産性向上プロジェクト

- 水田麦・大豆産地が、団地化・生産性の向上に向け「麦・大豆産地生産性向上計画」を作成して行う、団地化の推進、営農技術の導入、農業機械等の導入等を支援します。

【令和2年度第3次補正予算額・令和3年度予算概算決定額61億円】

(1) 水田麦・大豆産地生産性向上事業

① 支援対象

- 対象ほ場：田（水田活用の直接支払交付金の交付対象水田）
- 対象作物：麦（小麦、大麦及びはだか麦）、大豆
- 対象者：農業者の組織する団体※、地域農業再生協議会
※ 受益農業従事者（原則年間150日以上）5名以上
- 採択要件：都道府県・産地で「麦・大豆生産性向上計画」を作成していること等

② 支援内容

- 話し合い等を通じた団地化の推進経費
団地化の推進に必要な話し合い、ほ場の簡易な改修・点検、水田地図のデジタル化などにかかる費用を実費で支援します。
支援の上限額は地域の水田面積に応じて異なります。
50ha未満：50万円以内、50～150ha：100万円以内、150ha以上：150万円以内
※ 北海道の場合の基準面積は6倍になります。
- 営農技術等の導入
生産性向上や需要に応じた生産に向け、技術や品種を導入する場合、その内容に応じて15,000円/10a以内で定額※支援します。
※ 取組内容により単価は異なります（2,000円/10a～10,000円/10a）
- 機械・施設の導入
生産性向上等に必要な機械・施設の購入・リースを支援します。
（1/2以内、5,000万円未満の機械・施設が対象）

(2) 需要に応える安定供給体制の整備

① 麦・大豆保管施設整備事業

- 国産麦・大豆の安定供給に向けた保管施設の整備を支援します。
（1/2以内）

② 麦類供給円滑化推進事業

- 国産麦の供給円滑化に向け産地・実需の一時保管経費等を支援します。
（定額、1/2以内）

③ 麦類利用拡大推進事業

- 国産麦の商品開発、マッチング等を支援します。
（定額、1/2以内）

※本事業は、申請内容を踏まえて審査し、予算の範囲内で補助対象者が決定される補助事業です。
※現在、要望調査を実施中です。事業の申請期間等は都道府県・市町村にお問い合わせください。

(4) 畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）

- 諸外国との生産条件の格差により不利がある国産農産物（麦、大豆等）について、引き続き生産コストと販売額の差に相当する額を直接交付。

畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）

【令和3年度予算概算決定額：1,986(2,163)億円（所要額）】

(1) 支援内容（数量払）（注：令和2～4年産の交付単価）

① 麦類

品質区分 (等級/ランク)	1等				2等			
	A	B	C	D	A	B	C	D
小麦 (ハル・中華麵用品種：60kg当たり)	8,810円	8,310円	8,160円	8,100円	7,650円	7,150円	7,000円	6,940円
小麦 (上記品種以外：60kg当たり)	6,510円	6,010円	5,860円	5,800円	5,350円	4,850円	4,700円	4,640円
二条大麦 (50kg当たり)	6,840円	6,420円	6,300円	6,250円	5,980円	5,560円	5,430円	5,380円
六条大麦 (50kg当たり)	5,970円	5,550円	5,420円	5,370円	4,940円	4,520円	4,400円	4,350円
はだか麦 (60kg当たり)	9,980円	9,480円	9,330円	9,240円	8,410円	7,910円	7,760円	7,680円

等級：被害粒の割合や粒揃いの違いで区分。A～Dランク：たんぱく質の含有率等の違いで区分

② 大豆

品質区分(等級)	1等	2等	3等
普通大豆(60kg当たり)	10,830円	10,140円	9,460円
特定加工用大豆(60kg当たり)	8,780円		

等級：被害粒の割合や粒揃いの違いで区分
特定加工用：豆腐・油揚げ・しょうゆ、きなこ等製品の段階において、大豆の原形をとどめない用途に使用する大豆

③ そば

品質区分(等級)	1等	2等
45kg当たり	13,800円	11,690円

等級：容積重の違いや被害粒の割合で区分

④ なたね

品質区分(品種)	キザキノナタネ きらきら銀河 キラリボシ ナナシキブ	その他の 品種
60kg当たり	8,020円	7,280円

⑤ てん菜

品質区分(糖度)	← (+0.1度)	16.6度	→ (▲0.1度)
1t当たり	+62円	6,840円	▲62円

糖度：てん菜の重量に対するしょ糖の含有量

⑥ でん粉原料用ばれいしょ

品質区分 (でん粉含有率)	← (+0.1%)	19.7%	→ (▲0.1%)
1t当たり	+64円	13,560円	▲64円

でん粉含有率：ばれいしょの重量に対するでん粉の含有量

(2) 支援内容（面積払（営農継続支払））

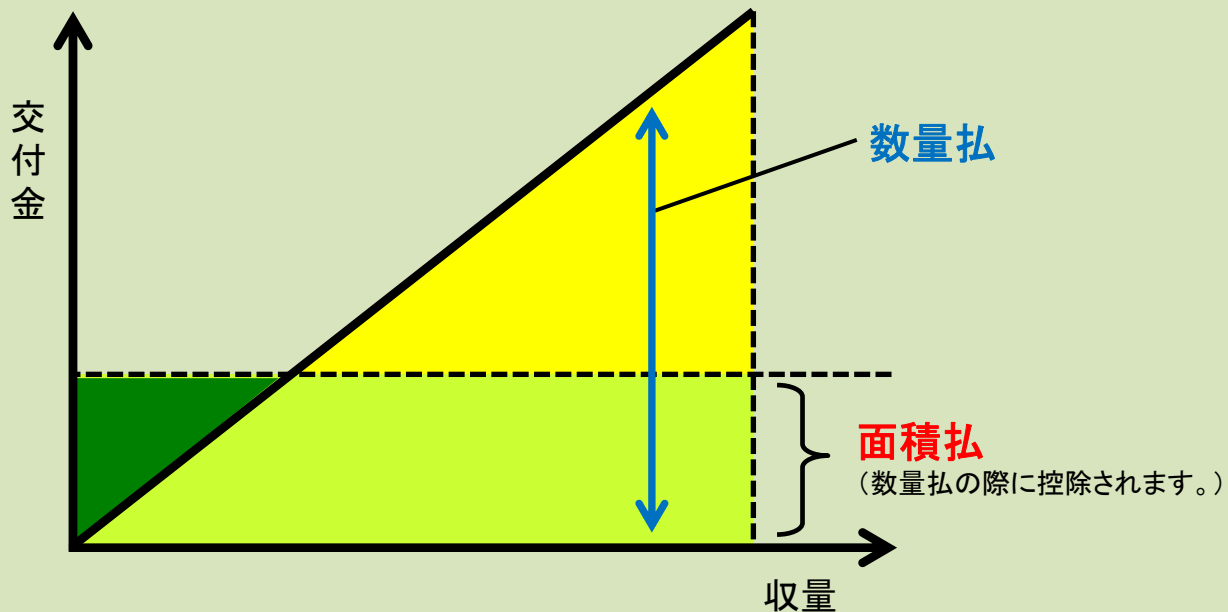
① 交付対象面積

当年産の作付面積に応じて交付

② 交付単価

10a当たり2万円
※「そば」は、10a当たり1万3千円

③ 数量払と面積払の関係



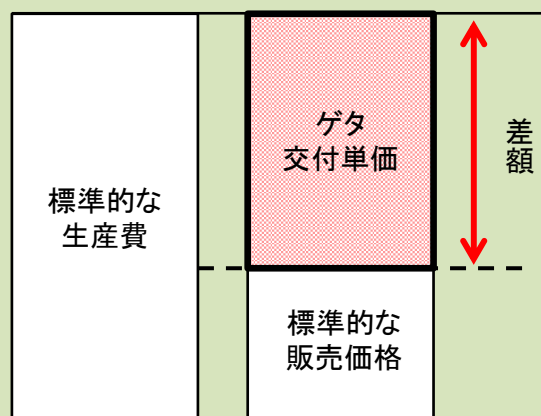
交付対象者

**認定農業者、集落営農、
認定新規就農者**
(いずれも規模要件は課しません。)

対象作物

麦、大豆、そば、なたね
※ビール用麦、黒大豆、種子用として
生産されるものなどは対象外
てん菜、でん粉原料用ばれいしょ
※北海道産のみ

交付単価のイメージ



※ 交付単価は、消費税率の改定(8%→10%)に伴い、免税事業者等において生じる生産コストの増加分を加算した額を全ての交付対象者に適用しているもので、消費税の課税事業者に対する交付金交付のあり方については検討していきます。

(5) 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）

【令和3年度予算概算決定額：655(645)億円(所要額)】

- 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）は、農家拠出を伴う経営に着目したセーフティネットであり、米及び畑作物の農業収入全体の減少による影響を緩和するための保険的制度です。

(1) 交付対象者

支援の対象となる農業者は、認定農業者、集落営農、認定新規就農者です（いずれも規模要件はありません。）。

- ※ 集落営農の要件は、2要件（組織の規約の作成、対象作物の共同販売経理の実施）に緩和し、「農業経営の法人化」及び「地域における農地利用の集積」については、市町村が確実に行われると判断するものとします。

(2) 対象農産物

米、麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばれいしょです。

- ※ 1 ビール麦、黒大豆、種子用として生産されるものなどは対象となりません。
- ※ 2 てん菜、でん粉原料用ばれいしょは、北海道で生産されるものが対象です。

【10a当たり標準的収入額とは】

通常年に想定される収入額として、前年産以前5か年の収入額のうち、最高年と最低年を除いた3か年の平均収入額で、品目ごと、地域ごとに計算しています。各年産の収入額は、米であれば、地域の産地品種銘柄のうち、数量の多い上位3銘柄平均販売価格に、地域の実単収を乗じて算出します。

【10a当たり当年産収入額とは】

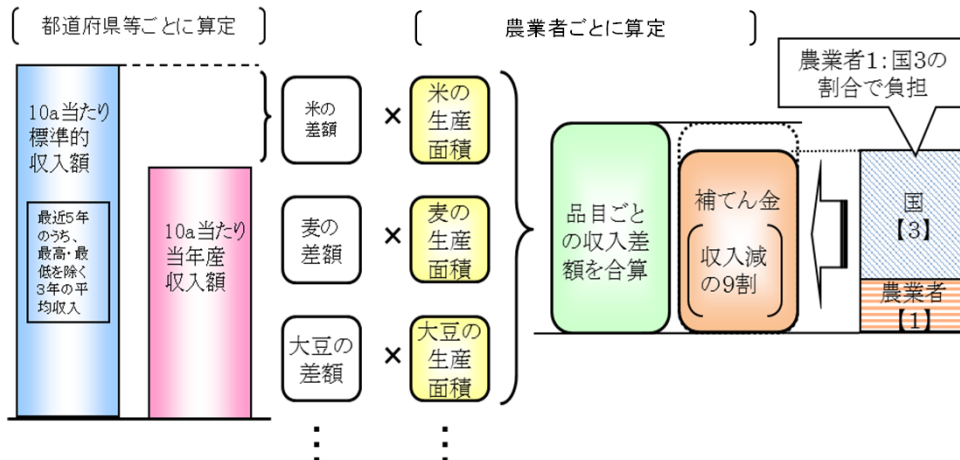
当年産の収入額として、品目ごと、地域ごとに計算しています。当年産の収入額は、米であれば、当年産の地域の産地品種銘柄のうち、数量の多い上位3銘柄平均販売価格に、当年産の地域の実単収を乗じて算出します。

(3) ナラシ対策の仕組み

- 農業者の米、麦、大豆等の当年産の販売収入の合計（当年産収入額）が、標準的収入額を下回った場合に、その差額の9割を補てんします。

$$\text{補てん額} = (\text{標準的収入額} - \text{当年産収入額}) \times 0.9$$

- 補てんの財源は、農業者と国が1対3の割合で負担します。
- このため、補てんを受けるには、農業者からの積立金の拠出が必要となります。
- 補てん後の積立金の残額は、翌年産へ繰り越されるため、掛け捨てとはなりません。



(4) 収入保険との関係

- 農業者は、収入保険かナラシ対策のどちらかを選択して加入することができます。

(参考) 令和元年産ナラシ対策の支払実績 (令和2年7月31日現在)

全 国 都 道 府 県				加入件数 (件)	支払件数 (件)	補てん総額
				(件)	(件)	(億円)
全 国				86,032	4,829	3.61
北海道				17,150	291	0.29
東 北	青 森 県			3,387	—	—
	岩 手 県			2,490	—	—
	宮 城 県			3,489	137	0.24
	秋 田 県			7,087	—	—
北	山 形 県			6,454	—	—
	福 島 県			3,984	15	0.03
	茨 城 県			2,368	34	0.06
	栃 木 県			4,342	11	0.01
	群 馬 県			836	62	0.01
	埼 玉 県			986	4	0.00
	千 葉 県			795	—	—
	東 京 都			1	—	—
	神 奈 川 県			95	—	—
	山 梨 県			97	2	0.00
	長 野 県			1,167	—	—
	静 岡 県			254	—	—
	新 潟 県			10,818	—	—
	富 山 県			1,353	29	0.01
北 陸	石 川 県			1,485	15	0.02
	福 井 県			807	22	0.05
東 海	岐 阜 県			504	—	—
	愛 知 県			498	—	—
	三 重 県			672	6	0.01
	滋 賀 県			1,765	10	0.00
	京 都 府			201	1	0.00
	大 阪 府			30	—	—
	兵 庫 県			846	69	0.02
畿 東	奈 良 県			74	1	0.00
	和 歌 山 県			42	—	—
	鳥 取 県			227	13	0.00
	島 根 県			391	—	—
	岡 山 県			568	1	0.00
	広 島 県			329	1	0.00
国 道	山 口 県			528	—	—
	徳 島 県			110	1	0.00
	香 川 県			324	—	—
	愛 媛 県			391	—	—
	高 知 県			130	14	0.01
	福 岡 県			1,740	560	0.49
九 州	佐 賀 県			1,408	746	1.79
	長 崎 県			465	313	0.13
	熊 本 県			2,611	1,739	0.45
	大 分 県			849	488	0.01
州	宮 崎 県			1,188	243	0.01
	鹿 児 島 県			637	1	0.00
沖 縄 県				59	—	—

(注1) 加入件数は、令和元年7月31日時点の積立金納付者の件数である。
(注2) 支払件数及び補てん総額は、令和2年7月31日時点の数値である。
(注3) ラウンドの関係で合計数値は一致しない場合がある。

(6) 収入保険

**収入保険は、自然災害や価格低下だけでなく
農業者の経営努力では避けられない収入減少が
補償の対象です！**



加入できる方

青色申告を行っている農業者(個人・法人)です。

- ※ 保険期間開始前に加入申請を行います。
- ※ 加入申請時に、青色申告実績(簡易な方式を含む)が1年分あれば加入できます。
- ※ 収入保険と、農業共済、ナラシ対策などの類似制度は、どちらかを選択して加入します。

- ◎ **令和3年1月からは、当分の間の特例として、
野菜価格安定制度の利用者が初めて収入保険に加入する場合、
収入保険と野菜価格安定制度を同時利用(1年間)することができます。**

収入保険に加入している農業者は、
令和2年10月末で、35,959経営体です。
そのうち米を生産している者は、22,743経営体です。



保険期間

税の収入算定期間と同じです。

個人：1月～12月 法人：事業年度の1年間

補償内容

保険期間の収入(農産物の販売収入)が、基準収入の9割を下回ったときに、下回った額の9割を上限に補てんします。

- ※ 基準収入は、過去5年間の平均収入(5中5)を基本に、保険期間の営農計画も考慮して設定(規模拡大など上方補正)
- ※ 毎年の農産物(自ら生産したもの)の販売収入は、青色申告決算書等を用いて整理します。
- ※ 農産物の販売収入には、精米、仕上茶などの簡易な加工品の販売収入も含まれます。
- ※ 肉用牛、肉用子牛、肉豚、鶏卵は対象外です。

収入保険 加入者の声

北海道由仁町 中嶋 洋美さん

農業共済では対象にならない採種や価格低下などが補償の対象になるので、収入保険の方が良いと判断し加入を決めました。

主食用米だけではなく、飼料用米や加工用米の栽培も始めようと思っています。新しいことを始めるときは、収入面など心配もありますが、収入保険はつなぎ融資制度もあり、安心して営農することができます。

保険を使わず営農できるのが一番ですが、いざというときに農家の味方になってくれる保険であって欲しいです。

(NOSAI全国連ホームページより)



収入保険の補てん方式

保険方式（掛捨て）と積立方式（掛捨てではない）の組み合わせができます。

基本のタイプでは、

例えば、**基準収入1,000万円**の場合、

保険方式の**保険料7.8万円**、

積立方式の**積立金22.5万円**、

付加保険料2.2万円で、

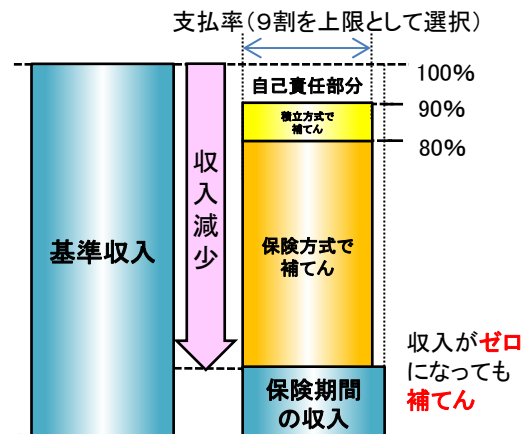
最大810万円の補てんが受けられます。

保険期間の**収入がゼロ**になったときは、

810万円（積立金90万円、保険金720万円）の補てんが受けられます。

- ※ 保険料には50%、積立金には75%、
付加保険料には50%の国庫補助があります。
積立金は補てんに使われなければ、翌年に持ち越します。
- ※ 保険料、積立金は分割払（最大9回）や
制度資金の活用ができます。

基本のタイプ



（注）5年以上の青色申告実績がある方の場合

保険料の安いタイプもあります！

保険方式の補償の下限を選択することで、保険料を安くすることができます。

※ **補償の下限は、基準収入の70%、60%、50%から選択**できます。

基準収入の70%を補償の下限とすると、

例えば、**基準収入が1,000万円**の場合、

保険料4.4万円（基本のタイプより約4割安い）、

積立金22.5万円、

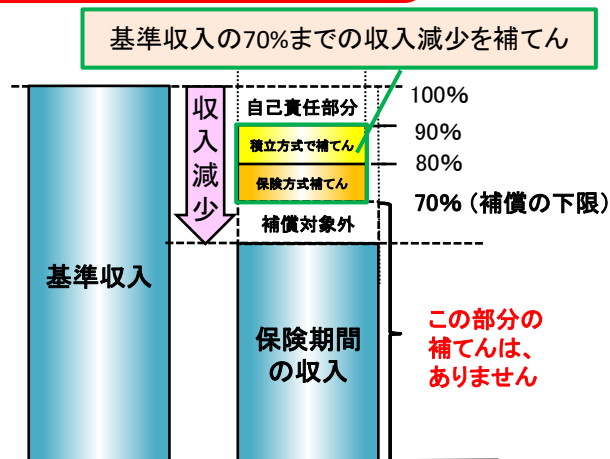
付加保険料1.9万円で、

保険期間の収入が**700万円**になったときは、**180万円**

（積立金90万円、保険金90万円）の補てんが受けられます。

ただし、**700万円を下回った分の補てんはありません。**

基準収入の70%を補償の下限とした場合の補てん方式



（注）5年以上の青色申告実績がある方の場合

収入保険に関心のある方は、

全国農業共済組合連合会又は、**相談窓口（農業共済組合）**までお問い合わせください。

【収入保険に関する地域の相談窓口一覧】

<http://nosai-zenkokuren.or.jp/consultation.html>（全国農業共済組合連合会ホームページ）

※ 収入保険に関する詳しい情報は、全国農業共済組合連合会（NOSAI 全国連）のホームページでご覧になれます。

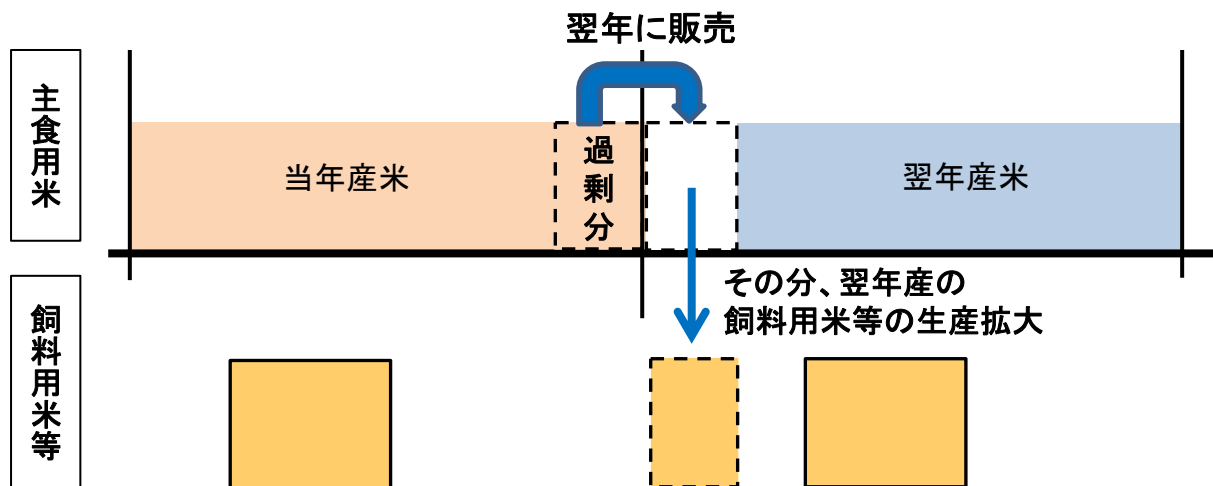
収入保険 NOSAI

検索

(7) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業

① 主食用米の需給安定の考え方

- 「需要に応じた生産を行ってもなお、気象の影響等により、必要な場合」に主食用米を長期計画的に販売する取組や、輸出用など他用途への販売を行う取組等を自主的に実施するための支援措置として、「米穀周年供給・需要拡大支援事業」を実施。（米穀周年供給・需要拡大支援事業：令和3年度予算概算決定額50億円（前年度：50億円））
- 必要がある場合に、この支援措置を活用して、過剰分を翌年に回し、その分、水田活用の直接支払交付金を活用して、翌年産の飼料用米等の生産を拡大して、主食用米の供給を絞るといった取組を定着させ、主食用米の需給の安定を図っていくことが重要。（水田活用の直接支払交付金：令和3年度予算概算決定額 3,050億円（前年度：3,050億円））



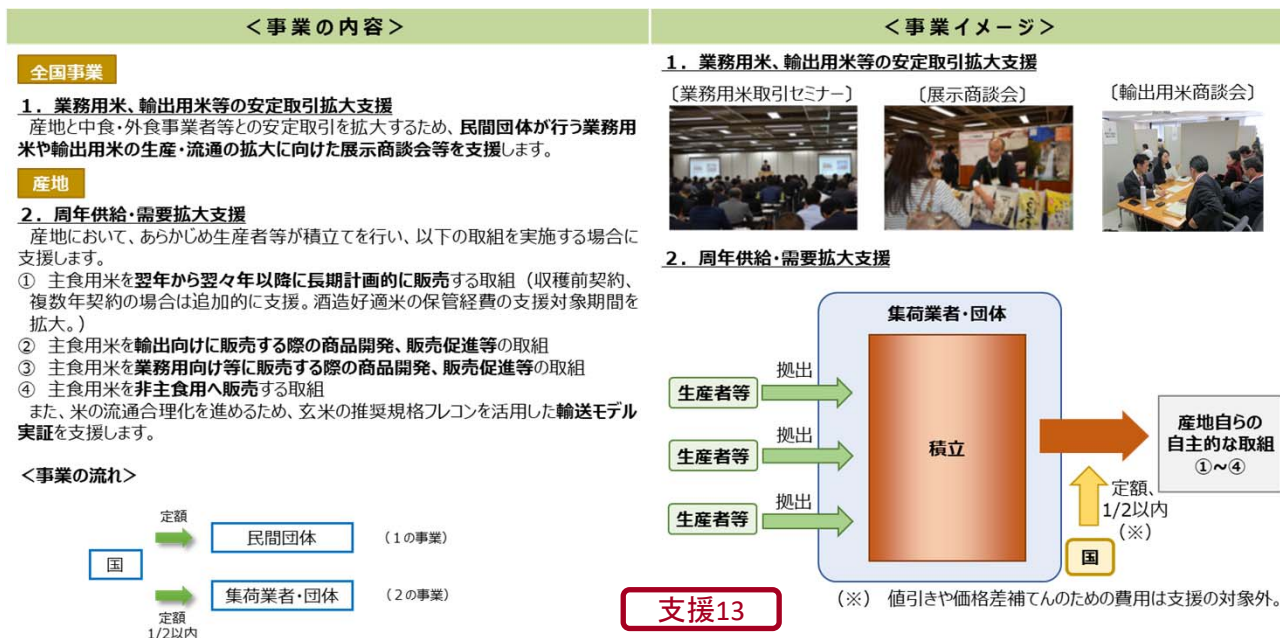
② 米穀周年供給・需要拡大支援事業のスキーム（令和3年度予算概算決定ベース）

<対策のポイント>

生産者、集荷業者・団体の自主的な取組により需要に応じた生産・販売が行われる環境を整備し、産地の判断により、主食用米を長期計画的に販売する取組や輸出用など他用途への販売を行う取組等を実施する体制を構築するため、民間主導のコメの周年供給・需要拡大等に対する取組を支援。

<政策目標>

生産者、集荷業者・団体による自主的な経営判断や販売戦略に基づく、需要に応じた米の生産・販売の実現。

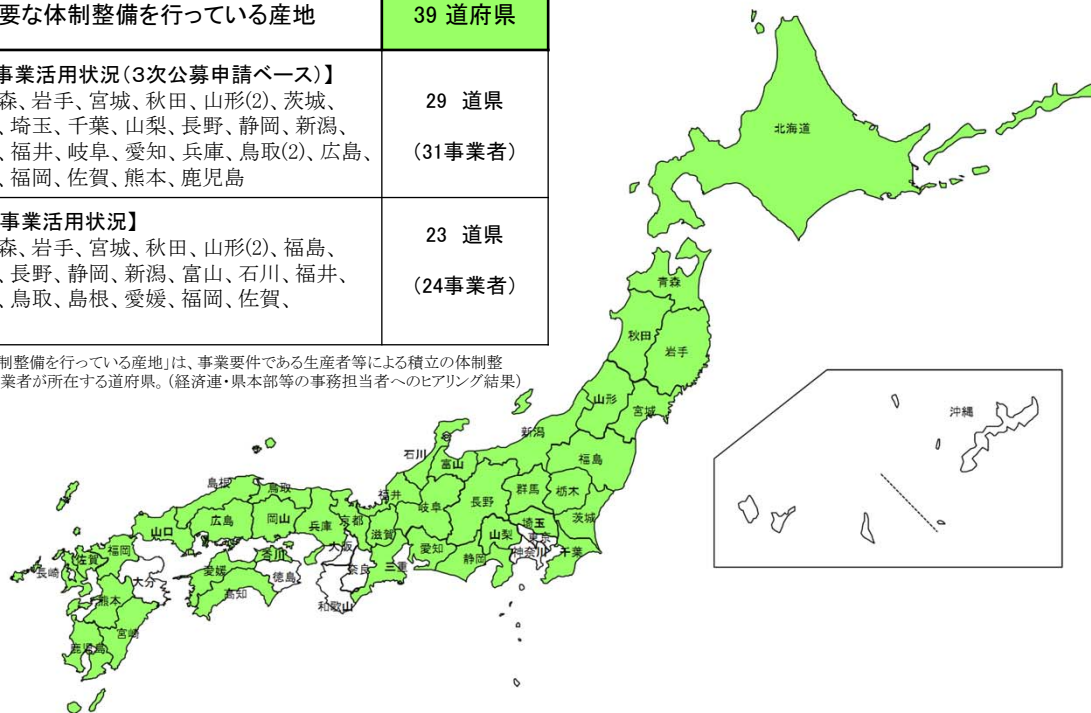


③ 米穀周年供給・需要拡大支援事業の体制整備状況

- 米穀周年供給・需要拡大支援事業の体制整備は、39道府県の44事業者において行われている状況。
- 令和2年度（3次公募申請ベース）は29道県（31事業者）が事業を活用（令和元年度は23道県（24事業者）が事業を活用）。
- 出来秋の需給対策として、今後とも本事業を継続・推進。

事業に必要な体制整備を行っている産地	39 道府県
【令和2年度事業活用状況(3次公募申請ベース)】 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形(2)、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、山梨、長野、静岡、新潟、富山、石川、福井、岐阜、愛知、兵庫、鳥取(2)、広島、山口、愛媛、福岡、佐賀、熊本、鹿児島	29 道県 (31事業者)
【令和元年度事業活用状況】 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形(2)、福島、栃木、山梨、長野、静岡、新潟、富山、石川、福井、愛知、兵庫、鳥取、島根、愛媛、福岡、佐賀、鹿児島	23 道県 (24事業者)

注) 「事業に必要な体制整備を行っている産地」は、事業要件である生産者等による積立の体制整備等を行っている事業者が所在する道府県。(経済連・県本部等の事務担当者へのヒアリング結果)



主な産地	これまでの主な取組概要
北海道	【長期計画的販売の取組】 ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 【輸出向けへの販売促進等の取組】 ・ 海外向け北海道米PRパンフレットの作成配布 【業務用向け等への販売促進等の取組】 ・ 各種メディア及びイベントを活用した北海道産米のPR ・ 認知度向上に向けた情報収集、データ分析による販路拡大手法の検討
秋田	【長期計画的な販売の取組】 ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 【業務用向け等への販売促進等の取組】 ・ 各種メディア及びイベントを活用した秋田県産米のPR ・ 食味分析データを用いた販売促進パンフレットの作成配布 ・ 外食事業者等が参加する各種商談会での試食等の実施
山形	【輸出向けへの販売促進等の取組】 ・ 海外百貨店等での「つや姫」、「はえぬき」PRキャンペーンの開催 【業務用向け等への販売促進等の取組】 ・ 各種メディア及びイベントを活用した山形県産米のPR ・ 販路拡大に向けたコンサルティング活動
新潟	【長期計画的な販売の取組】 ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 【業務用向け等への販売促進等の取組】 ・ 各種メディア及びイベントを活用した新潟県産米のPR ・ JRエキナカ店舗との連携による販売促進活動の実施 ・ インターネット調査による新潟県産米の認知度・消費者ニーズ等の把握
石川	【長期計画的販売の取組】 ・ 需要者と連携した生産年の翌年11月以降の長期計画的な販売 【輸出向けへの販売促進等の取組】 ・ 現地市場等調査による実需者ニーズの把握や石川県産米パンフレットの作成配布 【業務用向け等への販売促進等の取組】 ・ 各種メディア及びイベントを活用した石川県産米のPR ・ 毎月2日を「おにぎりの日」に制定し、これを起点にした試食イベント等の開催

(8) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト（平成29年9月8日公表）

我が国のコメの消費量が毎年約10万トン減少していく中で、食料自給率・食料自給力の向上や米農家の所得向上を図っていくためには、海外市場に積極的に進出し、輸出を拡大していくことが喫緊の課題。

→ このため、平成29年9月に「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト」を立ち上げ、コメの輸出量を飛躍的に拡大するため、戦略的に輸出に取り組む関係者を特定し、それらが連携した個別具体的な取組を強力に後押しする。

(1) 戦略的輸出事業者

令和元年に向けた飛躍的な輸出目標を掲げ、コメ輸出の戦略的な拡大に取り組む輸出事業者を「戦略的輸出事業者」として特定。



「戦略的輸出事業者」と連携して、輸出用米の安定的な生産に取り組む「戦略的輸出基地」づくりを推進

産地と事業者の結びつきの強化・拡大

「戦略的輸出事業者」と連携したプロモーション等により、輸出先国における日本産米の需要を拡大

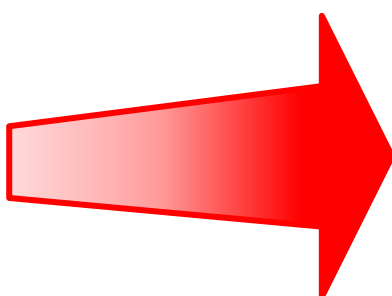
連携したプロモーション等の実施

(2) 戦略的輸出基地（産地）

輸出産地としての取組方針を掲げ、輸出用米の安定的な生産に取り組む産地（法人・団体）を「戦略的輸出基地」として特定。



コメ輸出の飛躍的拡大



目標：10万トン^(※)

(3) 戦略的輸出ターゲット国

「戦略的輸出事業者」が輸出を拡大する国を中心に、重点的にプロモーション等を行う「戦略的輸出ターゲット国」を特定。

→ 中国、香港、シンガポール、米国、EU等



(※) 米菓・日本酒等の原料米換算分を含む。

「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト」の参加状況について

○ 本プロジェクトの参加状況

令和2年12月25日時点の戦略的輸出事業者及び戦略的輸出基地の参加状況は以下のとおりとなっています。

(ア)戦略的輸出事業者 74事業者（目標数量合計 14万トン※）

(イ)戦略的輸出基地

- (1)団体・法人 255産地
- (2)都道府県単位の集荷団体等 21団体
（(1)以外の産地も含めた取組を推進する都道府県単位の団体等）
- (3)全国単位の集荷団体等 1団体
（(1)、(2)以外の産地も含めた取組を推進する全国単位の団体等）

(ウ)戦略的輸出ターゲット国

戦略的輸出事業者から提出された「重点的に輸出を拡大する国・地域」は以下のとおり。
中国、台湾、香港、マカオ、シンガポール、タイ、ベトナム、マレーシア、モンゴル、米国、カナダ、EU、スイス、オーストラリア、ロシア、中東、インド

※輸出事業者の目標の積み上げにより、重複して計上される場合があります。

○ 今後の取組方針

海外市場における日本産米の需要をより一層喚起し、輸出拡大に繋げるため、令和元年度・令和2年度補正予算に盛り込まれた輸出促進予算等を活用して戦略的輸出事業者による海外市場開拓を強力に推進します。

また、海外需要に応じた輸出用米の生産拡大を進めるため、戦略的輸出事業者と戦略的輸出基地の結びつけ・マッチングを進めるとともに、各県・地域が水田フル活用ビジョンの検討を進める中で、戦略的輸出事業者と戦略的輸出基地との間で輸出用米の具体的な生産数量や品種等の調整が進むよう、関係者が一体となって輸出用米生産の取組を推進します。

なお、引き続き、本プロジェクトに参加する輸出事業者及び産地の団体・法人を募集します。本プロジェクトへの参加を希望する輸出事業者及び産地の団体・法人は、下記URLの様式に必要な事項を記載の上、以下の宛先に郵送、FAX又は電子メールにて提出してください。

「コメ輸出拡大プラン（輸出事業者用）」の提出先

〒100-8950
東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省政策統括官付
農産企画課米穀輸出企画班 島本、斎藤、鈴木
E-mail:kome_yusyutu@maff.go.jp
TEL:03-6738-6069、FAX:03-6738-8976

「コメ輸出産地取組方針（産地の団体・法人用）」の提出先

〒100-8950
東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省政策統括官付
穀物課 新保、武内、栗原
E-mail:kome_santi@maff.go.jp
TEL:03-6744-2108、FAX:03-6744-2523

農林水産省ホームページで「米の輸出について」のページを開設しました！「米の輸出について」のページには、本プロジェクトの情報やコメ輸出に関する様々な情報を掲載しています。

また同ページには、コメの輸出について分かりやすく説明した動画を公開しています。

「農林水産省ホームページ」トップページの「キーワード」にある「米の輸出」からご覧頂けます！

（農新水産省ホームページ「米の輸出について」URL）

http://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/kome_yusyutu/kome_yusyutu.html

V その他

(1) 水稲うるち玄米の農産物検査結果

- 令和2年産水稲うるち玄米の令和2年11月30日現在の検査数量は、404万トン。
- 1等米比率は、80.3%。

① 検査数量の推移（累計）

単位：千トン

年産別	当年						翌年			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月
27	11	220	1,537	3,506	3,964	4,149	4,252	4,385	4,518	4,869
28	18	231	1,656	3,564	4,036	4,212	4,319	4,451	4,585	4,929
29	13	244	1,463	3,268	3,851	4,062	4,163	4,279	4,409	4,764
30	21	297	1,446	3,328	3,782	3,962	4,075	4,199	4,325	4,656
元		193	1,651	3,448	3,929	4,118			4,491	
参考：前年比		65%	114%	104%	104%	104%			104%	
2		225	1,780	3,633	4,044					
参考：前年比		117%	108%	105%	103%					

注：1 各月末時点の検査数量である。

2 生産年の7月から翌年3月までは速報値、翌年10月は確定値である。

3 「農林水産大臣の定める様式及び農林水産大臣の定める期日」の告示に基づく報告を集計（公表）したものである。

② 検査数量及び等級比率（年産別）

単位：トン、%

年産別	検査数量	等級別数量				等級比率			
		1等	2等	3等	規格外	1等	2等	3等	規格外
21	4,818,603	4,102,807	582,137	48,396	85,263	85.1	12.1	1.0	1.8
22	4,859,642	3,013,076	1,570,194	152,813	123,559	62.0	32.3	3.1	2.5
23	4,753,193	3,840,127	759,339	60,000	93,727	80.8	16.0	1.3	2.0
24	5,041,489	3,953,978	910,522	82,760	94,229	78.4	18.1	1.6	1.9
25	5,205,717	4,112,147	905,866	96,289	91,415	79.0	17.4	1.8	1.8
26	5,274,634	4,291,267	806,063	70,348	106,956	81.4	15.3	1.3	2.0
27	4,868,582	4,016,682	687,771	82,654	81,475	82.5	14.1	1.7	1.7
28	4,928,745	4,110,565	668,746	67,438	81,995	83.4	13.6	1.4	1.7
29	4,763,550	3,919,530	676,990	74,247	92,784	82.3	14.2	1.6	1.9
30	4,655,749	3,737,664	732,043	84,232	101,811	80.3	15.7	1.8	2.2
元(注3)	4,491,055	3,276,625	1,000,643	136,767	77,020	73.0	22.3	3.0	1.7
2(注4)	4,044,475	3,247,061	669,751	85,411	42,253	80.3	16.6	2.1	1.0

資料：農林水産省とりまとめ

注：1 等級比率は、1等であれば農産物検査法に基づく検査の結果、1等に格付けされた割合である。

2 30年産米までは、生産年の翌年10月31日現在（確定値）。

3 元年産米については、令和2年3月31日現在（速報値）。

4 2年産米については、令和2年11月30日現在（速報値）。

(2) 飼料用米の需要量

- 畜産側の令和2年産に係る飼料用米の年間需要量は、約120万トン。
〔農林水産省生産局畜産部飼料課調べ〕
- ① 全農グループ飼料会社：約65万トン
- ② (協)日本飼料工業会組合員工場：約46万トン
- ③ 全国酪農業協同組合連合会：約1万トン
- ④ 日本養鶏連：約3万トン
- 畜産農家：約2万トン〔51件〕（新規需要量、令和2年9月現在）
- 上記の地域別内訳、問い合わせ先は以下のとおり。

① 全農グループ飼料会社の飼料用米の使用可能数量（令和元年12月現在）

地区	年間使用可能数量 (千トン)	備 考
北海道	58	ホクレンくみあい飼料
東北	199	J A全農北日本くみあい飼料
関東	122	J A東日本くみあい飼料・科学飼料研究所
北陸	21	J A東日本くみあい飼料
東海	32	//
近畿・中国	21	J A西日本くみあい飼料
四国	29	//
北九州	33	ジェイエイ北九州くみあい飼料
南九州	137	南日本くみあい飼料・科学飼料研究所
合 計	652	

(※) 使用可能数量は、製造工程・能力から試算した数量。
 (※) MA米、備蓄米を含んだ場合の年間使用可能数量は、約820千トン。
 (※) 畜種別の使用割合は、グループ内の飼料会社からの間取りをもとに、
 養鶏約59%、養豚約31%、養牛約10%と推計。
 (※) 実際の使用にあたっては、搬入方法等により制限される可能性がある。
 (※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：JA全農 畜産生産部麦類・副原料課 TEL:03-6271-8243

② 日本飼料工業会組合員の飼料用米需要量（令和元年12月現在）

地 区	需要量 (千トン：単年度)	備 考
北海道	20	
東北	142	
関東	107	
中部	47	
関西	54	
九州	90	
合 計	460	

(※) 輸入トウモロコシ価格以下であることが前提、価格水準により需要量は変動する。
 (※) この他、MA米、備蓄米に対する需要が約26万トンあり、上記の需要量には、MA米、
 備蓄米は含まない。
 (※) 畜種別の使用割合は、組合員の一部の工場からの間取りのもとに、豚約35%、
 プロイラー約32%、採卵鶏約30%、乳用牛約2%、肉用牛約1%と推計。
 (※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

(協)日本飼料工業会は「飼料用米ダイヤル」を設置し、飼料用米を生産して売りたい産地の生産者や集荷業者、JA、飼料用米を使用したい傘下の全国の飼料メーカー(工場)との仲介を実施。

問い合わせ先：「飼料用米ダイヤル」 TEL:03-3583-8031 E-mail:Esamai@jafma.or.jp

③ 全国酪農業協同組合連合会の飼料用米の使用可能数量（令和元年12月現在）

地 区	年間使用可能数量 もしくは需要量 (千トン)	備 考
北海道	9.8	政府所有米穀(MA米)使用
東北	2.0	政府所有米穀(備蓄米)と新規需要米併用
関東	1.2	政府所有米穀(備蓄米)と新規需要米併用
中部	0.4	新規需要米使用
関西	1.0	政府所有米穀(MA米)と新規需要米併用
九州	0.0	
合 計	14.4	

(※) 使用可能数量は、MA米、備蓄米を含み、製造工程・能力から試算した数量。
 (※) 畜種別の使用割合は、30年度の使用実績では、乳用牛約85%、肉用牛約15%。
 (※) 実際の使用にあたっては、搬入方法等によっては制限される可能性がある。
 (※) 輸入トウモロコシ価格以下であることを前提とした需要量。
 (※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：全国酪農業協同組合連合会 購買生産指導部 TEL:03-5931-8007

④ 日本養鶏連の飼料用米の使用可能数量（令和元年12月現在）

地 区	年間使用可能数量 もしくは需要量 (千トン：単年度)	備 考
北海道	0.0	
東北	0.5	*粳米、不可
関東	1.0	
北陸	0.0	
東海	1.0	
近畿・中国	6.0	*粳米、不可
四国	0.0	
九州	26.0	*一部、粳米不可
合 計	34.5	

(※) 使用可能数量は、MA米、備蓄米を含み、製造工程・能力から試算した数量。
 (※) 畜種別の使用割合は、30年度の使用実績では、採卵鶏約70%、プロイラー約25%、その他約5%。
 (※) 実際の使用にあたっては、搬入方法等によっては制限される可能性がある。
 (※) 輸入トウモロコシ価格以下であることを前提とした需要量。
 (※) 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：日本養鶏連 事業部 TEL:03-5296-7041

- 畜産農家の令和2年産飼料用米の新規需要量（令和2年9月現在）

都道府県	新規需要量		うち確保済み	
	件数	数量（トン）	件数	数量（トン）
岩手県	1	50	1	50
宮城県	1	3		
秋田県	2	74		
茨城県	3	101	2	70
千葉県	7	6,433	5	1,634
山梨県	7	318		
長野県	7	448	6	428
愛知県	2	220		
京都府	4	251	3	82
奈良県	2	1,110		
鳥取県	3	2,420	3	1,920
広島県	1	300		
香川県	4	110		
福岡県	1	1,200		
佐賀県	1	4		
長崎県	2	20		
大分県	1	3,000		
宮崎県	2	未定		
合計	51	16,062	20	4,184

（※）畜種別の使用割合は都道府県の報告から、肉用牛4件1,609トン、乳用牛7件2,192トン、豚11件3,371トン、採卵鶏26件8,778トン、ブロイラー2件92トン、その他で1件20トン。

（※）四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

問い合わせ先：生産局畜産部飼料課 TEL：03-3502-5993

飼料用米のマッチングの取組状況、配合飼料メーカーへの飼料用の供給等

飼料用米のマッチングの取組状況

- 畜産農家と耕種農家とのマッチングのための要望調査を実施したところ、令和2年産飼料用米について、畜産農家から約2万トン(51件)の希望が寄せられている。さらに、全農グループ飼料会社において約65万トン、日本飼料工業会において約46万トン(中・長期的には約200万トン)の需要があるなど、配合飼料メーカーからの要望もあり、農林水産省としてもこれらのマッチング活動を推進。
- 令和2年産飼料用米の生産・利用拡大に向けては、全国、地方ブロック、各県(地域)段階において推進体制を整備し、生産・流通・利用にかかる各種課題解決に向けた取組を総合的に推進。

令和2年産に係る飼料用米の需要量

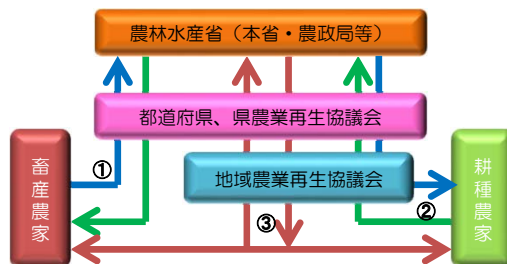
- ・ 畜産農家の新規需要量：約2万トン(51件)
(令和2年9月現在)
- ・ 全農グループ飼料会社：年間約65万トン
(米使用可能数量約82万トンのうちMA米・備蓄米を含まない数量。)
- ・ (協)日本飼料工業会組合員工場：年間約46万トン
(米の需要量見込み約72万トンのうちMA米・備蓄米を含まない数量。
中長期的にみた需要量は約200万トン。)

飼料業界主要4団体の飼料用米生産拡大に向けたメッセージ (平成29年3月28日公表)

- ・ 飼料業界の主要4団体が、飼料用米の生産拡大に向け、飼料用米に取り組む生産者に対するメッセージをとりまとめ、公表。
- ・ 当面の飼料用米の使用可能数量は4団体で120万トン程度と十分に利用できる体制になっており、安心して飼料用米生産に取り組んでいただきたい旨が記載。

マッチング活動の取組体制

- ① 新たに飼料用米の供給を希望する畜産農家の連絡先や希望数量・価格等の取引条件を聞き取り、需要者情報としてとりまとめ、産地側(地域再生協・耕種農家等)へ提供
- ② 地域(再生協)における飼料用米の作付面積や数量を聞き取り、産地情報としてとりまとめ、利用側(畜産農家等)へ提供
- ③ 各関係機関が連携し、マッチング活動を推進



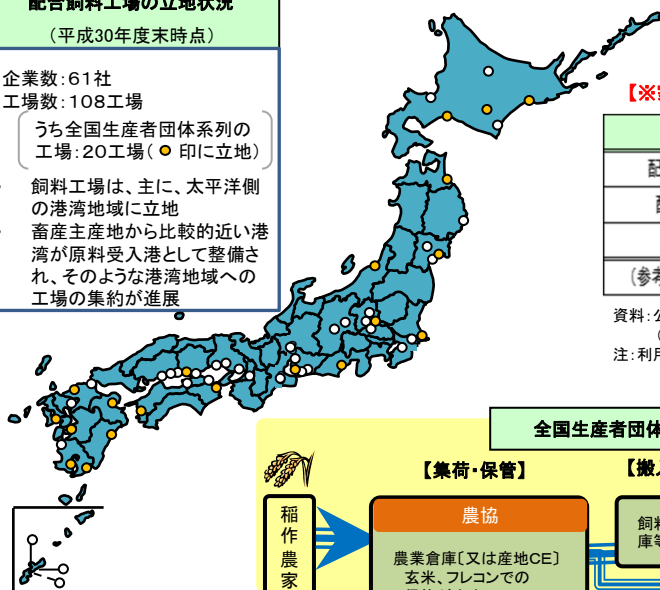
配合飼料メーカーへの飼料用米の供給について

- 耕種農家は、農協に出荷することで、自ら需要先の確保を図る必要がなく、飼料用米の生産に取組可能。
- 農協は、CEや耕種農家が乾燥した飼料用米を地域の農業倉庫等で保管。
- 農協と出荷契約を締結した全国団体は、飼料メーカーの要望に応じ、工場近くの営業倉庫等で開袋・バラ化作業を行い、工場に搬入。
- 飼料メーカーは、とうもろこしの代替として飼料用米を配合し、畜産農家に出荷(工場は、在庫として保有せず、計画的に受入・配合)。
- 飼料工場では、次の課題をクリアすれば、受入量の増加に対応可能。
 - ・ 配合飼料の主原料(とうもろこし等)と同等またはそれ以下の価格での供給
 - ・ 工場への長期的かつ計画的な供給と集荷・流通の円滑化(例えば、半年程度前から供給量の調整を行い、計画的に搬入)

配合飼料工場の立地状況

(平成30年度末時点)

- 企業数:61社
工場数:108工場
(うち全国生産者団体系列の工場:20工場(●印に立地))
- ・ 飼料工場は、主に、太平洋側の港湾地域に立地
 - ・ 畜産主産地から比較的近い港湾が原料受入港として整備され、そのような港湾地域への工場の集約が進展



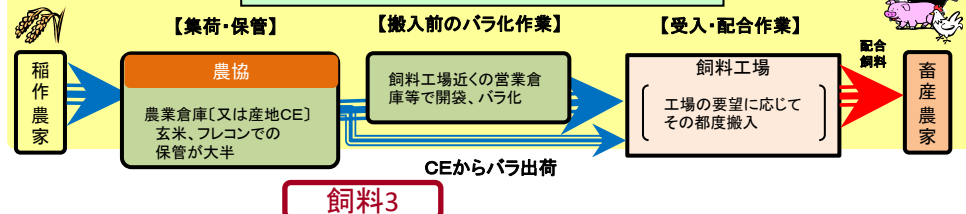
畜種別のコメの利用可能量(試算)

【※家畜の生理や畜産物に影響を与えることなく給与可能と見込まれる量】

区分	採卵鶏	ブロイラー	養豚	乳牛	肉牛	合計
配合飼料生産量	649万 [㍑]	386万 [㍑]	564万 [㍑]	303万 [㍑]	452万 [㍑]	2,355万 [㍑]
配合可能割合	20%	50%	15%	10%	3%	
利用可能量	130万 [㍑]	193万 [㍑]	85万 [㍑]	30万 [㍑]	14万 [㍑]	451万 [㍑]
(参考)R元年度使用量	24万 [㍑]	29万 [㍑]	24万 [㍑]	4万 [㍑]	3万 [㍑]	85万 [㍑]

資料:公益社団法人配合飼料供給安定機構発行「飼料月報」より
(配合可能割合は畜産米養有識者からの聞き取り及び研究報告をもとに試算)
注:利用可能量は、令和元年度の配合飼料生産量に配合可能割合を乗じて算出。

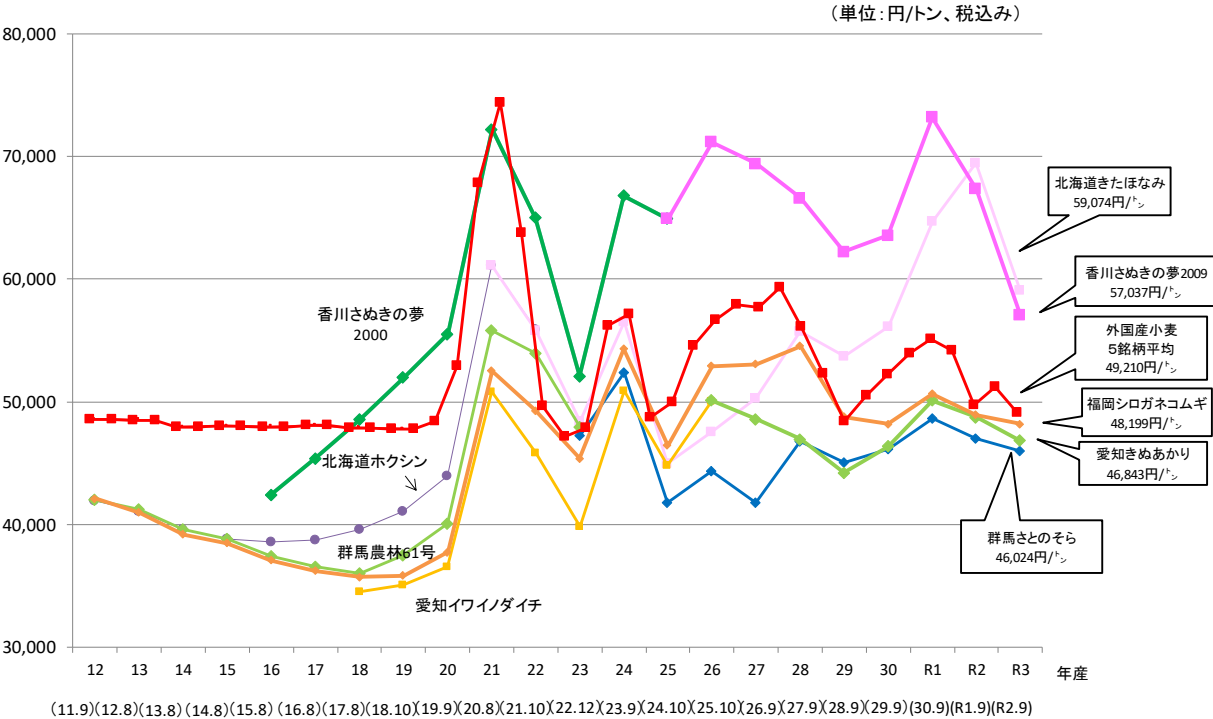
全国生産者団体による飼料用米の集荷・流通体制



(3) 麦・大豆の需要情報

① 令和3年産麦の産地別銘柄別入札結果

令和3年産国内産麦の入札の結果、取引の基準となる指標価格（加重平均）（税込）は、麦種別平均で、小麦56,717円/トン、小粒（六条）大麦46,480円/トン、大粒（二条）大麦33,431円/トン、はだか麦45,169円/トン。



注1：国内産小麦の価格は、播種前入札第1回、第2回及び再入札の全銘柄落札加重平均価格（税込）である。年産の下段の（ ）内は国内産麦の播種前入札実施年月である。
注2：外国産小麦の価格は、18年までは年度平均の実績価格であり、19年以降は、国内産麦の入札実施年月時点の輸入小麦の政府売渡価格（5銘柄平均）である。
注3：ホクシン（きたほなみ）については、22年産までは「ホクシン」の価格であり、23年産からは「きたほなみ」の価格である。
注4：さぬきの夢については、24年産までは「さぬきの夢2000」の価格であり、25年産からは「さぬきの夢2009」の価格である。
注5：農林61号（さとのそら）については、23年産までは「農林61号」の価格であり、24年産からは「さとのそら」の価格である。
注6：R1年産から国内産小麦の税込み価格は農林水産省で算出。

ア 令和3年産小麦

(単位: 円、トン、税抜き)

麦種	産地	銘柄	地域区分	前年産 指標価格 (1)	税別			指標価格 前年産対比 (3)÷(1)	上場数量 (4)	申込数量 (5)	落札数量	落札 残数量	申込倍率 (5)÷(4)
					基準価格 (2)	指標価格 (3)	対比 (3)÷(2)						
小麦	北海道	春よ恋	全地区	71,467	67,250	73,963	110.0 %	103.5 %	10,350	43,120	10,350	0	4.2
小麦	北海道	きたほなみ	全地区	64,313	60,519	54,698	90.4 %	85.0 %	131,410	85,750	85,750	45,660	0.7
小麦	北海道	ゆめちから	全地区	65,219	61,371	55,995	91.2 %	85.9 %	22,910	15,920	15,580	7,330	0.7
小麦	北海道	はるきり	全地区	62,542	58,852	64,737	110.0 %	103.5 %	1,510	5,240	1,510	0	3.5
小麦	岩手	ゆきちから	全地区	39,414	37,089	35,508	95.7 %	90.1 %	1,390	1,380	1,280	110	1.0
小麦	宮城	シラネコムギ	全地区	44,586	41,955	42,055	100.2 %	94.3 %	520	780	520	0	1.5
小麦	茨城	さとのそら	全地区	43,512	40,945	43,215	105.5 %	99.3 %	3,680	5,000	3,680	0	1.4
小麦	群馬	つるびかり	全地区	48,975	46,085	49,500	107.4 %	101.1 %	1,130	2,350	1,130	0	2.1
小麦	群馬	さとのそら	全地区	43,529	40,961	42,615	104.0 %	97.9 %	4,660	8,400	4,660	0	1.8
小麦	埼玉	あやひかり	全地区	42,677	40,159	42,179	105.0 %	98.8 %	1,490	3,110	1,460	30	2.1
小麦	埼玉	さとのそら	全地区	42,378	39,878	40,673	102.0 %	96.0 %	4,350	9,430	4,120	230	2.2
小麦	岐阜	イワイノダイチ	全地区	43,017	40,479	42,341	104.6 %	98.4 %	1,220	3,130	1,220	0	2.6
小麦	岐阜	さとのそら	全地区	44,012	41,415	43,496	105.0 %	98.8 %	1,230	3,450	1,230	0	2.8
小麦	愛知	きぬあかり	全地区	45,137	42,474	43,373	102.1 %	96.1 %	5,900	13,070	5,900	0	2.2
小麦	滋賀	農林61号	全地区	48,918	46,032	47,197	102.5 %	96.5 %	2,130	4,980	2,130	0	2.3
小麦	滋賀	ふくさやか	全地区	43,739	41,158	41,547	100.9 %	95.0 %	1,030	2,040	1,030	0	2.0
小麦	滋賀	びわほなみ	全地区	—	46,032	47,791	103.8 %	—	1,250	3,900	1,250	0	3.1
小麦	香川	さぬきの夢2009	全地区	62,358	58,679	52,812	90.0 %	84.7 %	1,840	380	380	1,460	0.2
小麦	福岡	シロガネコムギ	全地区	45,330	42,656	44,629	104.6 %	98.5 %	5,460	12,520	5,460	0	2.3
小麦	福岡	チクゴイズミ	全地区	47,297	44,506	42,240	94.9 %	89.3 %	5,440	11,320	5,440	0	2.1
小麦	福岡	ミナミノカオリ	全地区	55,511	52,236	57,459	110.0 %	103.5 %	1,810	6,600	1,810	0	3.6
小麦	佐賀	シロガネコムギ	全地区	43,454	40,890	43,579	106.6 %	100.3 %	6,250	18,200	6,250	0	2.9
小麦	佐賀	チクゴイズミ	全地区	45,768	43,068	41,444	96.2 %	90.6 %	3,610	7,170	3,610	0	2.0
小麦	大分	チクゴイズミ	全地区	42,680	40,162	40,092	99.8 %	93.9 %	1,220	2,320	1,220	0	1.9
—	—	——合 計——	—	—	55,203	52,516	95.1 %	—	221,790	269,560	166,970	54,820	1.2

資料: (一社)全国米麦改良協会「令和3年産民間流通麦の入札における落札決定状況(公表)」

- 注: 1 基準価格及び指標価格は円/1トン当たりの価格である。
2 建値条件は、ばら、1等、産地倉庫在姿である。
3 基準価格及び指標価格の「合計」欄は、産地・銘柄毎の基準価格又は指標価格を落札数量で加重平均したものである。
4 令和3年産小麦の基準価格は、令和2年産の指標価格に当該年産の第1回入札時点での輸入麦の政府売渡価格の変動率(0.941)を乗じた価格である。

イ 令和３年産大麦・はだか麦

(単位:円、トン、税抜き)

麦種	産地	銘 柄	地域区分	前年産 指標価格 (1)	税別			指標価格 前年産対比 (3)÷(1)	上場数量 (4)	申込数量 (5)	落札数量	落札 残数量	申込倍率 (5)÷(4)
					基準価格 (2)	指標価格 (3)	対比 (3)÷(2)						
小粒(六条)大麦	宮 城	シュンライ	全地区	35,752	35,752	35,754	100.0 %	100.0 %	330	630	330	0	1.9
小粒(六条)大麦	宮 城	ミノリムギ	全地区	36,411	36,411	36,023	98.9 %	98.9 %	200	240	200	0	1.2
小粒(六条)大麦	茨 城	カシマムギ	全地区	45,268	45,268	45,268	100.0 %	100.0 %	180	210	180	0	1.2
小粒(六条)大麦	茨 城	カシマゴールド	全地区	39,490	39,490	39,490	100.0 %	100.0 %	970	970	970	0	1.0
小粒(六条)大麦	栃 木	シュンライ	全地区	38,217	38,217	38,304	100.2 %	100.2 %	1,360	1,770	1,260	100	1.3
小粒(六条)大麦	群 馬	シュンライ	全地区	38,116	38,116	37,776	99.1 %	99.1 %	440	610	440	0	1.4
小粒(六条)大麦	富 山	ファイバースノウ	全地区	46,116	46,116	46,116	100.0 %	100.0 %	2,390	3,250	2,390	0	1.4
小粒(六条)大麦	石 川	ファイバースノウ	I 地区	43,666	43,666	43,666	100.0 %	100.0 %	900	1,260	900	0	1.4
小粒(六条)大麦	福 井	ファイバースノウ	全地区	46,483	46,483	46,488	100.0 %	100.0 %	3,010	4,040	3,010	0	1.3
小粒(六条)大麦	福 井	はねうまもち	全地区	49,464	49,464	48,891	98.8 %	98.8 %	430	570	420	10	1.3
小粒(六条)大麦	長 野	ファイバースノウ	全地区	39,016	39,016	38,986	99.9 %	99.9 %	300	490	300	0	1.6
小粒(六条)大麦	滋 賀	ファイバースノウ	II 地区	38,363	38,363	34,672	90.4 %	90.4 %	1,040	570	530	510	0.5
—	—	——合 計——	—	—	43,248	43,037	99.5 %	—	11,550	14,610	10,930	620	1.3
大粒(二条)大麦	茨 城	ミカモゴールドン	全地区	28,432	28,432	28,432	100.0 %	100.0 %	800	870	660	140	1.1
大粒(二条)大麦	栃 木	ニューサチホゴールドン	全地区	32,291	32,291	32,313	100.1 %	100.1 %	930	840	780	150	0.9
大粒(二条)大麦	岡 山	スカイゴールドン	全地区	40,641	40,641	36,577	90.0 %	90.0 %	940	50	50	890	0.1
大粒(二条)大麦	佐 賀	サチホゴールドン	全地区	43,067	43,067	38,761	90.0 %	90.0 %	3,760	20	20	3,740	0.0
大粒(二条)大麦	佐 賀	はるか二条	全地区	43,777	43,777	39,400	90.0 %	90.0 %	4,020	20	20	4,000	0.0
—	—	——合 計——	—	—	31,190	30,955	99.2 %	—	10,450	1,800	1,530	8,920	0.2
はだか麦	北海道	その他(富系1103)	全地区	—	53,000	48,383	91.3 %	—	400	330	290	110	0.8
はだか麦	香 川	イチバンボン	全地区	43,293	43,293	38,964	90.0 %	90.0 %	680	220	220	460	0.3
はだか麦	愛 媛	ハルヒメボン	全地区	42,952	42,952	39,557	92.1 %	92.1 %	1,340	260	260	1,080	0.2
はだか麦	大 分	トヨノカゼ	全地区	43,084	43,084	39,748	92.3 %	92.3 %	510	330	330	180	0.6
—	—	——合 計——	—	—	45,709	41,823	91.5 %	—	2,930	1,140	1,100	1,830	0.4

資料：(一社)全国米麦改良協会「令和3年産民間流通麦の入札における落札決定状況(公表)」

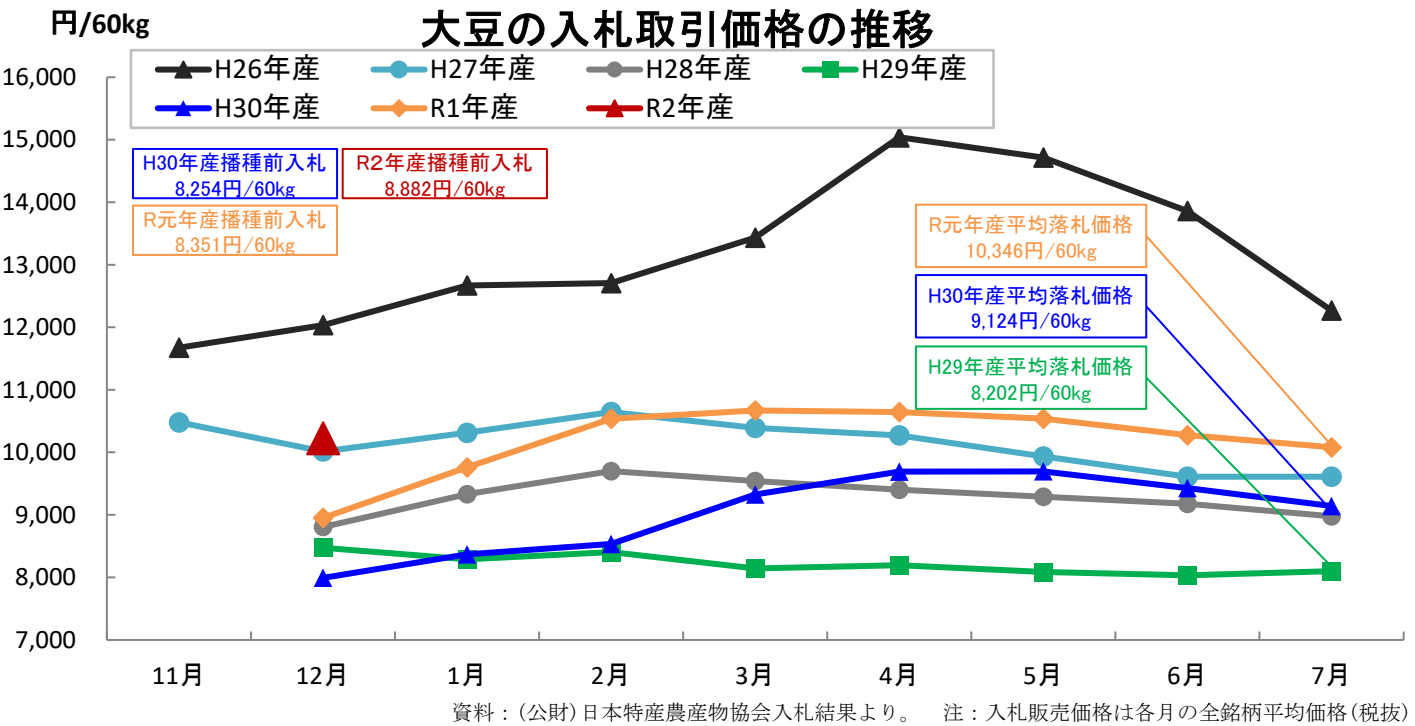
注：１ 基準価格及び指標価格は円/1㌧当たりの価格である。

２ 建値条件は、ばら、1等、産地倉庫在姿である。

３ 基準価格及び指標価格の「合計」欄は、産地・銘柄毎の基準価格又は指標価格を落札数量で加重平均したものである。

② 令和2年産大豆の産地品種銘柄別入札結果

- 令和2年産大豆の作付面積は、前年産から1,800ha減少し、14万1,700haとなった。
- (公財)日本特産農産物協会が開設する令和2年産大豆の収穫後入札取引は、昨年12月に第1回を開催。1,158tが上場、全量落札され平均落札価格は10,225円/60kgとなった。(令和元年産は上場量33,824t、落札率89%、平均落札価格10,346円/60kg。)
- また、令和2年産大豆の播種前入札(令和2年4月に実施)では、16,325tが上場され、落札率は89%、平均落札価格は8,882円/60kgであった。(令和元年産は上場量15,355t、落札率55%、平均落札価格8,351円/60kg。)



令和2年産大豆の収穫後入札結果 (産地品種銘柄別、年産累計)
(北海道～石川県)

(単位：俵、円/60kg(税抜き))

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
北海道	大粒	とよまさり	12,045	1,650	13,695	12,045	1,650	13,695	100%	10,545	9,515	10,421
	大粒	〔とよまさりユキホマレ〕	10,395	1,650	12,045	10,395	1,650	12,045	100%	10,488	9,515	10,355
	大粒	〔とよまさりとよみづき〕	1,650		1,650	1,650		1,650	100%	10,902		10,902
	中粒	とよまさり	165	990	1,155	165	990	1,155	100%	9,460	9,292	9,316
	中粒	〔とよまさりユキホマレ〕	165	990	1,155	165	990	1,155	100%	9,460	9,292	9,316
青森	大粒	おおすず	660	165	825	660	165	825	100%	10,145	8,210	9,758
	中粒	おおすず	495	330	825	495	330	825	100%	9,413	9,220	9,336
秋田	大粒	リュウホウ		165	165		165	165	100%		9,100	9,100
	中粒	リュウホウ	495	165	660	495	165	660	100%	9,633	8,650	9,388
新潟	大粒	里のほほえみ	330	330	660	330	330	660	100%	10,015	10,035	10,025
	中粒	里のほほえみ		165	165		165	165	100%		9,210	9,210
	大粒	エンレイ		330	330		330	330	100%		11,270	11,270
	中粒	エンレイ		495	495		495	495	100%		10,750	10,750
石川	大粒	里のほほえみ		330	330		330	330	100%		10,010	10,010
全 国			14,190	5,115	19,305	14,190	5,115	19,305	100%	10,430	9,658	10,225

注1：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を〔 〕内に示し、その実績を内数として示している。
注2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	〔とよまさり〕
大粒	〔とよまさりとヨムスメ〕

令和2年産大豆の播種前入札結果（産地品種銘柄別）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	品位区分	上場数量	落札数量	落札率	平均落札価格
北海道	大粒	とよまさり	普通・3等以上	76,400	74,750	98%	8,086
	大粒	〔とよまさりユキホマレ〕	普通・3等以上	64,350	63,200	98%	8,107
	大粒	〔とよまさりとよみづき〕	普通・3等以上	12,050	11,550	96%	7,973
	小粒	ユキシズカ	普通・3等以上	17,000	6,933	41%	8,969
	小粒	スズマル	普通・3等以上	3,967	1,150	29%	10,226
青森	大粒	おおすず	普通・3等以上	8,417	6,267	74%	8,006
岩手	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	4,950	4,133	84%	8,172
	大粒	ナンブシロメ	普通・3等以上	333	—	—	—
宮城	大粒	ミヤギシロメ	普通・3等以上	10,567	9,400	89%	8,270
	大粒	タチナガハ	普通・3等以上	7,433	3,300	44%	7,800
	大粒	タンレイ	普通・3等以上	7,267	7,267	100%	8,093
秋田	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	14,850	14,850	100%	8,236
山形	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	4,450	4,450	100%	8,908
茨城	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	2,150	2,150	100%	8,831
	小粒	納豆小粒	特定加工用以上	333	—	—	—
栃木	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	4,450	4,450	100%	8,496
新潟	大粒	エンレイ	特定加工用以上	3,467	3,467	100%	8,319
	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	6,600	6,600	100%	8,443
富山	大粒	エンレイ	特定加工用以上	18,983	13,200	70%	9,087
	大粒	シュウレイ	特定加工用以上	6,433	6,433	100%	8,745
石川	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	2,483	2,483	100%	9,137
福井	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	1,317	1,317	100%	8,514
長野	大粒	ナカセンナリ	普通・3等以上	1,650	—	—	—
岐阜	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,617	4,617	100%	10,151
愛知	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	9,083	9,083	100%	10,412
三重	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	5,933	5,933	100%	9,730
滋賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,133	4,133	100%	9,562
	大粒	ことゆたか	普通・3等以上	3,633	3,633	100%	9,018
山口	大粒	サチユタカ	特定加工用以上	500	500	100%	8,110
福岡	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	15,833	15,833	100%	10,695
佐賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	20,783	20,783	100%	10,520
熊本	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,133	4,133	100%	9,986
全 国				272,083	241,233	89%	8,882

<参考1> 令和元年産大豆の播種前入札結果（産地品種銘柄別、年産累計）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	品位区分	上場数量	落札数量	落札率	平均落札価格
北海道	大粒	とよまさり	普通・3等以上	80,520	16,665	21%	7,725
	大粒	〔とよまさりユキホマレ〕	普通・3等以上	66,825	14,190	21%	7,761
	大粒	〔とよまさりとよみづき〕	普通・3等以上	13,695	2,475	18%	7,522
	小粒	ユキシズカ	普通・3等以上	14,850	12,540	84%	9,059
	小粒	スズマル	普通・3等以上	3,795	1,155	30%	9,823
青森	大粒	おおすず	普通・3等以上	6,105	1,815	30%	7,901
岩手	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	4,455	990	22%	7,700
宮城	大粒	ミヤギシロメ	普通・3等以上	8,250	8,085	98%	8,177
	大粒	タチナガハ	普通・3等以上	6,105	—	—	—
	大粒	タンレイ	普通・3等以上	5,610	3,795	68%	8,017
秋田	大粒	リュウホウ	普通・3等以上	12,870	4,950	38%	7,821
山形	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	4,455	1,650	37%	7,812
茨城	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	2,310	—	—	—
	小粒	納豆小粒	特定加工用以上	495	—	—	—
栃木	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	4,125	4,125	100%	7,752
新潟	大粒	エンレイ	特定加工用以上	3,465	990	29%	7,845
	大粒	里のほほえみ	普通・3等以上	6,435	4,785	74%	7,929
富山	大粒	エンレイ	特定加工用以上	8,580	495	6%	9,050
	大粒	シュウレイ	特定加工用以上	3,465	2,970	86%	8,118
石川	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	2,970	2,970	100%	8,141
福井	大粒	里のほほえみ	特定加工用以上	2,805	2,805	100%	8,074
長野	大粒	ナカセンナリ	普通・3等以上	2,145	—	—	—
岐阜	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,620	4,620	100%	8,453
愛知	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	8,910	8,910	100%	9,391
三重	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	5,940	5,940	100%	8,090
滋賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,125	4,125	100%	8,384
	大粒	ことゆたか	普通・3等以上	3,300	825	25%	8,076
福岡	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	19,965	19,965	100%	8,681
佐賀	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	20,790	20,790	100%	8,360
熊本	大粒	フクユタカ	普通・3等以上	4,455	4,455	100%	8,198
全 国				255,915	140,415	55%	8,351

注1：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を〔 〕内に示し、その実績を内数として示している。

注2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大豆2

大粒	とよまさり
大粒	〔とよまさり〕
大粒	〔とよまさりトヨムスメ〕

<参考2> 令和元年産大豆の収穫後入札結果（産地品種銘柄別、年産累計）

- 令和元年産国産大豆の収穫量は217,800トン（「作物統計」（農林水産省統計部公表））で、前年産と比べ3%上昇。
- 令和元年産大豆の平均落札価格は10,346円/60kgとなった（平成30年産9,124円/60kg、29年産8,202円/60kg）。

（北海道から栃木県まで）（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
北海道	大粒	音更大袖振	4,125		4,125	1,485		1,485	36%	10,227		10,227
	中粒	音更大袖振		825	825							
	大粒	とよまさり	150,646	17,292	167,938	140,320	15,867	156,187	93%	10,370	9,310	10,262
	大粒	〔とよまさりトヨムスメ〕	240		240	240		240	100%	9,800		9,800
	大粒	〔とよまさりトヨコマチ〕	330	330	660	165	165	330	50%	8,220	8,440	8,330
	大粒	〔とよまさりユキホマレ〕	108,475	14,817	123,292	102,985	13,722	116,707	95%	10,401	9,378	10,281
	大粒	〔とよまさりとよみづき〕	41,601	2,145	43,746	36,930	1,980	38,910	89%	10,295	8,907	10,224
	中粒	とよまさり	9,870	5,115	14,985	9,705	5,115	14,820	99%	9,680	8,995	9,443
	中粒	〔とよまさりユキホマレ〕	6,435	4,950	11,385	6,270	4,950	11,220	99%	9,490	9,003	9,275
	中粒	〔とよまさりとよみづき〕	3,435	165	3,600	3,435	165	3,600	100%	10,026	8,770	9,968
	小粒	とよまさり		2,145	2,145		1,650	1,650	77%		7,167	7,167
	小粒	〔とよまさりユキホマレ〕		2,145	2,145		1,650	1,650	77%		7,167	7,167
	中粒	ハヤヒカリ	4,950		4,950	1,320		1,320	27%	8,060		8,060
	小粒	スズマル	6,435	660	7,095	4,950		4,950	70%	10,581		10,581
	極小粒	スズマル	1,650	825	2,475	1,485	330	1,815	73%	10,517	10,505	10,515
	小粒	ユキシズカ	38,336	4,785	43,121	21,120	165	21,285	49%	9,281	8,910	9,278
	極小粒	ユキシズカ	2,805	165	2,970	2,145	165	2,310	78%	10,268	10,000	10,249
		その他	1,485		1,485	495		495	33%	9,340		9,340
	(小粒)	スズマル(小粒)	825		825	330		330	40%	9,755		9,755
	(小粒)	ユキシズカ(小粒)	660		660	165		165	25%	8,510		8,510
青森	大粒	おおすず	21,355	3,795	25,150	21,190	3,465	24,655	98%	9,946	8,440	9,734
	中粒	おおすず	990	1,320	2,310	990	990	1,980	86%	8,482	7,845	8,163
	小粒	おおすず		398	398							
岩手	大粒	リュウホウ	9,075	825	9,900	9,075	825	9,900	100%	9,534	8,768	9,470
	中粒	リュウホウ	1,854	495	2,349	1,854	495	2,349	100%	9,565	8,960	9,437
	小粒	リュウホウ	165	369	534		204	204	38%		6,510	6,510
	大粒	シュウリュウ	2,706	330	3,036	2,211	165	2,376	78%	9,143	10,020	9,203
宮城	大粒	ミヤギシロメ	3,135	1,980	5,115	2,805	1,980	4,785	94%	9,982	9,445	9,760
	大粒	〔ミヤギシロメ〕	3,135	1,980	5,115	2,805	1,980	4,785	94%	9,982	9,445	9,760
	中粒	ミヤギシロメ	8,526	6,105	14,631	7,866	5,610	13,476	92%	9,535	8,956	9,294
	中粒	〔ミヤギシロメ〕	2,145	1,485	3,630	1,485	990	2,475	68%	8,434	8,008	8,264
	中粒	〔ミヤギシロメ大〕	6,381	4,620	11,001	6,381	4,620	11,001	100%	9,791	9,159	9,526
	小粒	ミヤギシロメ		330	330							
	小粒	〔ミヤギシロメ〕		330	330							
	大粒	タンレイ	6,765	2,999	9,764	6,765	2,999	9,764	100%	9,494	9,172	9,395
	中粒	タンレイ	1,816	2,577	4,393	1,816	2,577	4,393	100%	8,626	8,636	8,632
	小粒	タンレイ		165	165							
	大粒	タチナガハ	12,992	1,155	14,147	12,992	1,155	14,147	100%	9,589	8,926	9,534
	中粒	タチナガハ	825	165	990	495	165	660	67%	8,567	8,480	8,545
	小粒	タチナガハ	165	165	330							
秋田	大粒	リュウホウ	19,800	4,811	24,611	19,800	4,811	24,611	100%	9,836	9,054	9,683
	中粒	リュウホウ	16,831	4,455	21,286	16,006	4,125	20,131	95%	9,681	8,922	9,525
	小粒	リュウホウ	708	189	897	708	189	897	100%	6,868	6,520	6,795
山形	大粒	里のほほえみ	11,856	1,485	13,341	11,856	1,485	13,341	100%	10,625	9,838	10,537
	中粒	里のほほえみ	165	660	825	165	660	825	100%	8,720	9,065	8,996
	大粒	リュウホウ	1,650		1,650	1,650		1,650	100%	9,293		9,293
	中粒	リュウホウ	2,449		2,449	2,449		2,449	100%	9,087		9,087
	小粒	リュウホウ		165	165		165	165	100%		8,600	8,600
	大粒	エンレイ	4,326	165	4,491	4,326	165	4,491	100%	10,939	9,560	10,889
	中粒	エンレイ	2,839	495	3,334	2,839	495	3,334	100%	9,222	8,987	9,187
	小粒	エンレイ		495	495		495	495	100%		8,040	8,040
茨城	大粒	里のほほえみ	5,804	1,508	7,311	5,788	1,343	7,131	98%	10,068	10,124	10,079
	中粒	里のほほえみ	374	166	540	196	166	362	67%	9,352	9,056	9,216
	小粒	里のほほえみ	79	74	152							
	小粒	納豆小粒	174	17	191	167		167	87%	12,000		12,000
	極小粒	納豆小粒	75	4	79	69		69	87%	12,000		12,000
		その他	75	71	146	31		31	21%	12,000		12,000
	(小粒)	納豆小粒	75	71	146	31		31	21%	12,000		12,000
栃木	大粒	里のほほえみ	8,897	1,510	10,407	8,432	1,510	9,942	96%	10,407	9,868	10,325
	中粒	里のほほえみ		1,151	1,151		1,005	1,005	87%		9,334	9,334
	小粒	里のほほえみ		184	184							

注1：北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を〔 〕内に示し、その実績を内数として示している。

注2：落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	〔とよまさり〕
大粒	〔とよまさりトヨムスメ〕

(群馬県以南)

(単位: 俵、円/60kg (税抜き))

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札率	落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計		普通大豆	特定加工用大豆	合計
群馬	大粒	里のほほえみ	283	48	331	283	48	331	100%	9,588	8,798	9,475
	中粒	里のほほえみ	7	26	32	7	26	32	100%	9,460	8,842	8,968
	大粒	ハタユタカ	18	111	129	18	111	129	100%	9,460	8,980	9,047
	中粒	ハタユタカ	22	134	156	22	134	156	100%	9,460	8,340	8,498
	小粒	ハタユタカ	1	12	13	1	12	13	100%	9,460	8,340	8,385
新潟	大粒	里のほほえみ	4,620	8,205	12,825	4,620	7,380	12,000	94%	10,161	10,568	10,411
	中粒	里のほほえみ	495	2,970	3,465	495	2,805	3,300	95%	8,537	9,941	9,731
	大粒	エンレイ	1,834	2,145	3,979	1,650	2,145	3,795	95%	11,192	10,864	11,007
	中粒	エンレイ	3,210	2,145	5,355	2,715	1,815	4,530	85%	10,370	8,578	9,652
	小粒	エンレイ		165	165							
富山	大粒	エンレイ		6,435	6,435		6,435	6,435	100%		11,575	11,575
	中粒	エンレイ		8,261	8,261		8,261	8,261	100%		10,994	10,994
	小粒	エンレイ		1,650	1,650		1,650	1,650	100%		8,397	8,397
	大粒	シュウレイ		2,981	2,981		2,981	2,981	100%		10,157	10,157
	大粒	[シュウレイ]		2,981	2,981		2,981	2,981	100%		10,157	10,157
	中粒	シュウレイ		825	825		825	825	100%		9,614	9,614
	中粒	[シュウレイ]		825	825		825	825	100%		9,614	9,614
	小粒	シュウレイ		94	94		94	94	100%		10,010	10,010
	小粒	[シュウレイ]		94	94		94	94	100%		10,010	10,010
石川	大粒	里のほほえみ	310	3,608	3,917	310	3,465	3,775	96%	11,385	9,785	9,916
	中粒	里のほほえみ	21	975	995	21	165	186	19%	11,620	10,470	10,597
	小粒	里のほほえみ		117	117							
	中粒	エンレイ		165	165		165	165	100%		9,030	9,030
福井	大粒	里のほほえみ		1,175	1,175		1,175	1,175	100%		11,161	11,161
	中粒	里のほほえみ		489	489		489	489	100%		9,366	9,366
	小粒	里のほほえみ		86	86		86	86	100%		8,574	8,574
長野	大粒	ナカセンナリ	672	168	840	672	168	840	100%	10,388	9,001	10,111
	中粒	ナカセンナリ	1,320	328	1,648	1,320	328	1,648	100%	10,849	8,762	10,434
	小粒	ナカセンナリ	1,155	330	1,485	660	330	990	67%	9,443	8,890	9,258
岐阜	大粒	フクユタカ	6,316	137	6,452	6,316	12	6,327	98%	12,844	13,010	12,844
	中粒	フクユタカ	1,824	164	1,988	1,824	154	1,978	99%	12,207	13,010	12,269
	小粒	フクユタカ	2,340	230	2,570	2,340	165	2,505	97%	11,155	11,010	11,146
愛知	大粒	フクユタカ	1,492	330	1,822	1,492	330	1,822	100%	14,412	14,130	14,361
	中粒	フクユタカ	1,314	2,475	3,789	1,314	2,475	3,789	100%	13,410	12,841	13,038
	小粒	フクユタカ	165	2,640	2,805	165	2,640	2,805	100%	11,950	10,660	10,736
三重	大粒	フクユタカ	4,705		4,705	4,705		4,705	100%	13,516		13,516
	中粒	フクユタカ	4,976	165	5,141	3,902	165	4,067	79%	12,903	10,200	12,793
	小粒	フクユタカ	469	660	1,129	469	660	1,129	100%	11,903	10,700	11,200
滋賀	大粒	オオツル		165	165		165	165	100%		10,030	10,030
	中粒	オオツル	990	495	1,485	990	495	1,485	100%	10,017	9,323	9,786
	小粒	オオツル		330	330							
	大粒	ことゆたか	1,815	169	1,984	1,815	169	1,984	100%	11,143	10,220	11,064
	中粒	ことゆたか	990	495	1,485	990	495	1,485	100%	10,888	11,213	10,997
	小粒	ことゆたか		825	825		495	495	60%		9,407	9,407
	大粒	フクユタカ	2,310		2,310	2,310		2,310	100%	13,980		13,980
	中粒	フクユタカ	5,076	452	5,528	5,019	452	5,471	99%	11,802	11,951	11,814
	小粒	フクユタカ	108	2,189	2,297		2,189	2,189	95%		10,327	10,327
鳥取	大粒	サチユタカ	330	330	660	330	330	660	100%	9,220	11,630	10,425
島根	中粒	サチユタカ		165	165		165	165	100%		10,820	10,820
山口	大粒	サチユタカ	992	703	1,695	992	586	1,578	93%	11,563	11,226	11,438
	中粒	サチユタカ	384	783	1,167	384	783	1,167	100%	10,773	10,343	10,484
	中粒	フクユタカ	165		165	165		165	100%	12,200		12,200
	小粒	その他		48	48							
福岡	大粒	フクユタカ	330	160	490	330	160	490	100%	24,260	19,800	22,804
	中粒	フクユタカ	820	180	1,000	820	180	1,000	100%	22,881	18,800	22,147
	小粒	フクユタカ	1,014	330	1,344	1,014	330	1,344	100%	18,973	19,050	18,992
熊本	大粒	フクユタカ	2,953	284	3,237	2,953	284	3,237	100%	14,923	14,419	14,879
	中粒	フクユタカ	4,051	289	4,340	4,051	289	4,340	100%	14,469	14,677	14,483
	小粒	フクユタカ	321	1,858	2,179	321	1,858	2,179	100%	13,057	14,921	14,646
大分	大粒	フクユタカ	1,426	136	1,562	1,426	136	1,562	100%	17,251	16,810	17,213
	中粒	フクユタカ	1,186	540	1,726	1,186	540	1,726	100%	16,900	15,709	16,527
	小粒	フクユタカ		187	187		187	187	100%		10,308	10,308
全 国			429,592	134,140	563,732	385,972	118,509	504,481	89%	10,461	9,968	10,346

注1: 北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を〔 〕内に示し、その実績を内数として示している。

注2: 落札率については、普通大豆、特定加工用大豆を含む。

大粒	とよまさり
大粒	〔とよまさり〕
大粒	〔とよまさりトヨムスメ〕

大豆4

(7) 野菜等の需給情報

- 農林水産省は、我が国の主要な野菜について需要に即した生産を図るため、毎年、次期作の夏秋野菜及び冬春野菜の需要量、供給量、作付面積に関するガイドラインを策定しています。
- 全国出荷団体等は、このガイドラインを踏まえ供給計画を策定し、この計画に即した野菜の出荷に努めることとしています。

I. 令和3年度 夏秋野菜等の需給ガイドライン

1. 需要量

種別		主な出荷時期	需要量(トン)	(参考) 令和元年度(トン)
夏秋キャベツ		令和3年7月から10月まで	353,300	361,389
夏秋きゅうり		3年7月から11月まで	239,700	243,556
秋冬さといも		3年6月から4年3月まで	144,800	142,925
夏だいこん		3年7月から9月まで	213,500	223,010
夏秋トマト		3年7月から11月まで	255,900	244,671
	うち大玉トマト		204,700	196,079
	うちミニトマト※		51,200	48,592
夏秋なす		3年7月から11月まで	161,000	157,874
秋にんじん		3年8月から10月まで	257,200	254,770
秋冬ねぎ		3年10月から4年3月まで	221,000	222,016
夏はくさい		3年7月から9月まで	146,100	143,859
夏秋ピーマン		3年6月から10月まで	64,900	66,042
夏秋レタス		3年6月から10月まで	230,900	221,084

(注1) ミニトマトの需給ガイドラインには、「ミディトマト」を含む。
(注2) 需要量は、過去10か年(平成21年～平成30年。以下同じ。)の一人当たり需要量の推移から、回帰式により推計年次の一人当たり需要量を推計し、これに当該年次の推計人口を乗ずることにより、下表の程度と推計。なお、需要量は純食料(人間の消費に直接利用可能な食料の形態)ベースで推計。

2. 国内産供給量

種別	国内産供給量 (収穫量)(トン)	(参考) 令和元年度(トン)
夏秋キャベツ	500,800	512,245
夏秋きゅうり	263,000	267,234
秋冬さといも	183,200	180,803
夏だいこん	252,300	263,605
夏秋トマト	306,800	293,300
うち大玉トマト	245,400	235,050
うちミニトマト	61,400	58,250
夏秋なす	186,400	182,725
秋にんじん	282,000	277,988
秋冬ねぎ	322,400	323,970
夏はくさい	182,800	180,049
夏秋ピーマン	80,400	81,785
夏秋レタス	283,900	271,802

(注) 1. で見込んだ需要量を歩留り率及び(1－減耗率)で除し、輸入動向を勘案して推計。

3. 作付面積

種別	作付面積(ha)		
	令和3年度 ガイドライン	(参考) 令和2年度ガイドライン	令和元年
夏秋キャベツ	10,100	10,100	10,300
夏秋きゅうり	7,790	7,960	7,580
秋冬さといも	11,300	11,900	11,100
夏だいこん	6,080	6,210	6,050
夏秋トマト	7,540	7,700	7,280
うち大玉トマト	5,970	6,110	5,790
うちミニトマト	1,570	1,590	1,490
夏秋なす	7,870	8,080	7,580
秋にんじん	5,680	5,850	5,370
秋冬ねぎ	14,400	14,800	14,100
夏はくさい	2,490	2,490	2,460
夏秋ピーマン	2,260	2,280	2,180
夏秋レタス	9,000	9,070	8,940

(注) 2. で見込んだ国内産供給量を過去10か年の単収の推移から回帰式等により推計した単収で除して推計。

Ⅱ. 令和2年度 冬春野菜等の需給ガイドライン

1. 需要量

種別	主な出荷時期	需要量(トン)	(参考) 前年産実績(トン)
春キャベツ	令和3年4月から6月まで	268,400	257,457
冬キャベツ	2年11月から3年3月まで	443,700	430,135
冬春きゅうり	2年12月から3年6月まで	280,900	278,207
春だいこん	3年4月から6月まで	183,500	178,745
秋冬だいこん	2年10月から3年3月まで	770,700	752,576
たまねぎ	3年4月から4年3月まで	1,315,800	1,432,284
うち北海道産		737,800	813,325
うち都府県産		578,000	618,959
冬春トマト	2年12月から3年6月まで	337,000	337,730
うち大玉トマト		258,400	255,872
うちミニトマト		78,600	81,858
冬春なす	2年12月から3年6月まで	103,600	105,701
春夏にんじん	3年4月から7月まで	257,200	237,926
冬にんじん	2年11月から3年3月まで	317,100	323,271
春ねぎ	3年4月から6月まで	64,900	65,559
夏ねぎ	3年7月から9月まで	72,400	72,543
春はくさい	3年4月から6月まで	91,100	93,583
秋冬はくさい	2年10月から3年3月まで	476,200	476,987
ばれいしょ	3年4月から4年3月まで	1,810,100	1,920,712
冬春ピーマン	2年11月から3年5月まで	79,900	81,140
ほうれんそう	3年4月から4年3月まで	244,700	244,314
春レタス	3年4月から5月まで	94,900	95,210
冬レタス	2年11月から3年3月まで	152,900	155,285

(注1) ミニトマトの需給ガイドラインには、「ミディトマト」を含む(以下同じ)。
(注2) 需要量は、過去10か年(平成20年～平成29年。最新値が平成30年の場合は平成21年～30年。以下同じ。)の一人当たり需要量の推移から、回帰式により推計年次の一人当たり需要量を推計し、これに当該年次の推計人口を乗することにより、下表の程度と推計。なお、需要量は純食料(人間の消費に直接利用可能な食料の形態)ベースで推計。

2. 国内産供給量

種別	国内産供給量 (収穫量)(トン)	(参考) 前年産実績
春キャベツ	371,400	357,000
冬キャベツ	604,100	590,100
冬春きゅうり	293,400	290,100
春だいこん	210,700	205,600
秋冬だいこん	898,500	876,900
たまねぎ	1,138,400	1,319,000
うち北海道産	708,700	827,800
うち都府県産	429,700	491,200
冬春トマト	395,500	400,400
うち大玉トマト	307,600	304,500
うちミニトマト	91,900	95,900
冬春なす	117,300	119,700
春夏にんじん	168,200	161,800
冬にんじん	243,500	241,000
春ねぎ	80,700	80,900
夏ねぎ	90,300	90,500
春はくさい	113,500	116,800
秋冬はくさい	592,400	594,800
ばれいしょ	1,254,700	1,307,912
冬春ピーマン	76,000	76,000
ほうれんそう	237,900	228,300
春レタス	179,200	183,000
冬レタス	116,200	116,700

(注) 1. で見込んだ需要量を歩留り率及び(1－減耗率)で除し、輸入動向を勘案して推計。

3. 作付面積

種別	作付面積(ha)		
	令和2年度 ガイドライン	(参考) 令和元年度 ガイドライン	昨年産実績
春キャベツ	9,000	9,070	8,860
冬キャベツ	15,600	15,700	15,400
冬春きゅうり	2,780	2,760	2,720
春だいこん	4,430	4,440	4,350
秋冬だいこん	21,100	21,100	21,000
たまねぎ	23,900	24,000	25,900
うち北海道産	12,800	12,800	14,600
うち都府県産	11,100	11,200	11,300
冬春トマト	3,880	3,940	3,920
うち大玉トマト	2,850	2,910	2,810
うちミニトマト	1,030	1,030	1,110
冬春なす	1,090	1,090	1,070
春夏にんじん	4,360	4,260	4,150
冬にんじん	7,800	7,860	7,630
春ねぎ	3,420	3,450	3,410
夏ねぎ	5,000	5,000	4,910
春はくさい	1,800	1,840	1,810
秋冬はくさい	12,900	12,900	12,700
ばれいしょ	76,300	77,200	76,500
冬春ピーマン	710	703	710
ほうれんそう	21,000	21,300	20,300
春レタス	4,220	4,280	4,210
冬レタス	7,840	7,780	7,860

(注) 2. で見込んだ国内産供給量を過去10か年の単収の推移から回帰式等により推計した単収で除して推計。

Ⅲ. 今後の生育、出荷及び価格見通し(令和3年1月)について

品目	主産地()書きは 令和2年1月の入 荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	価格見通し (平成(直近5か年平均)比)	
			1月前半	1月後半
だいこん	神奈川(47%) 千葉(42%)	・主産地において、 <u>生育は良好であるが、気温の低下とともに生育が緩慢となることが見込まれるため、1月の出荷数量、価格ともに</u> 平成並みで推移する見込み	平成並み で推移	平成並み で推移
にんじん	千葉(84%)	・主産地において、 <u>生育が平成並みであるため、1月の出荷数量、価格ともに</u> 平成並みで推移する見込み。	平成並み で推移	平成並み で推移
はくさい	茨城(83%)	・主産地において、 <u>生育が良好であり、潤沢な出荷が見込まれるため、1月の出荷数量は</u> 平成を上回り、 <u>価格は</u> 平成を下回る見込み。	安値水準 で推移	安値水準 で推移
キャベツ	愛知(65%) 千葉(19%) 神奈川(10%)	・主産地において、生育は良好であるが、 <u>気温の低下とともに生育が緩慢となることが見込まれるため、1月の出荷数量は</u> 平成並みで推移する見込み。 ・一方、 <u>11月以降に生じた出荷数量の大幅な増加の影響が直ちに解消されないため、1月前半の価格は</u> 平成を下回るが、 <u>1月後半は</u> 価格が平成並みに戻る見込み。	安値水準 で推移	平成並み に戻る
ほうれんそう	群馬(38%) 茨城(27%) 埼玉(13%)	・主産地において、 <u>生育は良好であるが、気温の低下とともに生育が緩慢となることが見込まれるため、1月の出荷数量、価格ともに</u> 平成並みで推移する見込み。	平成並み で推移	平成並み で推移

注:「平成並み」とは、平成との比率が80%以上、120%未満であることを示している。

Ⅲ. 今後の生育、出荷及び価格見通し(令和2年7月)について

品目	主産地()書きは 令和2年1月の入 荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	価格見通し (平年(直近5か年平均)比)	
			1月前半	1月後半
ねぎ	千葉(28%) 茨城(21%) 埼玉(18%)	・主産地において、 <u>生育が平年並みであるため、1月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u>	平年並み で推移	平年並み で推移
レタス	静岡(36%) 香川(13%) 長崎(13%)	・主産地において、生育は良好であるが、 <u>気温の低下とともに生育が緩慢となることが見込まれるため、1月の出荷数量は平年並みで推移する見込み。</u> ・一方、10月以降に生じた出荷数量の大幅な増加の影響が直ちに解消されないため、 <u>1月前半の価格は平年を下回るが、1月後半は価格が平年並みに戻る見込み。</u>	安値水準 で推移	平年並み に戻る
きゅうり	宮崎(41%) 千葉(19%) 高知(17%)	・主産地において、 <u>生育が平年並みであるため、1月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u>	平年並み で推移	平年並み で推移
なす	高知(64%) 福岡(15%) 熊本(12%)	・主産地において、 <u>生育が平年並みであるため、1月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u>	平年並み で推移	平年並み で推移
トマト	熊本(46%) 栃木(17%) 愛知(14%)	・主産地において、 <u>生育が平年並みであるため、12月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u>	平年並み で推移	平年並み で推移
ピーマン	宮崎(47%) 高知(20%)	・主産地において、 <u>生育が良好であり、1月上旬は潤沢な出荷が見込まれるため、1月前半の出荷数量は平年をやや上回り、価格は平年を下回る見込み。</u> ・今後、 <u>気温の低下とともに生育が緩慢となることが見込まれるため、1月後半の出荷数量、価格ともに平年並みに戻る見込み。</u>	安値水準 で推移	平年並み に戻る
ぱれいしょ	北海道(61%) 長崎(26%)	・北海道において貯蔵物中心の出荷であり、 <u>長崎県において生育が平年並みであるため、1月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u>	平年並み で推移	平年並み で推移
さといも	埼玉(52%)	・主産地において、 <u>生育が平年並みであるため、1月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u>	平年並み で推移	平年並み で推移
たまねぎ	北海道(84%)	・主産地において、 <u>貯蔵物中心の出荷であり、1月の出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u>	平年並み で推移	平年並み で推移

注:「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。

(5) 令和元年産水陸の収穫量

(令和元年12月10日公表)

水稲の収穫量（主食用）は726万1,000t

調査結果の概要

- 1 令和元年産水稲の作付面積（子実用）は146万9,000haで、前年産に比べ1,000ha減少した。うち主食用作付見込面積は137万9,000haで、前年産に比べ7,000ha減少した。
- 2 全国の10 a 当たり収量は528kg（1.70mmのふるい目幅ベース。10 a 当たり平年収量533kg。）となり、前年産に比べ1 kgの減少が見込まれる。
- 3 以上の結果、収穫量（子実用）は776万2,000 tで、前年産に比べ1万8,000 tの減少が見込まれる。このうち、主食用の収穫量は726万1,000 tで、前年産に比べ6万6,000 tの減少が見込まれる。
- 4 なお、農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の10 a 当たり収量は514kg（10 a 当たり平年収量519kg）となり、作況指数は99となる見込み。
- 5 令和元年産陸稲の作付面積（子実用）は702haで、10 a 当たり収量は228kg（10 a 当たり平均収量対比97%）となり、収穫量（子実用）は1,600 tとなった。

令和元年産水稲の作付面積及び収穫量

全 国 農 業 地 域	作付面積（子実用）			10 a 当たり収量		収穫量（子実用）			参 考		
	実数 ①	前年産との比較		実 数 ②	前年産 との比較 対差	実数 ③=①×②	前年産との比較		主食用 作付面積 ④	収穫量 （主食用） ⑤=④×②	作況指数
		対差	対比				対差	対比			
	ha	ha	%	kg	kg	t	t	%	ha	t	
全 国	1,469,000	△ 1,000	100	528	△ 1	7,762,000	△ 18,000	100	1,379,000	7,261,000	99
北 海 道	103,000	△ 1,000	99	571	76	588,100	73,300	114	97,000	553,900	104
東 北	382,000	2,900	101	586	22	2,239,000	102,000	105	344,600	2,015,000	104
北 陸	206,500	900	100	540	7	1,115,000	19,000	102	186,400	1,007,000	101
関東・東山	271,100	800	100	522	△ 17	1,414,000	△ 43,000	97	258,400	1,348,000	97
東 海	93,100	△ 300	100	491	△ 4	457,100	△ 5,300	99	90,500	444,800	98
近 畿	102,600	△ 500	100	503	1	516,400	△ 1,100	100	99,000	498,000	99
中 国	102,100	△ 1,600	98	503	△ 16	513,200	△ 24,600	95	99,400	499,800	97
四 国	48,300	△ 1,000	98	457	△ 16	220,700	△ 12,700	95	47,800	218,500	94
九 州	160,000	△ 400	100	435	△ 77	696,400	△ 124,900	85	155,100	674,300	86
沖 縄	677	△ 39	95	298	△ 9	2,020	△ 180	92	665	1,980	97

資料：農林水産省統計部『作物統計』
注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
2 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
3 10 a 当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である（以下同じ。）。
4 作況指数とは、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり収量の比率であり、平成27年産からは全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、平成26年産までは1.70mmのふるい目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である（以下同じ。）。
5 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

水稲玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a当たり収量及び収穫量(子実用)

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm 以上で選別された玄米の重量としている。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

ふるい目幅別重量分布状況の推移

単位：%

年 産	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成26年産	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
27	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	15.3	77.8
28	100.0	0.7	1.2	1.7	2.4	14.0	80.0
29	100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.1	76.5
30	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
令和元年産(概数値)	100.0	0.7	1.4	1.9	2.8	15.3	77.9
平 均 値	100.0	0.8	1.4	2.0	2.8	15.5	77.5
対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.2	0.4

注：1 平均値は、直近5か年の重量割合の平均である（以下同じ。）。

2 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる（以下同じ。）。

ふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量(子実用)の推移

年 産		単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
平成26年産	10 a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	536 8,435,000	532 8,368,000	524 8,249,000	513 8,081,000	499 7,853,000	420 6,613,000
27	10 a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	531 7,986,000	527 7,922,000	519 7,810,000	509 7,651,000	494 7,435,000	413 6,213,000
28	10 a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	544 8,042,000	540 7,986,000	534 7,889,000	524 7,752,000	511 7,559,000	435 6,434,000
29	10 a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	534 7,822,000	529 7,752,000	521 7,634,000	510 7,470,000	494 7,243,000	409 5,984,000
30	10 a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	529 7,780,000	524 7,710,000	516 7,586,000	504 7,407,000	486 7,150,000	393 5,781,000
令和元年産 (概数値)	10 a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	528 7,762,000	524 7,708,000	517 7,599,000	507 7,452,000	492 7,234,000	411 6,047,000
	対前年比	%	100	100	100	101	101	105

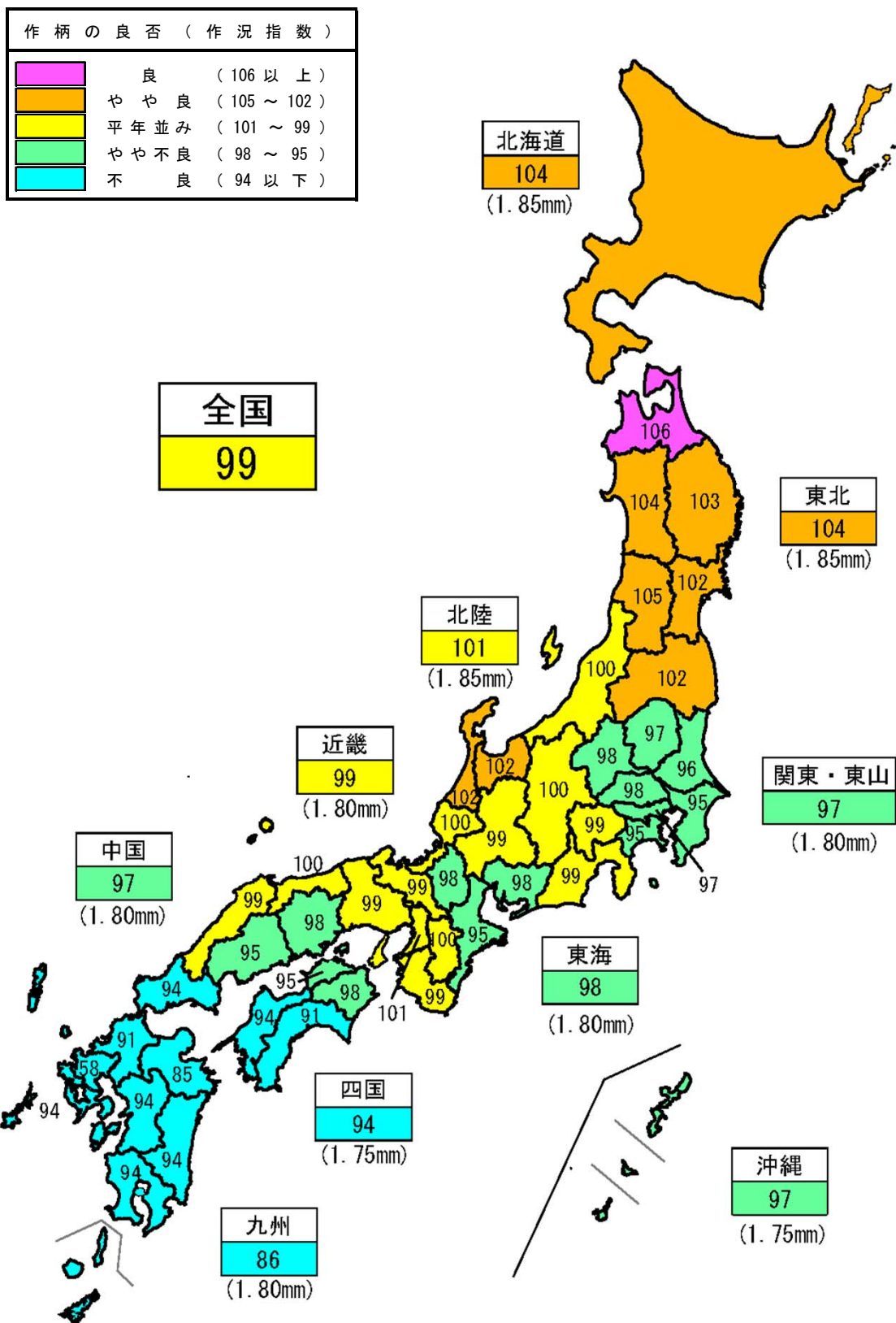
注：1 ふるい目幅別の10 a 当たり収量とは、10 a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである（以下同じ。）。

2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである（以下同じ。）。

「令和元年産水陸稲の収穫量」は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y5 】

全国農業地域・都道府県別作況指数

【農家等が使用しているふるい目幅ベース】



注：1 全国農業地域の作況指数の下に記載されている括弧内の数値は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふり目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅である。

2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培(第一期稲)、普通栽培(第二期稲)を合算したものである。

令和元年産水稻の作付面積及び収穫量

全 国 都道府県		作付面積（子実用）			10 a 当たり 収 量 ②	（参考）農家等が使用している ふるい目幅で選別		
						実 数 ①	前年産との比較	
		ha	ha	%			kg	kg
全 国 (1)		1,469,000	△ 1,000	100	528	514	519	99
北海道 (2)		103,000	△ 1,000	99	571	555	532	104
青 森 (3)		45,000	800	102	627	612	575	106
岩 手 (4)		50,500	200	100	554	538	522	103
宮 城 (5)		68,400	1,000	101	551	531	522	102
秋 田 (6)		87,800	100	100	600	577	554	104
山 形 (7)		64,500	0	100	627	611	580	105
福 島 (8)		65,800	900	101	560	540	529	102
茨 城 (9)		68,300	△ 100	100	504	493	515	96
栃 木 (10)		59,200	700	101	526	514	529	97
群 馬 (11)		15,500	△ 100	99	486	470	482	98
埼 玉 (12)		32,000	100	100	482	468	476	98
千 葉 (13)		56,000	400	101	516	508	532	95
東 京 (14)		129	△ 4	97	402	390	404	97
神 奈 川 (15)		3,040	△ 40	99	470	454	478	95
新 潟 (16)		119,200	1,000	101	542	530	528	100
富 山 (17)		37,200	△ 100	100	553	540	528	102
石 川 (18)		25,000	△ 100	100	532	515	506	102
福 井 (19)		25,100	100	100	520	497	499	100
山 梨 (20)		4,890	△ 10	100	541	526	533	99
長 野 (21)		32,000	△ 200	99	620	609	607	100
岐 阜 (22)		22,500	0	100	482	473	478	99
静 岡 (23)		15,700	△ 100	99	517	507	513	99
愛 知 (24)		27,500	△ 100	100	499	490	499	98
三 重 (25)		27,300	△ 200	99	477	465	489	95
滋 賀 (26)		31,700	0	100	509	498	506	98
京 都 (27)		14,400	△ 100	99	505	495	501	99
大 阪 (28)		4,850	△ 160	97	502	485	480	101
兵 庫 (29)		36,800	△ 200	99	497	484	489	99
奈 良 (30)		8,490	△ 90	99	515	502	500	100
和 歌 山 (31)		6,360	△ 70	99	494	482	486	99
鳥 取 (32)		12,700	△ 100	99	514	503	504	100
島 根 (33)		17,300	△ 200	99	506	496	502	99
岡 山 (34)		30,100	△ 100	100	517	503	514	98
広 島 (35)		22,700	△ 700	97	499	487	515	95
山 口 (36)		19,300	△ 500	97	474	461	492	94
徳 島 (37)		11,300	△ 100	99	464	459	469	98
早期栽培 (38)		4,340	△ 60	99	456	451	459	98
普通栽培 (39)		6,940	△ 60	99	470	465	475	98
香 川 (40)		12,000	△ 500	96	471	464	491	95
愛 媛 (41)		13,600	△ 300	98	470	463	492	94
高 知 (42)		11,400	△ 100	99	420	414	454	91
早期栽培 (43)		6,440	△ 30	100	455	450	476	95
普通栽培 (44)		4,980	△ 20	100	375	368	425	87
福 岡 (45)		35,000	△ 300	99	454	433	477	91
佐 賀 (46)		24,100	△ 200	99	298	291	503	58
長 崎 (47)		11,400	△ 100	99	455	435	464	94
熊 本 (48)		33,300	0	100	483	466	497	94
大 分 (49)		20,600	△ 100	100	435	407	480	85
宮 崎 (50)		16,100	0	100	465	451	482	94
早期栽培 (51)		6,300	△ 110	98	459	450	470	96
普通栽培 (52)		9,780	110	101	469	452	490	92
鹿 児 島 (53)		19,500	300	102	454	440	468	94
早期栽培 (54)		4,370	30	101	438	427	435	98
普通栽培 (55)		15,200	400	103	458	444	478	93
沖 縄 (56)		677	△ 39	95	298	296	306	97
第一期稲 (57)		506	△ 21	96	331	330	359	92
第二期稲 (58)		171	△ 18	90	200	196	159	123

- 注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
- 2 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
- 3 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

収穫量（子実用）				参 考	
実 数 ⑥＝①×②	前年産との比較			主 食 用 作付面積 ⑦	収 穫 量 （主食用） ⑧＝⑦×②
	対差		対比		
t	t		%	ha	t
7,762,000	△ 18,000		100	1,379,000	7,261,000
588,100	73,300		114	97,000	553,900
282,200	18,800		107	39,200	245,800
279,800	6,700		102	48,300	267,600
376,900	5,500		101	64,800	357,000
526,800	35,700		107	74,900	449,400
404,400	30,300		108	56,900	356,800
368,500	4,400		101	60,400	338,200
344,200	△ 14,200		96	66,400	334,700
311,400	△ 10,400		97	54,900	288,800
75,300	△ 3,600		95	13,600	66,100
154,200	△ 1,200		99	30,900	148,900
289,000	△ 12,400		96	53,700	277,100
519	△ 36		94	129	519
14,300	△ 900		94	3,040	14,300
646,100	18,500		103	106,800	578,900
205,700	△ 200		100	33,300	184,100
133,000	2,700		102	22,700	120,800
130,500	△ 2,000		98	23,600	122,700
26,500	△ 100		100	4,810	26,000
198,400	△ 600		100	30,900	191,600
108,500	900		101	21,400	103,100
81,200	1,300		102	15,600	80,700
137,200	△ 500		100	26,600	132,700
130,200	△ 7,000		95	26,900	128,300
161,400	△ 900		99	30,200	153,700
72,700	△ 100		100	13,800	69,700
24,300	△ 400		98	4,850	24,300
182,900	900		100	35,300	175,400
43,700	△ 400		99	8,450	43,500
31,400	△ 200		99	6,360	31,400
65,300	1,600		103	12,600	64,800
87,500	△ 4,200		95	16,900	85,500
155,600	△ 500		100	29,300	151,500
113,300	△ 9,600		92	22,200	110,800
91,500	△ 11,900		88	18,400	87,200
52,400	△ 1,200		98	11,000	51,000
19,800	△ 700		97	...	...
32,600	△ 600		98	...	...
56,500	△ 3,400		94	12,000	56,500
63,900	△ 5,300		92	13,500	63,500
47,900	△ 2,800		94	11,300	47,500
29,300	△ 800		97	...	...
18,700	△ 1,900		91	...	...
158,900	△ 24,000		87	34,500	156,600
71,800	△ 57,500		56	23,700	70,600
51,900	△ 5,500		90	11,300	51,400
160,800	△ 15,400		91	32,300	156,000
89,600	△ 14,100		86	20,400	88,700
74,900	△ 4,500		94	14,600	67,900
28,900	△ 1,600		95	...	...
45,900	△ 2,900		94	...	...
88,500	△ 3,900		96	18,300	83,100
19,100	△ 400		98	...	...
69,600	△ 2,900		96	...	...
2,020	△ 180		92	665	1,980
1,670	△ 250		87	...	...
342	60		121	...	...

- 4 （参考）の農家等が使用しているふるい目幅で選別された③10a 当たり収量、④10a 当たり平年収量及び⑤作況指数については、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
- 5 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付面積は、備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

(6) 水稲作付面積及び収穫量等の年次別推移（全国）

年 産	水 陸 稲 計		水			稲		
	作付面積 (子実用)	収穫量 (子実用)	作付面積 (子実用)	10 a 当たり 収 量	収穫量 (子実用)	参 考		
						主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	作況指数
	ha	t	ha	kg	t	ha	t	
平成12年産	1,770,000	9,490,000	1,763,000	537	9,472,000	…	…	104
13	1,706,000	9,057,000	1,700,000	532	9,048,000	…	…	103
14	1,688,000	8,889,000	1,683,000	527	8,876,000	…	…	101
15	1,665,000	7,792,000	1,660,000	469	7,779,000	…	…	90
16	1,701,000	8,730,000	1,697,000	514	8,721,000	…	…	98
17	1,706,000	9,074,000	1,702,000	532	9,062,000	…	…	101
18	1,688,000	8,556,000	1,684,000	507	8,546,000	…	…	96
19	1,673,000	8,714,000	1,669,000	522	8,705,000	…	…	99
20	1,627,000	8,823,000	1,624,000	543	8,815,000	1,596,000	8,658,000	102
21	1,624,000	8,474,000	1,621,000	522	8,466,000	1,592,000	8,309,000	98
22	1,628,000	8,483,000	1,625,000	522	8,478,000	1,580,000	8,239,000	98
23	1,576,000	8,402,000	1,574,000	533	8,397,000	1,526,000	8,133,000	101
24	1,581,000	8,523,000	1,579,000	540	8,519,000	1,524,000	8,210,000	102
25	1,599,000	8,607,000	1,597,000	539	8,603,000	1,522,000	8,182,000	102
26	1,575,000	8,439,000	1,573,000	536	8,435,000	1,474,000	7,882,000	101
27	1,506,000	7,989,000	1,505,000	531	7,986,000	1,406,000	7,442,000	100
28	1,479,000	8,044,000	1,478,000	544	8,042,000	1,381,000	7,496,000	103
29	1,466,000	7,824,000	1,465,000	534	7,822,000	1,370,000	7,306,000	100
30	1,470,000	7,782,000	1,470,000	529	7,780,000	1,386,000	7,327,000	98
令和元	1,470,000	7,764,000	1,469,000	528	7,762,000	1,379,000	7,261,000	99
2 (概数値)	1,462,000	7,765,000	1,462,000	531	7,763,000	1,366,000	7,225,000	99

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

3 10 a 当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

平成20年産以降は、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

4 作況指数は、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり収量の比率であり、平成26年産以前の作況指数は1.70mmのふるい目幅で選別された玄米を基に算出し、平成27年産から令和元年産までの作況指数は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅以上に選別された玄米を基に算出していた。令和2年産以降の作況指数は、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も大きい割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

5 「…」は、調査を欠くことを示している。

(7) 水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a 当たり収量及び収穫量（子実用）

ふるい目幅別重量分布状況の推移（全国）

年 産		計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成27年産		100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	15.3	77.8
28		100.0	0.7	1.2	1.7	2.4	14.0	80.0
29		100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.1	76.5
30		100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
令和元		100.0	0.7	1.4	1.9	2.8	15.3	77.9
2（概数値）		100.0	0.7	1.4	1.9	2.9	14.4	78.7
平 均 値		100.0	0.8	1.4	2.0	2.8	15.7	77.3
対平均差（ポイント）		0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.1	0.1	△ 1.3	1.4

注：平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

ふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）の推移（全国）

年 産		単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
平成27年産	10a 当たり収量	kg	531	527	519	509	494	413
	収穫量（子実用）	t	7,986,000	7,922,000	7,810,000	7,651,000	7,435,000	6,213,000
28	10a 当たり収量	kg	544	540	534	524	511	435
	収穫量（子実用）	t	8,042,000	7,986,000	7,889,000	7,752,000	7,559,000	6,434,000
29	10a 当たり収量	kg	534	529	521	510	494	409
	収穫量（子実用）	t	7,822,000	7,752,000	7,634,000	7,470,000	7,243,000	5,984,000
30	10a 当たり収量	kg	529	524	516	504	486	393
	収穫量（子実用）	t	7,780,000	7,710,000	7,586,000	7,407,000	7,150,000	5,781,000
令和元	10a 当たり収量	kg	528	524	517	507	492	411
	収穫量（子実用）	t	7,762,000	7,708,000	7,599,000	7,452,000	7,234,000	6,047,000
2 （概数値）	10a 当たり収量	kg	531	527	520	510	494	418
	収穫量（子実用）	t	7,763,000	7,709,000	7,600,000	7,452,000	7,227,000	6,109,000
対前年比		%	100	100	100	100	100	101

注：1 ふるい目幅別の10a 当たり収量とは、10a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。
2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

(8) 年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移

平成27～29年産

全 国 都 道 府 県	主食用作付面積			収穫量（主食用）			作況指数			
	27	28	29	27	28	29	27	28	29	
	ha	ha	ha	t	t	t				
全 国 (1)	1,406,000	1,381,000	1,370,000	7,442,000	7,496,000	7,306,000	100	103	100	(1)
北 海 道 (2)	100,100	99,000	98,600	559,600	545,500	552,200	104	102	103	(2)
青 森 (3)	37,300	36,800	38,000	229,800	222,300	226,500	105	104	101	(3)
岩 手 (4)	48,100	47,100	47,000	269,400	254,300	250,500	105	102	98	(4)
宮 城 (5)	63,700	63,600	63,500	348,400	352,300	339,700	103	105	99	(5)
秋 田 (6)	71,200	69,300	69,500	419,400	409,600	398,900	103	104	99	(6)
山 形 (7)	57,700	56,800	56,400	354,300	345,300	337,300	103	103	100	(7)
福 島 (8)	61,500	60,100	59,900	342,600	333,600	328,900	101	102	100	(8)
茨 城 (9)	68,400	67,200	66,400	345,400	350,100	348,600	96	99	99	(9)
栃 木 (10)	54,100	53,600	53,600	287,300	295,300	273,400	98	102	93	(10)
群 馬 (11)	14,400	14,100	13,900	70,400	71,200	69,400	99	102	101	(11)
埼 玉 (12)	31,700	31,200	30,700	152,200	154,100	151,700	97	101	101	(12)
千 葉 (13)	55,200	53,900	53,300	297,500	295,900	289,400	101	102	100	(13)
東 京 (14)	156	151	141	632	627	580	98	101	99	(14)
神 奈 川 (15)	3,130	3,110	3,090	15,200	15,400	15,700	96	101	102	(15)
新 潟 (16)	102,400	101,500	100,300	539,600	589,700	527,600	97	108	96	(16)
富 山 (17)	34,200	33,800	33,300	191,200	191,300	181,800	103	106	100	(17)
石 川 (18)	23,600	23,200	23,200	123,200	123,900	120,400	101	104	99	(18)
福 井 (19)	23,900	23,600	23,300	123,800	126,300	122,300	99	104	101	(19)
山 梨 (20)	4,980	4,940	4,880	26,800	27,000	26,800	99	101	100	(20)
長 野 (21)	32,200	31,700	31,300	194,500	197,800	196,900	97	101	101	(21)
岐 阜 (22)	22,100	21,700	21,500	106,300	105,500	104,900	99	100	100	(22)
静 岡 (23)	16,100	15,800	15,600	81,000	83,000	80,300	96	101	99	(23)
愛 知 (24)	27,200	26,900	26,600	136,800	140,100	136,200	99	103	101	(24)
三 重 (25)	27,700	27,000	26,800	135,700	140,900	128,600	98	105	95	(25)
滋 賀 (26)	30,600	30,200	30,000	158,500	161,300	155,100	100	104	100	(26)
京 都 (27)	14,400	14,300	14,100	73,400	73,800	71,900	100	101	100	(27)
大 阪 (28)	5,440	5,310	5,150	26,900	26,800	26,100	100	102	102	(28)
兵 庫 (29)	35,700	35,400	35,100	178,900	177,400	175,900	99	100	100	(29)
奈 良 (30)	8,850	8,680	8,580	45,600	45,600	44,700	100	102	102	(30)
和 歌 山 (31)	6,900	6,720	6,560	34,400	34,100	33,300	101	102	102	(31)
鳥 取 (32)	12,400	12,500	12,400	63,500	65,300	64,500	99	102	101	(32)
島 根 (33)	17,500	17,300	17,200	88,000	91,300	89,300	98	104	102	(33)
岡 山 (34)	29,600	29,200	29,100	149,500	155,600	158,300	98	102	103	(34)
広 島 (35)	24,000	23,400	23,100	121,700	124,300	123,400	96	102	102	(35)
山 口 (36)	20,500	19,800	19,300	100,700	101,400	100,600	97	102	103	(36)
徳 島 (37)	11,700	11,500	11,300	53,500	56,400	54,200	97	104	101	(37)
香 川 (38)	13,500	13,200	12,800	63,500	67,100	62,000	94	102	98	(38)
愛 媛 (39)	14,600	14,200	13,900	71,200	72,100	70,600	98	102	102	(39)
高 知 (40)	11,900	11,600	11,500	52,800	53,100	54,200	96	100	103	(40)
福 岡 (41)	35,900	35,400	35,100	172,300	177,400	178,700	95	100	102	(41)
佐 賀 (42)	25,000	24,600	24,400	128,300	128,200	129,600	99	101	102	(42)
長 崎 (43)	12,500	12,000	11,600	59,900	59,500	57,400	100	104	101	(43)
熊 本 (44)	34,300	32,500	32,200	171,500	171,300	169,700	97	102	102	(44)
大 分 (45)	21,700	21,100	20,900	103,700	106,300	105,800	95	101	101	(45)
宮 崎 (46)	16,100	15,500	15,000	74,700	77,200	74,900	93	100	101	(46)
鹿 児 島 (47)	20,900	20,200	19,600	95,700	97,600	95,300	95	100	100	(47)
沖 縄 (48)	788	785	727	2,320	2,300	2,190	95	96	97	(48)

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：1 作付面積（主食用）は、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

2 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

3 収穫量（主食用）については、都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

4 作況指数については、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふり目幅の分布において、最も大きい割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

平成30～令和2年産

全 国 都 道 府 県		主食用作付面積			収穫量（主食用）			作況指数			
		30	元	2	30	元	2	30	元	2	
		ha	ha	ha	t	t	t				
全	国 (1)	1,386,000	1,379,000	1,366,000	7,327,000	7,261,000	7,225,000	98	99	99	(1)
北	海 道 (2)	98,900	97,000	95,300	489,600	553,900	553,700	90	104	106	(2)
青	森 (3)	39,600	39,200	38,300	236,000	245,800	240,500	101	106	105	(3)
岩	手 (4)	48,800	48,300	48,200	265,000	267,600	266,500	101	103	103	(4)
宮	城 (5)	64,500	64,800	64,500	355,400	357,000	356,000	101	102	102	(5)
秋	田 (6)	75,000	74,900	75,300	420,000	449,400	453,300	96	104	105	(6)
山	形 (7)	56,400	56,900	56,500	327,100	356,800	351,400	96	105	104	(7)
福	島 (8)	61,200	60,400	59,200	343,300	338,200	332,700	101	102	102	(8)
茨	城 (9)	66,800	66,400	65,500	350,000	334,700	347,800	99	96	103	(9)
栃	木 (10)	54,700	54,900	54,900	300,900	288,800	295,400	102	97	101	(10)
群	馬 (11)	13,700	13,600	13,600	69,300	66,100	67,500	102	98	100	(11)
埼	玉 (12)	30,800	30,900	30,600	150,000	148,900	151,800	99	98	102	(12)
千	葉 (13)	53,900	53,700	52,500	292,100	277,100	281,900	99	95	99	(13)
東	京 (14)	133	129	124	555	519	496	101	97	98	(14)
神	奈 川 (15)	3,080	3,040	2,990	15,200	14,300	14,200	98	95	97	(15)
新	潟 (16)	104,700	106,800	106,700	556,000	578,900	595,400	95	100	103	(16)
富	山 (17)	33,300	33,300	33,200	183,800	184,100	184,600	102	102	103	(17)
石	川 (18)	23,200	22,700	22,600	120,400	120,800	119,800	100	102	101	(18)
福	井 (19)	23,600	23,600	23,300	125,100	122,700	120,700	101	100	99	(19)
山	梨 (20)	4,820	4,810	4,800	26,100	26,000	25,400	99	99	97	(20)
長	野 (21)	31,300	30,900	30,700	193,400	191,600	186,000	100	100	99	(21)
岐	阜 (22)	21,500	21,400	21,400	102,800	103,100	100,600	97	99	96	(22)
静	岡 (23)	15,700	15,600	15,400	79,400	80,700	73,600	97	99	92	(23)
愛	知 (24)	26,700	26,600	26,400	133,200	132,700	129,400	98	98	96	(24)
三	重 (25)	27,100	26,900	26,700	135,200	128,300	127,900	100	95	96	(25)
滋	賀 (26)	30,100	30,200	29,700	154,100	153,700	151,200	99	98	98	(26)
京	都 (27)	13,900	13,800	13,800	69,800	69,700	69,100	98	99	98	(27)
大	阪 (28)	5,000	4,850	4,700	24,700	24,300	22,200	99	101	94	(28)
兵	庫 (29)	35,500	35,300	34,800	174,700	175,400	166,000	98	99	95	(29)
奈	良 (30)	8,530	8,450	8,430	43,800	43,500	40,600	100	100	92	(30)
和	歌 山 (31)	6,430	6,360	6,250	31,600	31,400	28,900	99	99	92	(31)
鳥	取 (32)	12,700	12,600	12,800	63,200	64,800	65,500	97	100	100	(32)
島	根 (33)	17,200	16,900	16,800	90,100	85,500	85,800	103	99	99	(33)
岡	山 (34)	29,400	29,300	28,900	152,000	151,500	145,900	98	98	95	(34)
広	島 (35)	22,900	22,200	22,000	120,200	110,800	109,800	101	95	94	(35)
山	口 (36)	18,900	18,400	17,800	98,700	87,200	68,700	104	94	73	(36)
徳	島 (37)	11,200	11,000	10,700	52,600	51,000	50,900	99	98	100	(37)
香	川 (38)	12,500	12,000	11,600	59,900	56,500	57,500	96	95	100	(38)
愛	媛 (39)	13,900	13,500	13,300	69,200	63,500	63,000	100	94	91	(39)
高	知 (40)	11,400	11,300	11,200	50,300	47,500	48,500	96	91	93	(40)
福	岡 (41)	34,900	34,500	34,400	180,800	156,600	143,100	104	91	80	(41)
佐	賀 (42)	24,000	23,700	23,400	127,700	70,600	102,000	102	58	81	(42)
長	崎 (43)	11,400	11,300	11,000	56,900	51,400	46,400	104	94	86	(43)
熊	本 (44)	32,300	32,300	32,300	170,900	156,000	151,800	103	94	89	(44)
大	分 (45)	20,600	20,400	20,000	103,200	88,700	80,600	100	85	77	(45)
宮	崎 (46)	14,700	14,600	14,300	72,500	67,900	67,900	100	94	95	(46)
鹿	児 島 (47)	18,300	18,300	17,800	88,000	83,100	81,500	100	94	94	(47)
沖	縄 (48)	716	665	630	2,200	1,960	1,990	99	96	102	(48)

（９）各道府県農業再生協議会等が作成した令和３年産主食用米の生産の目安等

（各都道府県農業再生協議会総会資料等から抜粋）

いわゆる「生産の目安等」については、各県の農業再生協議会等において、国の需給見通しや産地の需要動向等を踏まえて主体的に作成されており、その名称や定義は各県ごとに様々である。令和３年産の作成の考え方により大別すると、おおよそ以下のとおり類型化できる。

（１）国の基本指針における生産量の見通し等を踏まえて算出（２５県）

- ① 国の基本指針における生産量の見通しに 29 年産までの各県別の生産数量目標の県シェア等乗じるなどして算出（17 県）

岩手県、福島県、茨城県、埼玉県、千葉県、新潟県、富山県、山梨県、岐阜県、和歌山県、徳島県、愛媛県、高知県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

- ② 国の基本指針における生産量の見通しの対前年減少率を前年目安に乗じるなどして算出（５県）

栃木県、群馬県、石川県、長野県、岡山県

- ③ ①に新たな需要増加分、在庫増加分等を加味して算出（３県）

宮城県、秋田県、山形県

（２）地域協議会による需要動向の積上げや独自の需要見込み等により算出（17 県）

北海道、青森県、福井県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、山口県、香川県、福岡県、佐賀県、熊本県、大分県

※ 奈良県は１月中に決定予定。東京都、神奈川県、大阪府及び島根県は目安等を作成していない。

※ 詳細については、以下の各都道府県農業再生協議会等の窓口にお問合せください。

※ 「公表日等」欄に記載の日付は、各都道府県農業再生協議会が総会等にて目安を決定した日、または、プレスリリースを行った日。

(1) 国の基本指針における生産量の見通し等を踏まえて算出

- ① 国の基本指針における生産量の見通しに 29 年産までの各県別の生産数量目標の県シェア等を乗じるなどして算出

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
岩手	「生産目安」（公表日 2020/11/19） ○ 県全体の生産目安 252,945 トン（面積換算 46,961ha） ※ 「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」（R2.11 公表：農林水産省）の需給見通しと平成 30 年産および令和元年産の主食用米の平均収穫量が全国収穫量に占める岩手県シェアにより算定	岩手県農林水産部農産園芸課 Tel019-629-5705
福島	「生産数量（面積）の目安」（公表日 2020/12/1） ○ 令和元年産米の状況は、契約・販売進度の停滞、需要量の減少、結果として 6 月末在庫の増加等、他県と比較して取り巻く需給環境は悪化している状況にあり、これらを総合的に表しているのは需要量と判断。 この考え方にもとづき県全体の生産数量の目安（面積）は需要量の動向にもとづき設定するとの方針を整理。 ○ 具体的な県全体の「生産数量（面積）の目安」の設定 令和 3 年産米の全国必要生産量 693 万トに福島県の過去 6 中 4 の需要量の全体需要量に対するウェイトを乗じ、平年単収で除した水準として、55,700ha に設定。 ○ 地域農業再生協議会別の「生産数量（面積）の目安」の設定 全地域農業再生協議会に令和 3 年産米の主食用米の面積希望調査を実施し、以下により算定。 ① 県全体の目安から被災 12 市町村調整用として、200ha を除外。 ② 令和 2 年産主食用米作付面積が 200ha 未満の地域協議会は、希望通り配置。 ③ 令和 2 年産実績と令和 2 年産目安のうち小さい方をウェイトとして、①と②を引いた残りの面積を按分。 ④ 被災 12 市町村は、③の按分結果と希望面積を勘案しながら 200ha の中で調整。	福島県農林水産部水田畑作課内 Tel024-521-7369
茨城	「生産数量目標に相当する数値」（公表日 2020/12/10） (1) 生産数量目標に相当する数値（以下、目安）の算出方法 令和 3 年産米の目安は、全国の主食用米等生産量の見通しの 693 万トンに、過去 5 年間（平成 27 年～令和元年産）の全国の需要実績に対する本県シェアを乗じた数量を基本とする。また、令和 2 年産米の茨城県の平年収量（524 kg/10a）で除し、面積換算値を設定する。 (2) 目安の算出に用いる本県シェアの考え方 平成 27 年～令和元年産においては、国が生産目標数量の算出に用いてきた固定シェア 4.49%により算出してきた。しかし、直近 5 年間の需要実績に基づくシェア（H27～R元の平均：4.82%）と乖離があることから、この差を令和 2～6 年産までの 5 年間で段階的に補正することとしており、令和 3 年産においては 4.63%を目安の算出に用いる。 【本県実績シェア】 $4.82\% = \frac{H27 \sim R \text{ 元 本県の需要実績の平均値 } 357,733 \text{ トン}}{H27 \sim R \text{ 元 全国の需要実績の平均値 } 7,416,909 \text{ トン}} \times 100$ 【R3 補正分シェア】 $0.07\% = \frac{\text{本県実績シェア } 4.82\% - \text{前年度の算出シェア } 4.56\%}{\text{シェア補正残り年数 } 4 \text{ 年}}$ 【本県の令和 3 年産米の目安】 $\text{全国の主食用米等の生産量の見通し } 693 \text{ 万トン} \times 4.63\% = 320,859 \text{ トン (61,233ha)}$	茨城県農業再生協議会（茨城県庁産地振興課） Tel029-301-3921 http://www.ibaraki-suiden.jp/

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先								
埼玉	「生産の目安」（公表日 2020/11/27） 埼玉県における令和3年産米「生産の目安」は、国が示した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」（令和2年11月）における、本県の過去6年の需要実績中、中庸4年の平均値を令和3年産の主食用米等生産量の見通しと同水準の693万トンに乗じる。 その結果、埼玉県の令和3年産米「生産の目安」は142,895トン、面積換算値は29,080haとする。	埼玉県農林部生産振興課内 Tel048-830-4036 http://www.saitama-suiden.org/meyasu.pdf								
千葉	「生産目安」（公表日 2020/11/24） 国は、令和3年産の主食用米の適正生産量について、令和2年産よりも大幅に少ない693万トンと提示したところである。 これを踏まえ、千葉県農業再生協議会が設定する本県の令和3年産米の生産目安は、全国の適正生産量693万トンに本県産米の需要実績シェア4.0410%を乗じた280,041トン（51,478ha）とする。	千葉県農林水産部生産振興課水田農業班内 Tel043-223-2891 http://www.chiba-suiden.jp/								
新潟	「生産目標」（公表日 2020/12/25） 国は、「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」で全国の需給見通しとして、令和3年産主食用米等生産量を2年産よりも30万トン少ない693万トンと示した。 本県においても、民間在庫が積み上がっている中、需要減にしっかり対応した生産目標とする必要があることから、全国需要における本県の需要シェア（過去5年平均）を693万トンに乘じ、県生産目標を52万トン、面積換算で95,500haと設定。 【令和3年産 主食用米生産目標】 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">新潟県生産目標の考え方</th><th colspan="2">生産目標</th></tr> <tr> <th>数量（トン）</th><th>面積（ha）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県需要実績シェア（過去5年平均：7.5%）</td><td>520,000 （▲75,400）</td><td>95,500 （▲11,200）</td></tr> </tbody> </table> ※ カッコ内は令和2年実績との差	新潟県生産目標の考え方	生産目標		数量（トン）	面積（ha）	県需要実績シェア（過去5年平均：7.5%）	520,000 （▲75,400）	95,500 （▲11,200）	新潟県農産園芸課 Tel025-280-5295 https://www.nigatamai.info/public/detail/ID/956/c/14 （新潟米情報センターHP、新潟県農業再生協議会情報）
新潟県生産目標の考え方	生産目標									
	数量（トン）	面積（ha）								
県需要実績シェア（過去5年平均：7.5%）	520,000 （▲75,400）	95,500 （▲11,200）								
富山	「生産目標」（公表日 2020/12/7） ○ 全国の令和3年産米の生産量の目安は、新型コロナウイルス感染症の影響等による需要量の減少も考慮し、693万トン、対前年24万トン減（▲3.3%）とされた。 ○ 本県では、①全国の生産量の目安（▲3.3%）を踏まえつつ、②本県産米の需要量シェアを考慮し、県段階の生産目標を177,632トン（前年▲2.2%）、面積換算で32,700ha（前年▲900ha、▲2.7%）とする。	富山県農業再生協議会（富山県農業協同組合中央会農業対策課内） Tel076-445-2022								
山梨	「目安」（公表日 2020/12/18） 令和3年産主食用米等の生産数量の目安の設定にあたっては、令和3／4年主食用米等需要量705万トンを算定の基準におき、国により生産数量目標が提示されていた平成27年産米における本県シェアを乗じて算出した数量25,732トンから、さらに特別な要因による需要減5万トンに全国の販売農家の本県シェアを乗じた100トンが減じて算出。 令和3年産米の生産数量目安 25,632トン（対前年比538トン減） 面積換算 4,721ha（対前年比81ha減）	J A 山梨中央会農業振興部内 Tel055-223-3503								
岐阜	「生産指標」（公表日 2020/12/10） ○ 「農業再生協議会を主体とした米の需給調整の仕組み」を活用し、県協議会は、国が令和2年7月末に示した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」を基に市町村別生産指標を設定し、各地域農業再生協議会へ提示した。 （通知日：令和2年10月9日） 「生産目標」 ○ 生産指標を基に、各地域農業再生協議会が設定した「生産目標」の集計値は、105,493t（面積換算値21,704ha）となる。	岐阜県農政部農産園芸課 Tel058-272-8439 https://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/osanbutsu/11423/31_seisan_mokuhyou.html								

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
和歌山	「生産数量の参考値」（公表日 2020/12/24） 1 国が発表した全国の令和3年産米の適正な生産量 693 万 t を基に算定。 2 和歌山県の実産数量の参考値は、全国の適正な生産数量（693 万 t）を平成 27 年産米における都道府県生産数量目標のシェアで按分した 32,159t。 令和3年産米の実産数量の参考値：32,159t（面積換算値：6,469.2ha）	和歌山県農業再生協議会 （事務局）和歌山県農林水産部 農業生産局果樹園芸課 TEL073-441-2904
徳島	「生産目安」（公表日 2020/12/17） ○ 目的 国による生産数量目標の配分が廃止となった平成30年産以降においても、需要に応じた米生産を推進するとともに、水稻作付けの維持・確保による水田フル活用を図るため、県域の「生産目安」を設定する。 ○ 算定方法 国が11月に公表した令和3/4年の主食用米等の需給見通しに示された「令和3年産主食用米等生産量」の693万トンに、本県の需要実績から直近6か年のうち中庸4年（需要実績6中4）を平均したシェア（0.7264%）を乗じて算定。 ○ 令和3年産主食用米の実産目安 10,600ha（50,340 トン）	徳島県立農林水産総合技術支援センター経営推進課 TEL088-621-2430
愛媛	「生産の目安」（公表日 2020/12/16） 1 愛媛県全体の「生産の目安」の設定方法 県全体の「生産の目安」は、国が公表した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」において設定された令和3年産米の全国の生産量（需要量の見通しと同水準）693 万トンに、国が平成28年度から固定した県別シェア率を乗じたものを県全体の「生産の目安」の生産量とし、その数値を本県単年単収で除した数値を「生産の目安」の作付面積とする。 令和3年産米の全国の適正生産量 693 万トン × 本県シェア率 73,920/7,510,000 ＝ 県全体の「生産の目安（生産数量）」68,211 トン 県全体の「生産の目安（生産量）」68,211 トン ÷ 本県単年単収 4.98 トン/ha ＝ 県全体の「生産の目安（作付面積）」13,697ha 2 地域農業再生協議会別の「生産の目安」の設定方法 ① 作付面積 県全体の「生産の目安」の水準に地域農業再生協議会の作付合計を誘導するよう、各地域農業再生協議会の「生産目標（案）」と過年度の作付実績を踏まえ設定する。 県全体の「生産の目安」 ÷ 各地域協議会の生産目標（案）の合計 ＝ 係数 13,697ha 13,484ha 1.0158 地域協議会ごとの生産目標（案） × 係数 ＝ 各地域協議会の「生産の目安」 ② 生産数量 各地域農業再生協議会の「生産の目安」の作付面積に市町別単収を乗じた数値とする。	愛媛県農業協同組合中央会総合企画部 TEL089-948-5662

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
高知	「生産の目安」（公表日 2020/12/25） 1 令和3年産米の高知県生産数量目標の設定方法 ○ 需要に応じた生産を進める観点から、全国及び高知県の需要実績（直近1年）を基本として算定する。 ○ 算定に際しては、全国平均を上回る高知県の人口減少率を考慮する。 令和3年産の高知県生産数量目標 $= R3/R4 \text{ 年の全国需要見通し} \times R \text{ 元}/R2 \text{ 年の高知県の需要実績の全国シェア} \times 0.98$ $= 705 \text{ 万トン} \times 52,297 \text{ トン} / 7,216,759 \text{ トン} \times 0.98$ $= 50,067 \text{ トン（面積換算：10,980ha）（面積換算} = 50,067 \text{ トン} \div \text{ 平年収量 } 456\text{kg}/10\text{a} \times 100)$ 2 令和3年産米の市町村・地域農業再生協議会別生産数量の目安の設定方法 ○ 令和3年産については、引き続き、需給バランスの安定に向けた取組を県下全域で推進していく必要があることから、令和元年産の生産数量目標の市町村別シェアを固定し、当該シェアにより算定する。 令和3年産の市町村別生産数量の目安 $= \text{令和3年産の高知県生産数量目標} \times \text{令和元年産の生産数量目標（面積換算）の市町村別シェア} + \text{令和2年産の作付面積を考慮した補正面積}$	高知県農業振興部農業政策課 Tel088-821-4511 http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/162201/2019122000223.html
長崎	「生産の目安」（公表日 2021/1/7） ○ 「県の生産の目安（生産量）」は11月に国から提示された令和3年産の「全国の生産数量目安」に「全国における長崎県数量シェア※」を乗じて算定。 ※ 長崎県数量シェア0.84%とは、昨年と同様に国が最後に示した平成29年度長崎県への生産数量目標61,511tを全国の生産数量目標735万tで除したものの。 【県段階の算定方法】 1 「県の生産の目安（生産量）」 $\text{全国の生産数量目安} \times \text{全国における長崎県数量シェア}$ $693 \text{ 万t} \times 0.84\% = 57,996\text{t}$ 2 「県の生産の目安（面積）」 $\text{生産の目安（生産量）} \div \text{長崎県の平年収量}$ $57,996\text{t} \div 482\text{kg}/10\text{a} = 12,032\text{ha}$ ○ 令和3年産長崎県生産数量の目安 57,996t ○ 令和3年産長崎県生産面積の目安 12,032ha	長崎県農林部農産園芸課 Tel095-895-2943
宮崎	「作付の目安」（公表日 2020/11/25 県ホームページ掲載） 令和3年産米の「作付の目安」について 本県においては、作付実績が「作付の目安」を大きく下回っている現状があることから、作付を抑制しすぎないように、国の生産の目安である693万トンを算出基礎とすることとし、その上で、平成27年産以降、本県への配分として固定されていた、平成27年度配分シェア（≒1.2463%）を用いて本県の令和3年産米の「生産の目安」を86,371トンと算出し、本県の平年収量（496kg）から「作付の目安」を17,414haとした。 ① 国の令和3年産「生産の目安」 6,930,000 トン ② 宮崎県シェア（平成27年度配分シェア） 0.012463382 ※ 93,600t/ 7,510,000t ③ 県の令和3年産「生産の目安」 86,371 トン ※切捨て ④ 県の令和3年産「作付の目安」（③の面積換算値） 17,414ha ※平年収量 496kg	宮崎県農業再生協議会 Tel0985-31-2030 宮崎県農政水産部農産園芸課農産担当 Tel0985-26-7136

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
鹿児島	「生産の目安」（公表日 2020/11/20） 1 3年産に向けた都道府県再生協議会の基本的な考え方 県協議会が、全国の需給見通しを基に算出した各地域毎の生産の目安と、県内実需者の需要見通しの情報を各地域農業再生協議会に提供する。 2 3年産に向けた主食用米等の生産量等の具体的な考え方（2年産との変更点等） 令和3年産「生産の目安」の設定方法 （1）考え方 令和2年産「生産の目安」と同様の方法を用いて、令和3年産「生産の目安」を算出。 県農業再生協議会においては、地域協議会がそれぞれの地域の実情を踏まえ、地域における「生産の目安」、生産者ごとの「生産の目安」を設定することができるよう、各地域協議会に情報提供することとする。 （2）「生産の目安（生産量）」 全国の主食用米等生産量×本県シェア＝生産の目安 $679 \text{ 万 t} \times 1.48\% = 100,420 \text{ t}$ ※「全国の主食用米等生産量」は10月16日公表の679万tを用いることとする。 （3）「生産の目安（面積）」 生産の目安（生産量）÷ 年収量＝生産の目安 $100,420 \text{ t} \div 484 \text{ kg/10a} = 20,750 \text{ ha}$	鹿児島県農業再生協議会 （事務局：鹿児島県農政部農産園芸課） TEL099-286-3197
沖縄	「目安」（公表日2020/11/27） ① 「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」の令和3/4年の需給見通しの供給量における令和3年産の主食用米等生産量※と、平成29年産生産数量目標で用いた沖縄県のシェア※をもとに、沖縄県分の生産量を算出する。 ② 沖縄県の目標単収を用いて、沖縄県分の生産量の範囲内で、沖縄県の目安作付面積、目安収穫量を設定する。 ○全国の令和3年産の生産量設定 693万トン うち、沖縄県のシェア 2,640トン ○沖縄県の目安収穫量 2,640トン 沖縄県の目安作付面積 825ha 沖縄県の目標単収 320kg/10a ※沖縄県のシェアは、全国に対して0.000381（平成29年産生産数量目標より2,799t/7,350,000t）	沖縄県農業再生協議会事務局 （沖縄県農林水産部糖業農産課内） TEL098-866-2275

② 国の基本指針における生産量の見通しの対前年減少率を前年目安に乗じるなどして算出

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
栃木	「作付参考値」（公表日 2020/12/23） 令和3年産主食用米においても、令和2年産主食用米と同様に、作付参考値を提示する。 県及び市町別作付参考値の算定方法については、国の提示する3年産生産量の対前年比（A）により算定する。 県作付参考値（ha）＝ 令和2年産県作付参考値数量換算値 × A / 県平年単収 市町別作付参考値（ha）＝ 令和2年産各市町作付参考値数量換算値 × A / 各市町平均単収 ※ ※ 直近7か年のデータで最高値と最低値を除いた5か年分の平均を用いることとする。 （参考）県作付参考値：51,041ha（前年より▲1,768ha）（数量換算値：275,622t（前年より▲9,545t））	J A 栃木中央会 内 TEL028-616-8531 http://www.tcc-hu-ja.or.jp/saiseikyoku/
群馬	「生産目安」（公表日 2020/12/22） 令和2年11月に国から公表された全国の主食用米等生産量の対前年比（a）により、算定する。 県域の生産目安（トン）＝令和2年産主食用米の本県の生産目安（トン）× a 国が策定した令和3／4年の主食用米等の需給見通しに基づく令和3年産主食用米等生産量は693万トン（対前年比96.7%）であることから、県域の生産目安は、69,906トンと算定される（面積換算値14,082ha）。	J A 群馬中央会 担い手支援部 TEL027-220-2028
石川	「生産基準数量」（公表日 2020/12/9） ○ 県農業活性化協議会において、行政、生産者、販売業者など関係者の合意のもとで主食用米の「生産基準数量」を決定。 ○ 主食用米の「生産基準数量」は、国の生産量の見通しや考え方も踏まえつつ、国が公表する本県需要実績に基づき設定する。なお、需要環境の安定に配慮しつつ、本県の戦略作物等を含めた生産実態を考慮する。 本県における令和3年産主食用米 生産基準数量：115,980 トン	石川県農業活性化協議会 J A グループ石川 営農戦略室 TEL076-240-5051 石川県生産流通課 TEL076-225-1621 http://www.chu.iss-jp/inkk/
長野	「生産数量目安値」（公表日 2020/11/5） 本県の令和2年産米の目安値に、国が示す需給見通しにおける適正生産量の前年対比（令和3年産適正生産量÷令和2年産適正生産量）を乗じて設定することを基本とする。 なお、令和3年産の適正生産量については、国が10月16日に公表した基本指針を基本に、10月30日に国が公表した令和2年産予想収穫量を加味する。 コロナ禍の影響による需要減退という特殊事情を勘案する必要があることと、令和元年産目安値算定において実態の需要と目安値の乖離補正を行った以降も、基本指針で示す本県産需要量と目安値に乖離があることから、基本指針の本県産需要実績の平成29～30年産の確定値と令和元年産の速報値の3か年平均値を基礎数値として用いて、基礎数値に国が示す適正生産量（作況を加味）の前年比を乗じて県域目安値を算定する。 また、県域組織が取り組む複数年・播種前契約数量分は、需要に影響されない数量として、上記県域目安値に追加補正する。 ○令和3年産主食用米の生産目安値 186,615 トン（対前年 4,720 トン減）、面積換算値 30,187ha	長野県農政部農業技術課内 TEL026-235-7221
岡山	「生産量の目安」（2020/12/16（決定日）） 岡山県域における生産量の目安は、令和2年産主食用米等の生産量の目安に11月5日に国が公表した「基本指針」の主食用米等生産量（需給見通し）の対前年比率（717万トン／693万トン）96.7%を乗じて算定する。 目安数量 146,305 トン 面積換算 27,815 ha ※ 平年単収（526kg/10a）により算出	岡山県農業協同組合中央会総務企画部 TEL086-232-2355

③ ①に新たな需要増加分、在庫増加分等を加味して算出

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
宮城	「生産の目安」（公表日 2020/11/24） (1) 県の基本数量（A） 国が示す全国の需給見通し（主食用米等生産量）に、県産米シェアを乗じた数量を「県の基本数量」とする。 県産米シェアは、直近5カ年の需要実績シェアの5中3平均値から算出した4.7719・・・%とする。 (2) 事前契約の積み上げ（B） 地域農業再生協議会等から報告された「生産計画」を基に、R3年産の事前契約数量を集計し、新たな需要として増加した数量については、「県の基本数量」に積み上げる。 (3) 過剰在庫の解消（C） 過剰在庫が生じた場合や翌年産で過剰在庫が見込まれる場合は、解消の措置をとる。 (4) 県の「生産の目安」の算定 県の基本数量に事前契約の積み上げ、過剰在庫を勘案し、県全体の「生産の目安」を算定する。 【算定方法】 $\begin{array}{ccccccc} \text{全国の主食用米等生産量} & \times & \text{県産米シェア} & \Rightarrow & \text{県の基本数量(A)} & + & \text{事前契約の積み上げ(B)} & - & \text{過剰在庫(C)} & = & \text{「生産の目安」} \\ 693 \text{ 万トン} & & 4.7719 \cdots \% & & 330,694 \text{ トン} & & 16,284 \text{ トン} & & 9,845 \text{ トン} & & 337,133 \text{ トン} \\ & & & & & & & & & & (62,538 \text{ ha}) \end{array}$	宮城県農業再生協議会 （事務局：宮城県農政部みやぎ米推進課） TEL022-211-2842
秋田	「生産の目安」（公表日 2020/11/6） ○ 県全体の「生産の目安」 「全国生産量（693万トン）と県産米シェアから算出した数値」と「県産米需給動向と適正在庫量から算出した数値」の中間値で設定。 令和3年産「生産の目安」 390,000 トン （面積換算 67,826ha）	秋田県水田総合利用課 TEL018-860-1783
山形	「生産の目安」（公表日 2020/11/27） ○ 県段階の「生産の目安」 ① 数量 693 万 t（令和3年産主食用米等生産量）×0.0473・・・（全国の需要実績に占める県産米のシェア）+2,400t（需要量増加分）+3,239t（シェア持ち直し分）⇒ 333,500t（前年▲7,500t） ② 面積換算値 333,500 トン÷598 kg/10a（令和2年産水稻の10a当たり平年収量）⇒ 55,769ha（前年▲1,446ha）	山形県県産米ブランド推進課 TEL023-630-2304

(2) 地域協議会による需要動向の積上げや独自の需要見込み等により算出

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先																											
北海道	「生産の目安」（公表日 2020/12/15） ○ 北海道の令和3年産の主食用米の生産の目安は、数量の目安として 52 万 7,639 トン、面積の目安として 9 万 5,881ha と設定。 ○ 非主食用米を含む北海道米の需要者に対する安定供給と価格の安定を図るため、国による主食用米の需給見通し、農業団体等による販売計画、産地の作付意向、北海道米の需要量などを踏まえて、2年産の面積の目安から 1.6%減で設定。	北海道農業再生協議会水田部会事務局 Tel011-204-5435 http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/nsk/kome/suidenbukai.htm																											
青森	「生産数量目標」（公表日 2020/12/14） ○ 令和3年産米の生産数量目標 青森県「需要に応じた米の生産調整」に関する要領（平成29年9月制定）に基づき、各地域農業再生協議会、各農業協同組合及び青森県米穀集荷協同組合の傘下業者から青森県農業再生協議会に報告のあった地域ごとの生産計画数量の計を地域農業再生協議会別生産数量目標とし、その合計を県の生産数量目標とした。 生産数量目標【県全体】 <table><tr><th rowspan="2">R3生産数量目標</th><th colspan="2">R2生産数量目標</th><th rowspan="2">R2作付面積</th></tr><tr><th></th><th>面積換算値</th></tr><tr><td>221,334t</td><td>231,229t</td><td>39,072ha</td><td>38,300ha</td></tr></table>	R3生産数量目標	R2生産数量目標		R2作付面積		面積換算値	221,334t	231,229t	39,072ha	38,300ha	青森県農産園芸課企画管理グループ Tel017-734-9479																	
R3生産数量目標	R2生産数量目標		R2作付面積																										
		面積換算値																											
221,334t	231,229t	39,072ha	38,300ha																										
福井	「生産数量の目安」（公表日 2020/12/15） 国が示した令和3年産の全国の需給見通しを参考にするとともに、福井県産米の需要見込みに基づき、福井県産の生産数量の目安を設定する。 <table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">令和2年産生産数量目安</th><th colspan="2">令和3年産生産数量目安</th><th colspan="2">R3-R2</th></tr><tr><th>数量（t）</th><th>面積（ha）</th><th>数量（t）</th><th>面積（ha）</th><th>数量（t）</th><th>面積（ha）</th></tr><tr><td>全国</td><td>717 万</td><td>135 万</td><td>693 万</td><td>131 万</td><td>▲ 24 万</td><td>▲ 4 万</td></tr><tr><td>福井県</td><td>119,780</td><td>23,079</td><td>118,109</td><td>22,757</td><td>▲1,671</td><td>▲322</td></tr></table>		令和2年産生産数量目安		令和3年産生産数量目安		R3-R2		数量（t）	面積（ha）	数量（t）	面積（ha）	数量（t）	面積（ha）	全国	717 万	135 万	693 万	131 万	▲ 24 万	▲ 4 万	福井県	119,780	23,079	118,109	22,757	▲1,671	▲322	福井県農業再生協議会 Tel0776-27-8223
	令和2年産生産数量目安		令和3年産生産数量目安		R3-R2																								
	数量（t）	面積（ha）	数量（t）	面積（ha）	数量（t）	面積（ha）																							
全国	717 万	135 万	693 万	131 万	▲ 24 万	▲ 4 万																							
福井県	119,780	23,079	118,109	22,757	▲1,671	▲322																							
静岡	「需要量予測」（公表日 2020/12/15） 平成30年産以降、国から米の生産数量目標設定が示されなくなったため、県農業再生協議会が次年産の県産米需要予測を算出し、各地域農業再生協議会等に向けて示している。 需要予測には、国から提供される県産米の生産量と在庫数量から算出した需要実績を用いる。 平成21年産から令和元年産までの需要実績から回帰式を導き、予測を行った。 上記の方法により令和3年産米の需要予測を行い、76,122 トンと試算した。	静岡県経済産業部農業局農芸振興課内 Tel054-221-3249																											
愛知	「生産数量目標の目安」（公表日 2020/12/15） 前年産までの本県における過去10年間の米推定需要量（主食用米等生産量及び6月末在庫量から算出）のトレンド（回帰式）による算出から、本県の実情に即した生産数量目標とする算出に変更する。 具体的には、本県の総需要量（人口×一人当たり消費量）に占める本県産米シェア率（過去10年間のシェア率）により需要量を推計し、6月末在庫量を考慮して主食用米生産量を算出する。 算出した主食用米生産量は147,018t であるが、需要量に応じた生産と県産米在庫量の抑制に取り組むため、令和3年産米の生産数量目標（主食用）は過去3年間と同数量の131,362t に設定する。 令和3年産米の生産数量目標の目安 ⇒ 令和3年産米の生産数量目標（主食用）131,362t ＋ 種子用等の生産量736t ＝ 132,098t	愛知県農業再生協議会事務局：愛知県農業水産局農政部園芸農産課 Tel052-954-6420 http://www.aisuikyo.jp/																											

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
三重	「生産量の目安」（公表日 2020/11/19） ○ 国が令和2年11月に公表した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本方針」に準じ、令和2/3年及び令和3/4年の三重県産主食用米の需給見通しを算出する。 ○ この需給見通しから算出した令和3年産主食用米等生産量を「主食用米生産量の目安」とする。 ○ 食用米生産に供する種子については、県産米の安定生産を図る上で重要であることを鑑み、「水稻種子生産量」の必要分とする。 ○ 「主食用米生産量の目安（132,336t）」に、「水稻種子生産量（462t）」を加え、三重県の「生産量の目安（132,798t）」とする。	三重県農林水産部農産園芸課 TEL059-224-2547 http://www.pref.mie.lg.jp/NOUSAN/HP/77062045898.htm
滋賀	「生産目標」（公表日 2020/11/25） 「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」をはじめ、滋賀県における主食用米の生産数量目標の配分シェアや滋賀県産米の民間在庫量、需要実績の推移等を総合的に勘案し、149,428tを「基準値」として設定する。（令和2年産の生産目標より5,320t（面積換算1,027ha）減となり、前年比3.4%の減。） また、需要に応じて実需者等と結び付いた販売が見込める地域において、確実に売れる米を生産・供給する観点から、「基準値」に事前契約等による生産が可能な数量を積み上げた152,783tを「上積み可能値」として幅をもって設定する。 「基準値」149,428t（28,847ha）～「上積み可能値」152,783t（29,494ha）	滋賀県農業再生協議会 TEL077-528-5211 http://www.shiga-suiden.jas.or.jp/jyuyou/R03san_haibun.pdf
京都	「見通し」（公表日 2020/12/25） 主食用米については、主産地からの販売攻勢や全国的な需要減少の懸念に備え、オール京都でさらに高品質でおいしいお米づくりに取り組むとともに、「品質の高い良食味米や中食・外食用米」等の多様な実需者ニーズを起点とした需要の拡大、京都府産の米の知名度の向上、生産の低コスト化等を進める。 令和3年度水稻（主食用）作付見通し：13,330ha	京都府農林水産部農産課 TEL075-414-4953
兵庫	「生産目安」（公表日 2020/11/30） 1 国が示す令和3年産主食用米等生産量に県のシェア（概ね2.4%）によりベースとなる数値を算定。 2 上記で算定した数値から、令和2年産の酒造好適米（粹内）相当の数量を控除し、県協議会が実施した県産米の需要動向調査、農地の利用状況、他作物の生産状況等を踏まえた主食用米の生産余地を総合的に判断して調整。 令和3年産生産目安 150,000t ／ 29,880ha	兵庫県農政環境部農政企画局農業経営課 TEL078-362-3407 https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/documents/20201130_6682_1.pdf

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先												
鳥取	「生産数量目標」（公表日 2020/12/4） 1 設定等の考え方（平成 30 年産米からの設定等を基本とし、現在の緊急的な状況への対応を盛り込む。） (1) 平成 30 年産米からの行政による配分の廃止を受け、県農業再生協議会は県全体の生産数量及び地域別の生産数量を設定する。 (2) 県全体の米生産数量目標は、JA グループの販売計画を基本とし、生産者の作付意向、国の需給見通し情報等を勘案する。 (3) 各地域協議会の生産目標数量は、前年度の作付実績を基本とする。 (4) 生産数量目標は、需要に応じた生産のための目安とし、各地域は JA と調整を行うこととする。 (5) 令和 4 年産米については、令和 2 年産米の販売状況と全国の実績・販売状況に特に注視し、生産数量目標を各地域や担い手等と協議して設定する。 2 具体的な設定方法 (1) 次の①と②の間を生産数量目標とし、その中間値を県の生産数量目安とする。 ① 各 JA が販売計画に基づき作成した生産数量の合計（64,908 トン） ② 令和 2 年産米実績から国の基本指針による全国的に減産する 30 万トンの県シェア率（0.88%）分を差し引いた数量（62,860 トン） (2) 各地域協議会の生産数量目標は、前年度の作付実績を基に、県全体におけるシェア率を求め、その係数を乗じて設定する。 (3) ただし、JA の生産数量の合計を県全体の需要量とした場合の地域の実績は、各 JA 内における前年度の作付シェア率を求め、その係数を乗じて設定する。 3 令和 3 年産米の生産数量目標（案） (1) 生産数量目標は、上記②62,860 トン～①64,908 トンの間とし、その中間値 63,884 トンを鳥取県の生産数量目安とする。	鳥取県農業再生協議会 鳥取県農業協同組合中央会 農政広報部 Tel0857-21-2608 鳥取県農林水産部農業振興戦略監生産振興課 Tel0857-26-7280												
広島	「生産の目安」（公表日 2020/12/4） ○ ①「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」の全国の需要見通しの翌年産主食用米生産量（693 万トン）×広島県のシェア率（直近 6 年間の都道府県別シェアのうち中庸 4 年の平均） ②令和 2 年産広島県主食用米生産数量見込み＋県内実需者に対する需要動向調査結果により算出した県内産需要不足量 ①≥②となった場合、①を生産の目安とする。 ①<②となった場合、②を生産の目安とする。 ○ 県域の実績の目安（数量）を県単年単収（農林水産省公表値）で除し県域の目安（面積換算値）を算定。 県域主食用米生産の目安 22,678ha／119,741 トン（②により算出）	広島県農業再生協議会事務局 （広島県農林水産局農業経営発展課） Tel082-513-3557												
山口	「生産の目安」（公表日 2020/12/23） ○ 主食用米の「生産の目安」 県産米の価格安定に向け、山口県地域農業戦略推進協議会が、需要と供給の均衡が保たれるよう、県産米の生産・販売状況及び全国の需給見通し等を加味し設定 令和 3 年産の実績の目安は、令和 2 年産の不作（作況指数 73）により、供給量が減少していることから、需要に応じた生産を推進するため、令和 2 年産米の目安を据え置く 地域別の生産の目安は、作付実績に基づく「営農の継続性」や地域の「作付意向」、売れる米づくりの推進による「結びつき米」の実績等を勘案し設定 <table><tr><th colspan="2">令和 3 年産</th><th colspan="2">令和 2 年産（参考）</th></tr><tr><th>生産の目安</th><th>前年（令和 2） 作付実績比</th><th>生産の目安</th><th>作付実績</th></tr><tr><td>97,400 トン 19,323 ha</td><td>109%</td><td>97,400 トン 19,323 ha</td><td>89,150 トン 17,800 ha</td></tr></table> ※ 数量は各地域作付実績(ha)×地域単収の合計値 面積は国の公表値で、実績対比は小数点以下を切り上げ	令和 3 年産		令和 2 年産（参考）		生産の目安	前年（令和 2） 作付実績比	生産の目安	作付実績	97,400 トン 19,323 ha	109%	97,400 トン 19,323 ha	89,150 トン 17,800 ha	山口県地域農業戦略推進協議会事務局 Tel083-973-2215 http://y-ninaite.jp/sanchi/komezukuri
令和 3 年産		令和 2 年産（参考）												
生産の目安	前年（令和 2） 作付実績比	生産の目安	作付実績											
97,400 トン 19,323 ha	109%	97,400 トン 19,323 ha	89,150 トン 17,800 ha											

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
香川	「生産の目標」（公表日 2020/12/18） ○ 「生産の目標」設定の方法 ① 香川県農業協同組合が各地区営農センターごとに、現状の品種別作付実態、集荷・販売動向からみた今後の需要等を加味して算定し、それぞれ積み上げた面積等から、県・JA 担当者と構成する、さぬき米生産推進チームにおいて協議のうえ原案を作成。 ② その際、主食用米の生産確保に向けて生産振興としての水準を考慮しつつ、品種別・地域別の生産の方向性、麦等との二毛作などの作期構成、地域の特性及び本県の水田農業を維持する観点を踏まえ、設定。 提示する内容： 面積 12,600ha、生産量 62,496 トン ※参考：県全体の生産の目標 品種及び地域ごとの生産の方向性 提示する単位： 県全体、香川県農業協同組合の7地区営農センター その他： ① 品種及び地域ごとの生産の方向性は、今後、目指すべき品種構成や地域ごとの作付方向であり、各種施策に取り組むとともに、生産者に情報発信を行いながら推進を図る ② 各地域農業再生協議会は、各地区営農センターの「生産の目標」に基づき、地域協議会ごとの作付予定面積の算定や水田フル活用ビジョンを策定	香川県農政水産部農業生産流通課 Tel087-832-3418 https://www.kagawa-saiseikyo.jp/suiden/index.html
福岡	「作付計画数量・面積」（公表日 2020/11/26） ○ 令和3年産における主食用米の作付計画数量・面積 2年連続の不作による本県の民間在庫量の大幅な減少を踏まえ、前年産と同様の数量・面積を目安として設定。作付計画数量：174,209 トン、作付計画面積：35,122ha ※参考 前年産の設定方法 「作付計画数量・面積」 ○ 主食用米の作付計画数量・面積 (1) 国の主食用米等生産量に、27年産米の生産数量目標設定時の本県のシェア率を乗じて作付計画数量を算出。 (2) 作付計画数量を本県の前年産米平均収量で除して作付計画面積を算出。	福岡県水田農業推進協議会 （福岡県農林水産部水田農業振興課） Tel092-643-3473
佐賀	「生産のめやす」（公表日 2020/12/1） ○ 佐賀県においてはこれまでも米の生産調整には真摯に取り組んできたところであり、令和2年産では、令和3年産に求められるめやすの削減以上の転作を行っている。また、販売面では県産米の実需からの引き合いに応え、一定程度のロットを確保することも重要となっている。 ○ 以上を踏まえ、国が示した適正生産量に準じた生産量を遵守しつつ、一定程度のロットを確保するため、令和3年産のめやすについては、削減面積を前年比150%程度（454ha）とする。 ○ この場合、令和3年産米の佐賀県全体の「生産のめやす」は129,797 トン（面積換算値 25,009ha）となる。	佐賀県農林水産部農産課 Tel0952-25-7117
熊本	「作付目安」（公表日 2020/11/25） ○ 本県需要見込量、地域別の作付目安の提示を止め、県全体の作付目安のみを地域協議会へ提示する。 ○ 県全体の作付目安の設定方法 令和3年産熊本県の作付目安 ＝地域協議会等の主食用米の作付目標面積（※）の合計により算定。 ＝33,105ha（数量換算値 169,759t） ※ 地域協議会等の主食用米の作付目標面積は、2年11月までに提出された水田フル活用ビジョンに基づく。 ※ 本県需要見込量を別途算定し（提示はしない）、県全体の作付目安がこの範囲内に収まることを確認する。 ○ 地域協議会別への提示方法 県全体の作付目安に、各地域協議会が設定する作付目標面積一覧を添付して提示。 農業者に対しての作付目安情報の提示は、地域の実情に応じて地域協議会が決定。	熊本県農林水産部生産経営局農産園芸課 Tel096-333-2388 http://www.kumamoto-suiden.jp/

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
大分	「生産の目安」（公表日 2020/11/16） 1 設定の時期 11 月 16 日 2 算定方法 （1）県全体 平成 30 年産米 20,600 ha の作付面積を基準として、国の需給バランス及び水稻の作付状況を勘案し、高収益な園芸品目等への転換促進、その他戦略作物（麦、大豆等）等への転換をすすめ、令和 5 年産の中長期目安を 19,080ha とする。 また、この実現に向けた令和 3 年産の目安を 19,693ha とする。 （2）市町村への提示 令和 5 年産の中長期目安 19,080ha、令和 3 年産の目安 19,693ha に令和 2 年産主食用米作付面積の市町村別シェアを乗じる。	大分県農林水産部農地活用・集落営農課水田活用推進班 TEL097-506-3593 http://www.pref.oita.jp/soshiki/15280/3mokuhyou.html

※ 令和 3 年 1 月中に決定予定

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
奈良	「生産数量の目安」 令和 2 / 3 年の主食用等需給見通し（国）を参考に現在県農業再生協議会で従来の算出手法の見直しを検討中。	奈良県農業協同組合中央会総括部農政課 TEL0742-27-4062